

令和2年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中、地域の活力を創出し維持していくためには、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

青森県教育委員会では、本県の教育行政の基本的な目標及び施策の方向性を示した「青森県教育施策の方針」に基づき、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」に努めて参ります。そのためには、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」が必要です。

令和2年度は、県教育委員会が掲げる「施策の柱」のうち、特に、「子どもを守り支える安全・安心な教育環境づくり」に基づき、「学校を核とした地域づくり推進事業」を重点事業として新たに立ち上げます。多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進めることで、未来を担う子どもたちの成長を地域全体で支える仕組みづくりに取り組んで参ります。

本冊子は、第1部において、本県の令和2年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び令和元年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成にあたり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和2年4月

青森県教育庁生涯学習課長
葛 西 浩 一

目次

第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	令和2年度社会教育行政の方針と重点	2
III	令和2年度社会教育施策	
1	「令和2年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	令和2年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	21
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	26
(4)	社会教育推進のための基盤整備	29
3	令和2年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	32
4	令和2年度社会教育関係予算の概要	44
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	45
(2)	青森県社会教育委員	46
(3)	青森県立図書館協議会	47
6	令和2年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	48
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	51
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	53
IV	令和元年度の実績	
1	令和元年度事業の実績一覧	54
2	令和元年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	56
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	88
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	96
(4)	社会教育推進のための基盤整備	104
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	110
(2)	青年の家(宿泊型)の概要	111
	[参考] 令和元年度社会教育関係刊行物一覧	117
V	令和元年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	118
2	令和2年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	120
(2)	事業別分類	122
(3)	事業一覧	123
3	令和元年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	137
(2)	事業別分類	139
(3)	事業一覧	140

第2部

I	令和2年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	155
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	156
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	157
4	社会教育施設の状況	
(1)	公民館数及び公民館職員数	158
(2)	公民館一覧	160
(3)	公立図書館一覧	164
(4)	博物館等一覧	164
(5)	青少年教育施設一覧	165
(6)	教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	165
II	令和元年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	166
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	168
III	令和元年度市町村の生涯学習推進体制	170
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	172
V	主な社会教育関係団体一覧	173

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	175
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	176
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	177

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く^{ひら}人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 令和2年度社会教育行政の方針と重点

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

令和2年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

オ 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業を始めとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

イ 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行われるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 令和2年度 社会教育施策

1 「令和2年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	令和2年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 8
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 8
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 9
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 9
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 10
	7	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 11
	8	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 11
	9	あおり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 11
	10	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 13
	11	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
	12	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 13
	13	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 13
	14	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 14
	15	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 14
	16	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 14
	17	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 15
	18	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 15
	19	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 15
	20	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 15
	21	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 18
	22	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 19
	23	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 20
	24	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 20

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	25	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業	《企画》	P. 21
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	26	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 22
イ 次代の地域を担う若者の育成	27	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 22
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	28	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 23
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	29	持続可能な地域づくりのためのネットワーク会議	《社セ》	P. 23
	30	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 24
	31	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 24
(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	32	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 26
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	33	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 26
	34	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 26
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	35	学習情報の収集・提供・整備事業	《社セ》	P. 26
	36	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 26
	37	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 27
	38	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 27
	39	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 28
	40	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 28
	41	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 28
(4) 社会教育推進のための基盤整備	42	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 29
ア 社会教育推進体制の充実	43	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 29
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	44	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 29
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	45	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 30
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	46	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 30
	47	生涯学習専門講座派遣事業	《地域》	P. 30
	48	社会教育主事等一般研修	《地域》	P. 30
	49	在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 30
	50	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 31
	51	ボランティア関係者情報交換会	《社セ》	P. 31
	52	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 31
	53	県立図書館資料整備	《図書》	P. 31
	54	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 31

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和2年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,842千円

【事業目的及び概要】

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

【事業内容】

(1) 地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

ア 事業の企画

- 内容：市町村の社会教育主事・社会教育関係職員等が中心となり、首長部局(まちづくり、地域づくり担当部局)、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり地域の良さを生かしたりするための事業を企画するワークショップを実施する。ワークショップにおいては、講師による講義及び指導助言や事例発表者による発表内容をもとに、実施可能な事業について話し合い、実際に実施する事業を決定する。

○回数：2地区×3回程度

イ 事業の実践

- 内容：「事業の企画」で企画した事業等について、実行委員会に委託して実践する。

○実行委員会：各市町村社会教育関係職員等、首長部局職員、NPO団体、地域づくり団体等

(2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

- 内容：学校と企業等の関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行う。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教職員、学校支援ボランティア、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部関係者等

○回数：県内6地区で1回

イ 模擬授業等の開催

- 内容：各地区実行委員会の教育支援活動推進員のコーディネートにより、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介するため、教職員や地域学校協働本部関係者等を対象とした、企業等による教育支援見本市や模擬授業等を実施する。

○回数：県内6地区で1回

○対象：教職員、学校支援ボランティア、地域学校協働本部関係者等

子どもの読書活動推進事業 2,184千円

【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容】

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。

(2) 子どもの読書活動推進大会の開催

子どもの読書活動に係る関係者が情報の共有を図り、子どもの読書活動の推進方策を探る。

○期日：12/12(土)

○場所：県総合社会教育センター

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

青森県子ども読書活動推進計画(第四次)周知のためのリーフレットを作成するとともに、子ども読書活動推進計画の未策定市町村へ訪問し、計画策定が進むようにする。

いじめ防止キャンペーン推進事業	7,441 千円
------------------------	-----------------

【事業目的及び概要】

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

【事業内容】

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6点程度を選定、表彰する。また、優秀作品を主題とする絵コンテの作成を、県内高校生に依頼する。

(2) テレビCMの制作・放送

いじめ防止標語コンクールの優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局においてテレビ放映する。

特別支援学校における家庭教育支援事業	683 千円
---------------------------	---------------

【事業目的及び概要】

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

○主管校：県内特別支援学校(20校)

○開設時間：各4日間 10時間程度

○対象：障害のある児童生徒の保護者等

○学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

学校を核とした地域づくり推進事業	3,193 千円
-------------------------	-----------------

【事業目的及び概要】

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、様々な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

【事業内容】

(1) 地域学校協働本部構築モデル事業(県内4地区)

県内で設置例がない、または事例が限られている形態の地域学校協働本部を設置し、これまでの学校支援活動にとどまらず、学校が地域の核となり、地域学校協働本部が地域との連携・協働を進めながら、地域課題の解決に取り組む活動を行う。

(2) 地域と学校とのコラボレーション研修【主管：各教育事務所】

地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネータ力の育成及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ。

○期日・場所：東青地区 1/12(火) 県総合社会教育センター

- 西北地区 12/ 4(金)五所川原市中央公民館
- 中南地区 11/24(火)県武道館
- 上北地区 11/10(火)七戸中央公民館
- 下北地区 12/ 8(火)むつ来さまい館
- 三八地区 11/16(月)八戸市内(予定)

○対象：地域学校協働活動推進員、家庭教育支援関係者、放課後子ども教室支援員、NPO団体関係者、県立学校及び小中学校教職員、市町村教育委員会職員

(3) 地域との連携を担う教職員研修(県内6地区×1回)

地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての校内での役割、留意点について研修を行う。

- 期日・場所：東青地区 8/ 5(水)県総合社会教育センター
- 西北地区 8/27(木)つがる市松の館
- 中南地区 8/ 6(木)弘前市中央公民館相馬館長慶閣
- 上北地区 7/27(月)六戸町文化ホール
- 下北地区 7/ 2(木)むつ来さまい館
- 三八地区 7/ 3(金)南部町楽楽ホール

○対象：地域連携を担う教職員(県立学校及び小中学校教職員)、市町村教育委員会職員

地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,054千円

[事業目的及び概要]

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

[事業内容]

(1) 地域学校協働活動推進委員会の開催

県内の地域学校協働活動の推進について、総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議し、各市町村の放課後子ども総合プランの推進を支援する。

- ア 地域学校協働活動推進委員会の開催(年2回)
 - ・委員数：15名(行政関係者(教育委員会、福祉部局)、学校関係者、PTA関係者、学校支援関係者、社会教育関係者、児童福祉関係者、学識経験者等)

- イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議(年1回)
 - ・対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修会の実施

- ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】
 - ・目的：地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る。
 - ・日時及び場所：6/4(木)10:00～15:00 県総合社会教育センター
 - ・対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、教職員等
- イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修【主管：各教育事務所】
 - ・目的：放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。
 - ・期日：前後期各1日(東青地区は前後期各2日)

地区	前期予定	後期予定
東青	6/16(火)	9/15(火)
	6/17(水)	9/16(水)
西北	6/ 5(金)	10/ 2(金)
中南	7/ 1(水)	9/ 8(火)
上北	6/ 9(火)	10/ 9(金)
下北	6/16(火)	10/14(水)
三八	5/21(木)	10/ 1(木)

- ・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童指導員等
- ウ 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置
県に地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進等を行う。

放課後子ども教室推進事業費補助 60,525 千円

〔事業目的及び概要〕

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子供たちの安全・安全な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容〕

放課後子ども教室の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 17 市町村 74 教室

平内町 外ヶ浜町 今別町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 大鰐町 十和田市
おいらせ町 六戸町 東北町 むつ市 風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

地域学校協働活動推進事業費補助 6,438 千円

〔事業目的及び概要〕

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容〕

地域学校協働活動及び外部人材を活用した教育支援活動の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。

【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

- ・放課後子ども教室

予定 7 市町 28 本部

今別町 五所川原市 鱒ヶ沢町 中泊町 平川市 三沢市 五戸町

- ・外部人材を活用した教育支援活動

予定 4 市町 20 か所

平内町 今別町 弘前市 三沢市

あおもり家庭教育支援総合事業 2,791 千円

〔事業目的及び概要〕

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、これに対応した学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等の事業等について協議する。

○構成：有識者、家庭教育支援者など 10 名以内

○回数：年 3 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり親楽プログラムテキスト作成委員会」を設置し、あおもり家庭教育アドバイザーが活用する家庭教育の学習テキストの内容について協議し、改訂等して作成する。

- 対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、「あおり親楽プログラム」を活用した講座や研修会等を実施する団体及び「あおり家庭教育アドバイザー」等の家庭教育支援者
- 体裁：A4判小冊子 1,500部
- テキスト作成委員会 構成：家庭教育支援推進協議会より4名選出
- 回数：年2回
- (3)親の学びを支援する「あおり家庭教育アドバイザー」の派遣(主管：県総合社会教育センター)
今日的課題に対応した家庭教育の学習を推進するための「あおり親楽プログラム」を活用した講座、研修会で進行役を行う「あおり家庭教育アドバイザー」をPTA等の要請に応じて派遣し、地域における家庭教育支援の活性化を図る。
○対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、あおり親楽プログラムを活用した講座や研修会等を実施する団体
- 派遣回数：20回
- 派遣延べ人数：30人
- (4)読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会に委託)
幼稚園等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を、県内6地区で養成する。
○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民
- (5)あおり家庭教育応援フェスタの開催
地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、「あおり家庭教育アドバイザー」による「あおり親楽プログラム」を活用した特別講座及び様々な家庭教育支援に関する情報提供を行うことにより、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高める。
○期日：11/1(日)
- 場所：青森中央学院大学
- 対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民
- (6)祖父母向け孫育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)
家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み聞かせるのに適したおすすめの絵本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方等を学ぶ。
○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等
- 回数：年1回×2地区(平内町、風間浦村)
- (7)青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催
社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のネットワークを広げる研修会を開催する。
○期日：1/8(金)
- 場所：県総合社会教育センター
- 対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体関係者、家庭教育応援隊養成講座受講者、あおり家庭教育アドバイザー登録者、市町村児童福祉担当者、幼稚園・保育所職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等
- (8)家庭を支える連携・協働セミナーの開催
予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制づくりに向けて、令和元年度に作成した「地域のチカラで家庭を支える！実践事例から学ぶ家庭教育連携・協働ハンドブック」を活用しながら、予防的・早期対応型の家庭教育支援の必要性等について学習するセミナーを開催する。

	期 日	場 所
第1回	7/31 (金)	青森県武道館
第2回	11/18 (水)	弘前市中央公民館相馬館

- 対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、市町村児童福祉担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て支援団体関係者、家庭教育応援隊養成講座受講者、あおり家庭教育アドバイ

ザー登録者、幼稚園・保育所職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 1,000千円

〔事業目的及び概要〕

中学生及び高校生が自らの夢に向かって主体的に行動できるように、コミュニケーション、コーチング等の研修を修了した大学生からの働きかけにより、中・高校生のやる気や意欲を引き出し、チャレンジする心を育むためのワークショップを計画的に実施する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) ワークショップ「キャリアサポ」、「Jr. キャリサポ」の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

ア 時期：6～3月

イ 対象校：県内高等学校18校、中学校1校

ウ 対象生徒：高校生約3,000名、中学生約100名

(2) キャリア形成の支援

ア 関係者研修会の開催

(ア) 実施校担当者等研修会

(イ) 大学生会議

イ 大学生研修会の実施

(ア) 基本研修

(イ) ワークショップ演習

(ウ) 模擬演習(合同リハーサル)

(エ) 応用研修

ウ パイロット事業内容の精選及び研修会の実施

(ア) 中学校対応研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 195千円

〔事業目的及び概要〕

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学修への積極的な取組を推進する事業である。

〔事業内容〕

(1) 高校生スキルアッププログラムの運営

(2) 高校担当教員対象研修会の実施

(3) 評価サービス

(4) 県民カレッジとの連携

青森で生きる未来人財育成事業 1,097千円

〔事業目的及び概要〕

県内市町村地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めるため、土曜日等(日曜日・祝日・長期休業中を含む)の学習活動に高校生・大学生を派遣し、異年齢交流を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 対象市町村

放課後子ども教室推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村

放課後児童クラブ等に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村

(2) 内容

学習支援、レクリエーション、体験活動

(3) 派遣対象

高校生…居住市町村へ派遣する。

大学生…希望により居住市町村以外へも派遣する。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業**【事業目的及び概要】**

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

【事業内容】

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 - ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座**【事業目的及び概要】**

新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について理解し、学校・家庭・地域が『チーム』で連携して取り組むための「目的を共有する熟議」を体験的に学ぶ機会とする事業である。

【事業内容】

- (1) 期日：11/26(木)
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員等
- (4) 内容
 - ア 情報提供…「県内のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の現状」
 - イ 講義…「『社会に開かれた教育課程』の実現に向けて」
～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動～
 - ウ 事例紹介…「県内外の参考事例紹介」
 - エ 演習…(仮)「目的を共有するための“熟議”(グループワーク)

家庭教育応援隊養成講座 790 千円**【事業目的及び概要】**

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備することを目的として、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

【事業内容】

- (1) 場所：県内2地区(西北地区…五所川原市／中南地区…弘前市)
- (2) 定員：各30名
- (3) 対象：家庭教育支援者をめざす人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、読み聞かせ団体スタッフ、市町村の家庭教育担当者等
- (4) 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。また、講義内容を活かしながらグループでの実践(サロン運営)を通して子育て中の親子との関わり合いを経験し、学びを継続していく。(全7回：6～12月)

家庭教育支援動画制作普及事業 3,620 千円**【事業目的及び概要】**

子育て情報を動画により発信することで、不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1)家庭教育支援動画の制作
各家庭や地域での様々な子育て情報や取組等を盛り込んだ家庭教育支援動画(4分程度×8作品以上、民間委託制作)を制作する。
- (2)委託業者選定審査会の実施
家庭教育支援動画制作のための審査会を開き、委嘱業者を決定する。
- (3)家庭教育支援動画の配信
総合社会教育センターホームページや動画共有サービス等を利用した普及・周知を行う。
- (4)各種研修会等での家庭教育支援動画の活用
各種研修会・会議等での活用を促すとともに、出前講座を行う。

家庭教育相談事業 399千円**〔事業目的及び概要〕**

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子をもつ保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1)対 象：乳幼児から高校生までの子をもつ保護者やその家族
- (2)実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談・24時間受付
- (3)場 所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4)対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5)相談体制：家庭教育相談員及び県総合社会教育センター教育活動支援課員が対応

県立図書館**子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業****〔事業目的及び概要〕**

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

- (1)市町村内巡回図書セット貸出サービス
「朝の読書」活動や読み聞かせ等に使える図書をセットにし、市町村立図書館等を経由して、小・中学校、幼稚園・保育所等に貸出する。
- (2)学習支援セット貸出サービス
調べ学習やブックトーク等に使える図書を52のテーマごとにセットにし、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に貸出する。
- (3)ミニセット貸出サービス
全国的なイベント等に対応した展示に使える図書をセットにし、市町村立図書館等(一部高等学校・特別支援学校を含む。)に貸出する。

県立梵珠少年自然の家**梵珠少年自然の家主催事業 1,615千円****〔事業内容〕**

- (1)看板事業

〔事業目的及び概要〕

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、年長児から中学生までの幅広い年代を対象に、施設の魅力を生かした活動プログラムを提供していく事業である。

活動名	期 日	対 象	募集人員	内 容
夏の7days キャンプ ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する140km 真夏のチャレンジ!～	8/2(日)～8(土)	小学5年生 ～中学3年生の児童生徒	20名	出会いのつどい、自転車隊列走行トレーニング、自転車による移動型テント泊、野外炊事、渓谷トレッキング、キャンプファイヤー、川遊び、ラフティング体験、創作活動、別れのつどい
年長すくすく キャンプ ～親元を離れての1泊大冒険～	8/29(土)～30(日)	年長児	16名	出会いのつどい、仲間作りゲーム、流しそうめん、森の中で冒険遊び、テント装飾、五目寿司作り、読み聞かせナイト、ジャンボメダル作り、別れのつどい
9歳チャレンジキャンプ ～ひとりではできろぞ!～	9/19(土)～21(月)	9歳児童 (小学3・4年生)	24名	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、ザリガニ釣り、段ボール基地作り、梵珠山縦走登山、キャンドルサービス、野外炊事、冒険遊び、創作活動、別れのつどい
7歳ワンツーカーキャンプ ～自分のご飯を自分で作ろう～	2/27(土) ～28(日)	7歳児童 (小学1・2年生)	24名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲーム、雪の中で冒険遊び、ベッドメイキング、館内炊事、キャンプファイヤー、創作活動、別れのつどい

(2) 養成事業

〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体等の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

活動名	期 日	対 象	募集人員	内 容
在学少年宿泊指導者研修	4/21(火)～22(水)	令和2年度利用予定団体の引率者及び今後利用を考えている団体の引率者		実技体験(野外・室内・創作の各プログラム)、宿泊体験、講義(自然体験活動に望むこと)、説明(施設利用に当たっての留意点及び食堂の利用とアレルギー対応について)、演習・実践(日課表作成)
自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー (1)春を楽しむサンday (2)ボランティア入門セミナー (3)ファミリーキャンプI・II	実施日は各事業を参照 (2)5/16(土) ～17(日)	高校生及び大学生	定員は各事業により異なる。 (2)(7) (11)は30名程度。 (5)は12名、他は4～6名程度。	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー対象11事業の中から、興味関心や日程の都合に応じて参加し、梵珠少年自然の家ボランティアとして、自主企画の実践や子どもたちの活動を支援し、自己のスキルアップを図る。 さらに、事後に企画及び運営に係るボランティアとしてのふりかえりを行い、次企画に向けた改善を図る。

(4)夏の7 days キャンプ (5)年長すくすくキャンプ (6)9歳チャレンジキャンプ (7)自然体験ぼんじゅフェスタ (8)本格門松をつくるう (9)冬にとびだそう (10)7歳ワンツーカーキャンプ (11)ボランティアふりかえりセミナー	(11)3/6(土)			各事業は実施期間に応じて単位が付与されており、7単位以上取得したものは「ぼんじゅマスターボランティア」、10単位以上取得したものは「指導補助員」としてそれぞれ認定する。 【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援、グループメンバーの体調管理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動における、基本的な知識や技術を習得するための研修や施設ボランティアとしての連携を深めるための実習など
指導者養成 ～ぼんじゅ出前講座～	11月～3月 【各回即日】	幼稚園・保育園(認定こども園含む)及び小・中学校、特別支援学校の小・中学部、PTA、青少年教育団体(子ども会、児童館、放課後子ども教室等)、公民館	特に定めない	団体が開催する各種行事(事業)に出向き、自然の家が提供するプログラムの実施における直接指導と助言を行う。直接指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。 また、過去に出前講座を実施した団体については、用具の貸し出しや創作材料の提供及び指導方法の伝達のみを行う「間接指導」の利用を積極的に勧めていく。

(3)親子事業

【事業目的及び概要】

自然に触れ自然について学ぶことを契機に自然に親しむ態度を育てることを目的として、親子や一般県民を対象に、施設周辺の恵まれた自然環境を生かした多様な体験活動機会を提供する事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン day ～春の息吹を五感で感じよう～	4/29(水)	小・中学校の児童生徒を含む保護者とその家族	18家族	出会いのつどい、自然観察、ピザ生地作り、ピザ焼き体験、春のクラフト、別れのつどい
ファミリーキャンプ ～初めて家族大歓迎～	I 7/11(土) ～12(日) II 7/18(土) ～19(日)	小・中学校の児童生徒を含む保護者とその家族	18家族	出会いのつどい、テント設営、選択による野外活動体験①(ディスクゴルフ、自然観察、ザリガニ釣り)、ダッチオープン等による野外炊事、選択による野外活動体験②(ホテル観察、星空ウォッチング、たき火)テント泊、創作活動、別れのつどい

自然体験ぼんじゅフェスタ	10/25(日)	自然体験活動に関心のある方	各プログラムによっては定員あり	ダッチオープン体験、ぼんじゅ特製きりたんぼ焼き、ぼんじゅ特製BBQ串焼き、本格リース作り、自然物を使った創作ブース、ぼんじゅ創作ランド、ぼんじゅわくわくランド(体育館やキャンプ場での遊び体験)、ぼんじゅプラネタリウム、防災「起震車」体験他
本格門松をつくろう	12/12(土)・12/13(日)【両日で3回実施の予定】	小・中学校の児童生徒とその保護者及び門松づくりに関心のある一般の方	各回 35 家族	開会行事、製作説明、本格門松づくり(土台作り、飾り付け)、昼食提供(希望者)
冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	2/6(土)～7(日)	小・中学校の児童生徒を含む保護者とその家族	13 家族	出会いのつどい、雪の自然観察、雪灯籠作り、館内炊事、夜の雪灯籠祭り、創作活動、チューブそり遊び、別れのつどい

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 974 千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

【事業内容】

(1)自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	募集定員	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/17(日)	年長児・ 小・中学生とその 保護者	100 名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルを歩こう 等
たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び」①② ※2回開催	7/5(日)		100 名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作り、磯遊び 等
	7/12(日)		100 名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/18(日)		100 名	秋の自然を楽しもう ・里山や海岸散策、創作活動 等
たねさしワールド 「冬の季節を感じて」	12/6(日)		100 名	創作しめ飾り、門松を作ろう ・ミニしめ飾り ・ミニ門松 等
たねさしワールド 「エンジョイ! 雪遊び」①② ※2回開催	2/6(土)	4歳以上の 幼保・小・ 中学生と その保護 者	100 名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、スノークラフト作り 等
	2/7(日)		100 名	

たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/20(土) ～21(日)	小3年 ～4年	40名	子どもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検、創作活動 等
	2/27(土) ～28(日)	小1年 ～2年	40名	

(2)子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	募集定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/28(火) ～31(金)	小5年 ～中3年	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・山や海での活動 等
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/24(木) ～26(土)	小5年 ～中3年	20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー 等

自然体験活動支援事業 257千円

[事業目的及び概要]

学校や公民館、児童館などの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に向向いて自然体験活動や創作活動の実地支援を行う。また、自然体験活動や創作活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月 は原則とし て実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体 等	1団体 10人 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物 マグネット、貝がらアート、種差アロ マアート等)
自然体験活動 研修会	5/30(土) ～31(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	35名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

在学少年宿泊指導者研修

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校等の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/20(月)～21(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和2年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

[事業内容]

- 講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方
- 実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
- 演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

親子で学ぶ防災キャンプ事業 125 千円

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときにおける実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募 集 定 員	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/26(土) ～27(日)	小・中学生と 保護者、 小中学校の教員	24 組 100 名	・親子キャンプで防災 ・減災力を身につけよう ・学校関係者が防災・減災の知識を身につける

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 4,978千円

〔事業目的及び概要〕

人生100年時代を見据え、職業に必要なスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進が求められていることを踏まえ、県民の主体的なキャリア形成を総合的に支援するため、産学官民のネットワークを構築し、若者・女性向けのキャリアプランニング講座の開設及び学び直しの場への動機づけとなる啓発などを行うとともに、産学官民のネットワークを活用し、学びの入り口から出口まで切れ目のない総合的な支援体制のモデルを構築する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県学び直し推進会議

- 参加機関：県内大学・短期大学・専修学校・各種学校、県関係部局、市町村、商工団体・産業支援機関、就業支援機関、民間団体
- 会議概要：第1回 7/16(木) 県総合社会教育センター
(予定) 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援に関する情報共有
・国の動向について
・ポータルサイト「Re-Learn Aomori」の運用状況について
- 第2回 10/15(木) 県総合社会教育センター
キャリアプランニング講座の実施方法等に関するワークショップ
- 第3回 1/21(木) 県総合社会教育センター
若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援に関する情報共有
・就業支援、フォローアップにおける課題について
・県民の主体的なキャリア形成の促進について

(2) 考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座

ア キャリアプランニング講座

- 対象 自分の適性や能力を発揮したいと考えている若者、子育て世代の女性
- 期日及び場所

	若者対象講座	女性対象講座		
	場所：青森市 男女共同参画プ ラザ カダール	場所：青森市 男女共同参画プ ラザ カダール	場所：三沢市 三沢キッズセン ターそらいえ	場所：むつ市 下北文化会館
第1回	7/21(火)	7/21(火)	7/27(月)	7/17(金)
第2回	9/ 7(月)	9/ 7(月)	8/24(月)	9/ 8(火)
第3回	9/29(火)	9/29(火)	9/28(月)	10/ 1(木)
第4回	10/13(火)	10/27(火)	10/26(月)	10/30(金)
第5回	11/10(火)	11/30(月)	12/ 7(月)	11/19(木)

- 内容(予定) 第1回 スタートアップ研修
第2回 自分の適性を知る研修
第3回 自分の能力開発を行う研修
第4・5回 キャリアプランをつくる研修

イ フォローアップ研修会

- 期日 2/20(土)
- 場所 県総合社会教育センター
- 内容 キャリア形成に向けたそれぞれの取組を発表するとともに、参加者同士の交流を図る

(3) 学びの場への誘導

ア 学び直しに関する啓発及びフォローアップにつながる冊子の作成・配付

(1)の学び直し推進会議によるネットワークを活用しながら、県内大学・短期大学・専修学校・各種学校の学習機会情報、各関係機関による支援情報、学び直しを通じてキャリア形成につなげた成功事例、フォローアップにつながる情報等を掲載した冊子を作成し、若者・女性を学びの場へ誘導する。

イ 学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」の運用

- ・SNS等による情報発信
- ・キャリア形成に係るeラーニングコンテンツの作成・配信

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 821 千円**【事業目的及び概要】**

若者の社会参加を促進することを目的に、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

【事業内容】

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者の社会参加を促進し、地域とのつながりを形成するため、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえた事業プランの実施を支援する。

ア 事業プランの計画立案(3地区1事業)

※書類審査を行い、3つの事業プランを選出する。

イ 選出事業プランの実施(若者団体等に委託)

ウ 実施後の事業プランの周知

(2) 困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ3回ずつ実施する。

ア 第1回自然体験・交流塾【体験活動を通じた交流会】

○期日：〔梵珠会場〕6/27(土)、〔種差会場〕7/11(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：野外炊事、創作活動、(家族対象)、情報交換 等

イ 第2回自然体験・交流塾【自然体験活動】

○期日：〔梵珠会場〕9/12(土)、〔種差会場〕8/29(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家 県立種差少年自然の家 等

○内容：自然体験活動(トレッキング等)、創作活動 等

ウ 第3回自然体験・交流塾【就労体験】

○期日：〔梵珠会場〕10/31(土)、〔種差会場〕10/17(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：就労体験、創作活動 等

エ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

第1回自然体験・交流塾開催前と第3回自然体験・交流塾終了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、成果と課題、活動内容等について話し合う。また、ボランティア研修会も併せて行う。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,296千円

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容〕

(1) 期日

- 第1回 7/18(土)～7/19(日)
- 第2回 8/22(土)～8/23(日)
- 第3回 10/24(土)～10/25(日)
- 第4回 11/28(土)

(2) 場所

- 第1～3回 県総合社会教育センター、青森公立大学国際交流ハウス(各回1泊2日)
- 第4回 県総合社会教育センター

(3) 対象

- 地域を元気にしたいという想いのある者
- 地域活動を実際に企画運営している者、または今後行う予定のある者
- 大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者
- ※原則全回出席できる者

(4) 募集人数 20名程度

(5) 受講料

無料(但し、交通費や宿泊費等は自己負担とする。)

(6) 内容

- 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション
- 地域活動を企画運営する「実践活動」
- 研修成果に係る発表会

持続可能な地域づくりのためのネットワーク会議

〔事業目的及び概要〕

社会の持続的発展のため、活力のある地域コミュニティの形成を目指し、地域の人財同士の連携・協働を可能とする弾力的で柔軟なネットワークづくりを図る事業である。

〔事業内容〕

(1) 関係者講演会(1回)

- ア 期日：6月(予定)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 概要：講演、事業説明等
- エ 対象：地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連部局行政職員および施設職員等

(2) 公民館を活用した地域ミーティング(全2回)

- ア 期日：7月中旬～8月中旬(予定)
- イ 場所：県内2地区の協力市町村公民館
- ウ 概要：ミニトークライブ、ワークショップ等
- エ 対象：高校生以上の県民および地域住民、地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連部局行政職員および施設職員等

(3) 県ミーティング(1回)

- ア 期日：12月(予定)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 概要：事業報告、事例発表、ワークショップ等
- エ 対象：高校生以上の県民および地域住民、地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連部局行政職員および施設職員等

地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	819千円
------------------------------	-------

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施

ア 期日・場所：中南地区 6/10(水) 弘前市民会館

下北地区 6/11(木) 下北文化会館

イ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：特定非営利活動法人未来図書館 主任コーディネーター 恒川 かおり

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

ア 期日：11/6(金)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

エ 講師：特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵

(3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

ア 教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

イ 新規登録事業所の開拓、登録手続き

生涯学習・社会教育関係職員研修講座	759千円
-------------------	-------

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 新任職員研修

ア 期日：前期…5/19(火) 後期…10/8(木)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 回数：2回

エ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等

オ 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

(2) センター研修

ア 時期：6月～11月

イ 回数：4回(県総合社会教育センター 定員各30名)

ウ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

エ 内容：第1回… 6/10(水) 障害者の生涯学習を知る

第2回… 8/20(木) 「地域社会と学校」の今日的課題

第3回… 10/30(金) 地域に根ざした講座を企画するために

第4回… 11/19(木) 生涯学習・社会教育関係職員の役割

(3) 地区研修

ア 時期：5月～9月

イ 回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)

ウ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

エ 内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成

東 青… 7/ 9(木) 子どもを中心にした地域のつながりづくりのために
～「子ども食堂」の取り組みを通して～

西 北… 9/18(金) 「地域と学校の連携・協働に関する現状と課題」を踏まえた市町村
教育委員会の役割

中 南… 6/17(水) 地域活性化につながる地域学校協働活動の在り方

- 上 北… 5/28(木) 「地域で考える防災」
- 下 北… 9/29(火) 生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上
- 三 八… 9/25(金) 地域活性化と社会教育行政の役割

(4) 社会教育主事等専門研修

- ア 期日：4/24(金)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 回数：1回
- エ 対象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員等
- オ 内容：国や県の動向、社会教育主事の果たすべき役割等、生涯学習・社会教育についての講義・演習・情報交換等を行う

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 476 千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

[事業内容]

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：6校
- 対象 象：一般県民(小中高生を含む)

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

[事業目的及び概要]

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団生活や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

[事業内容]

- 場所：県内特別支援学校(15校)
- 時間：各3日間 8時間程度
- 対象：障害のある青年等
- 内容：(1)社会参加学習
(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)
- (2)スポーツ体験交流

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 931 千円

[事業目的及び概要]

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

[事業内容]

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

- (1)元気青森人 PowerUp コンテンツ
- (2)あおもり学インターネット講座
- (3)あおもり子育てネット

学習情報の収集・提供・整備事業 8,938 千円

[事業目的及び概要]

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

[事業内容]

- (1)学習情報の収集・提供
 - 4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行う。
- (2)サーバ・パソコン機器等維持管理
 - 青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 522 千円**【事業目的及び概要】**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

【事業内容】

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

あおもり県民カレッジ運営業務**【事業目的及び概要】**

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

【事業内容】

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
学生募集、学生証の交付、単位認定
 - イ 連携機関への対応
登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催・協力による講座・イベントの開催
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 普及啓発情報収集
連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
 - ウ テレビ・ラジオ放送を利用した広報
 - エ 生涯学習HPの作成
- (3) 学習情報提供・学習相談
 - ア 学習相談
 - イ 学習情報の収集・提供
 - ウ 情報紙「てのひら」発行
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座開催(県内6地区にて開催)
 - イ テレビ・ラジオを利用した学習機会提供
 - ウ ボランティア自主講座の開催(社会参加活動支援)
- (5) 評価サービス
 - ア 県民カレッジ学生への評価サービス

インフォメーションプラザありすの運営**【事業目的及び概要】**

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

【事業内容】

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動支援センターの運営
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示
- (5) 学習成果の展示

県立図書館**近代文学館 特別展開催事業 2,059 千円****〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「中南津軽文学散歩」
- (2) 会期：7/11(土)～9/22(火・祝)
- (3) 内容：展示、文学講座を実施する。
 - 展示：青森県の南西部は、弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村の三市二町二村で構成され、中南津軽地域と呼ばれている。明治以降に中南津軽地域を描いた文学作品を紹介しながら、近代文学から見たこの地域の持つ魅力に迫る展示を開催。
 - 文学講座：関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第1回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第2回は、県内文学研究者等による講座を実施。

近代文学館 企画展開催事業 775 千円**〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 「ミステリーの魔術師 高木彬光生誕 100 年展」
 - 期間：10/24(土)～1/11(月・祝)
 - 内容：青森市に生まれた高木彬光(たかぎ・あきみつ)は、「刺青殺人事件」が江戸川乱歩の眼にとまり、ミステリー界にデビューした。高木彬光の生誕 100 年にあたる今年、当館で収蔵している彬光の直筆資料・図書雑誌、そして初公開となる彬光の旧蔵図書を展示し、ミステリーに新たな側面を持たせた高木彬光の業績と作品を紹介する展示を開催。
- (2) 「新谷ひろし氏寄贈資料展」
 - 期間：2/20(土)～5/16(日)
 - 内容：俳人の新谷ひろし(あらや・ひろし)氏は、1930(昭和 5)年に南津軽郡大杉村(現青森市)で生まれた。1947(昭和 22)年に青森俳句会に入会し、俳誌「暖鳥」に参加。後に同誌の編集人、さらには主宰を務め、2006(平成 18)年の終刊後は新たに「雪天」を創刊主宰。かつて青森に俳句の文学館を作りたいという夢を抱き、収集に取り組みされた新谷氏の寄贈資料の中から、青森県俳句に関する貴重な数々を公開する展示を開催。

アウトリーチサービス推進事業 428 千円**〔事業目的及び概要〕**

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・FAX等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用して貸出・返却を行う。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,048千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

<第14期青森県生涯学習審議会>

- 委員：15名
- 任期：2年(H30/10/20～R2/10/19)
- 審議テーマ：「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」
- 会議等の予定：第5回(6月)、第6回(8月)、答申提出(10月)

<第15期青森県生涯学習審議会>

- 委員：15名
- 任期：2年(R2/10/20～R4/10/19)
- 方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。
- 会議等の予定：第1回(12月)、第2回(2月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,164千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：未定
- 顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。
- 報告書：100部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 449千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

(1) 第34期青森県社会教育委員

- 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
- 任期：2年(H30/10/19～R2/10/18)
- 第34期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ
「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」

- 会議等の予定：第5回(5月)、第6回(6月)
- (2) 第35期青森県社会教育委員
 - 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
 - 任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)
 - 会議等の予定：第1回(12月)、第2回(2月)

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和2年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600部作成予定)

社会教育主事有資格者育成派遣事業 527 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(弘前大学)
- 研修期間：7/14(火)～8/7(金)

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の進行において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数：各1名

社会教育主事等一般研修 159 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の開催：年2回(予定)

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：東京及びその近郊に在住する本県出身者並びに本県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
- 実施場所：県内高等学校6校
(柏木農業高等学校、弘前実業高等学校、野辺地高等学校、六ヶ所高等学校、千葉学園高等学校、向陵高等学校)

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)*(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)***県総合社会教育センター****ボランティア関係者情報交換会 242 千円****〔事業目的及び概要〕**

ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型のディスカッションを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

〔事業内容〕

- (1) テーマ 若者が参加するボランティア活動
- (2) 対 象 各市町村教育委員会及び首長部局職員、各市町村社会福祉協議会職員、市町村ボランティア連絡協議会、各市町村ボランティア活動支援機関職員、あおもり県民カレッジ連携機関、NPOボランティア関係団体、高校生・大学生等
- (3) 場 所 八戸場所 12/21(月) 八戸ポータルミュージアムはっち
青森場所 1/7(木) アウガ
- (4) 定 員 各場所 20 名程度

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)*(P24 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)***県立図書館****県立図書館資料整備 64,469 千円****〔事業目的及び概要〕**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容〕

- 図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備
- | | |
|-------|-----------|
| 図書館 | 59,925 千円 |
| 近代文学館 | 4,544 千円 |

市町村立図書館等職員研修事業 249 千円**〔事業目的及び概要〕**

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、基本研修、ステップアップ研修及び学校図書館支援研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 県立図書館事業等担当者会議 年 1 回 5/20(水)
- (2) 初任者研修 年 1 回 6/10(水)・6/11(木)
- (3) 基本研修 年 1 回 7/8(水)
- (4) ステップアップ研修 年 1 回 11/12(木)
- (5) 学校図書館支援研修 年 1 回 9/30(水)

3 令和2年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

※4/1現在の予定を記載しています。

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	水	
	2	木	
	3	金	
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	<下北>管内教育委員会訪問①(~10日)
	10	金	
	11	土	<図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森)
	19	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	20	月	<種差>在学少年指導者研修会(~21日) <西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	21	火	<梵珠>在学少年宿泊指導者研修(~22日) <三八>あおもり県民カレッジ「三八学友会」総会
	22	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議
	23	木	
	24	金	<社セ>社会教育主事等専門研修 <図書>第62回こどもの読書週間展示(~5/24)
	25	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	26	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前)
	27	月	
	28	火	<中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	29	水	昭和の日 <梵珠>春を楽しむサンday
	30	木	
予定4月			<図書>「作家×スポーツ展」(~5/17) <下北>むつ市連合婦人会総会 <下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	金	
	2	土	
	3	日	憲法記念日 ＜社セ＞キャリアサポ・CD研修&大学生会議①
	4	月	みどりの日
	5	火	こどもの日
	6	水	振替休日 ＜三八＞三戸郡連合PTA総会
	7	木	
	8	金	
	9	土	＜社セ＞キャリアサポ・基本研修②(青森)/(八戸) ＜図書＞おはなし会
	10	日	＜社セ＞キャリアサポ・基本研修②(弘前)
	11	月	＜下北＞下北連合婦人会総会・研修会
	12	火	
	13	水	＜生学＞青森県社会教育委員連絡協議会理事会① ＜上北＞社会体育主管課長担当者会議・社会教育主管課長担当者会議
	14	木	
	15	金	＜生学＞市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議①
	16	土	＜社セ＞キャリアサポ・WS演習②(青森)/(八戸) ＜梵珠＞ボランティア入門セミナー(～17日) ＜三八＞スポーツ推進委員地区研修会
	17	日	＜社セ＞キャリアサポ・WS演習②(弘前) ＜種差＞たねさしワールド「春を感じて」
	18	月	
	19	火	＜社セ＞前期新任職員研修
	20	水	＜図書＞県立図書館事業等担当者会議
	21	木	＜西北＞西北地区社会教育担当者研修会 ＜三八＞放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	22	金	＜三八＞八戸市連合PTA総会 ＜下北＞下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	23	土	＜社セ＞キャリアサポ・合同リハーサル(青森) ＜図書＞おしえて先生！知るしるする探検隊
	24	日	＜社セ＞キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	25	月	＜図書＞特別蔵書点検(～28日)
	26	火	＜中南＞管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議 ＜下北＞管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議① ＜三八＞生学・社教主管課長及び社会教育担当者会議①
	27	水	
	28	木	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座上北地区研修 ＜社セ＞弘前大学教職大学院観察実習 ＜上北＞上北地方社会教育委員連絡協議会総会・社会教育関係職員研修講座
	29	金	＜高P連＞青森県高等学校PTA連合会総会 ＜東青＞管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① ＜中南＞中南地方社会教育委員連絡協議会総会
	30	土	＜社セ＞キャリアサポ・中学生対応研修＜運営・カタリ＞(青森) ＜種差＞自然体験活動研修会(～31日)
	31	日	＜社セ＞キャリアサポ・中学生対応研修＜運営・カタリ＞(弘前)
予定5月			＜上北＞上十三子ども育成連絡協議会定例総会 ＜下北＞むつ市連合PTA総会

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	月	
	2	火	<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会総会
	3	水	
	4	木	<社セ>地域学校協働活動推進のための研修
	5	金	<県P連>青森県PTA連合会年次総会 <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	6	土	
	7	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修<カタリ>(八戸) <社セ>キャリアサポ・応用研修①
	8	月	
	9	火	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)① <上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	10	水	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(中南地区) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第1回センター研修 <図書>市町村立図書館等職員初任者研修(~11日) <三八>管内市町村文化財担当者研修会
	11	木	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(下北地区)
	12	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会②・総会 <高P連>青森県高等学校PTA連合会弘前大会
	13	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南) <図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	
	16	火	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)(~17日) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(前期)
	17	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座中南地区研修 <中南>中南地方社会教育委員連絡協議会第1回研修会
	18	木	
	19	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)①
	20	土	<上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会
	21	日	
	22	月	
	23	火	
	24	水	
	25	木	
	26	金	
	27	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(鶴田) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員地区研修会 <下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	28	日	
	29	月	
	30	火	
予定6月			<図書>県立図書館協議会(第163回) <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	水	<西北> 西北地区スポーツ推進委員研修会 <中南> 放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	2	木	<生学> 地域学校協働活動教職員研修(下北地区)
	3	金	<生学> 地域学校協働活動教職員研修(三八地区)
	4	土	<社セ> キャリサポ・高校企画(東奥義塾)
	5	日	<種差> たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」①
	6	月	
	7	火	
	8	水	<図書> 市町村立図書館等職員基本研修
	9	木	<社セ> 生涯学習・社会教育関係職員研修講座東青地区研修 <東青> 管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会
	10	金	<社セ> 家庭教育応援隊養成講座(西北地区)②
	11	土	<図書> おはなし会 <図書> 特別展「中南津軽文学散歩」(~9/22) <梵珠> ファミリーキャンプ①~初めて家族大歓迎~(~12日)
	12	日	<社セ> キャリサポ・大学生会議② <種差> たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」②
	13	月	
	14	火	<社セ> 家庭教育応援隊養成講座(中南地区)②
	15	水	
	16	木	<生学> 青森県学び直し推進会議①
	17	金	<生学> キャリアプランニング講座[女性]①(むつ)
	18	土	<社セ> 第32期パワフルAOMORI!創造塾 第1回講座(~19日) <社セ> キャリサポ・中学生対応研修(青森) <梵珠> ファミリーキャンプ②~初めて家族大歓迎~(~19日)
	19	日	<社セ> キャリサポ・中学生対応研修(弘前)
	20	月	
	21	火	<生学> キャリアプランニング講座[若者・女性]①(青森)
	22	水	
	23	木	海の日
	24	金	スポーツの日
	25	土	<社セ> キャリサポ・中学生対応研修(青森)/(八戸) <図書> おしえて先生!知るしるする探検隊
	26	日	<社セ> キャリサポ・中学生対応研修(弘前) <図書> 特別展文学講座①
	27	月	<生学> キャリアプランニング講座[女性]①(三沢) <生学> 地域学校協働活動教職員研修(上北地区)
	28	火	<種差> 子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」(~31日)
	29	水	
	30	木	
	31	金	<生学> 家庭を支える連携・協働セミナー(第1回)
予定7月			

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	土	
	2	日	<梵珠>夏の7daysキャンプ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する140km真夏のチャレンジ～(～8日)
	3	月	
	4	火	
	5	水	<生学>地域学校協働活動教職員研修(東青地区)
	6	木	<生学>地域学校協働活動教職員研修(中南地区) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	7	金	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	山の日 <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	11	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	12	水	
	13	木	
	14	金	
	15	土	
	16	日	
	17	月	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)③
	18	火	
	19	水	
	20	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第2回センター研修
	21	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(中里)
	22	土	<社セ>第32期パワフルAOMORI!創造塾 第2回講座(～23日) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	23	日	<図書>特別展文学講座②
	24	月	<生学>キャリアプランニング講座[女性]②(三沢) <社セ>キャリアサポ・高校企画(田子) <社セ>キャリアサポ・高校企画(三戸)
	25	火	
	26	水	
	27	木	<生学>地域学校協働活動教職員研修(西北地区) <社セ>Jr.キャリアサポ・中学校企画(三戸中学校) <社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)③
	28	金	
	29	土	<梵珠>年長すくすくキャンプ～親元を離れての1泊大冒険～(～30日)
	30	日	
	31	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石)
予定8月			

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	火	
	2	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森西)
	3	木	
	4	金	<生学>第51回青森県社会教育研究大会 <社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)④ <社セ>キャリアサポ・高校企画(大間)
	5	土	
	6	日	
	7	月	<生学>キャリアプランニング講座[若者・女性]②(青森) <社セ>キャリアサポ・高校企画(青森商業)
	8	火	<生学>キャリアプランニング講座[女性]②(むつ) <社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)④ <社セ>キャリアサポ・高校企画(田名部) <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	9	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(金木) <社セ>キャリアサポ・高校企画(百石)
	10	木	
	11	金	
	12	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修③(青森) <図書>おはなし会
	13	日	
	14	月	
	15	火	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)(~16日)
	16	水	
	17	木	
	18	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座西北地区研修
	19	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習③(青森) <梵珠>9歳チャレンジキャンプ~ひとりのできるぞ!~(~21日)
	20	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修②
	21	月	敬老の日
	22	火	秋分の日
	23	水	
	24	木	
	25	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座三八地区研修
	26	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」~防災キャンプ~(~27日) <東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
	27	日	
	28	月	<生学>キャリアプランニング講座[女性]③(三沢)
	29	火	<生学>キャリアプランニング講座[若者・女性]③(青森) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座下北地区研修
	30	水	<図書>学校図書館支援研修
予定9月			

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	木	<生学>キャリアプランニング講座〔女性〕③(むつ) <三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	2	金	<県P連>県教育委員会との教育懇談会 <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	3	土	<社セ>生涯学習フェア
	4	日	
	5	月	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)⑤
	6	火	
	7	水	
	8	木	<社セ>後期新任職員研修
	9	金	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	10	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	11	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	12	月	
	13	火	<生学>キャリアプランニング講座〔若者〕④(青森) <社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)⑤
	14	水	<下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期)
	15	木	<生学>青森県学び直し推進会議②
	16	金	<生学>第1回生涯学習・社会教育担当者会議
	17	土	
	18	日	<種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	
	23	金	
	24	土	<社セ>第32期パワフルAOMORI!創造塾 第3回講座(～25日) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <図書>「ミステリーの魔術師 高木彬光生誕100年展」(～1/11)
	25	日	<梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ
	26	月	<生学>キャリアプランニング講座〔女性〕④(三沢)
	27	火	<生学>キャリアプランニング講座〔女性〕④(青森)
	28	水	<図書>青森県学校図書館シンポジウム(青森県教育委員会主催)
	29	木	<生学>東北地区社会教育研究大会兼東北地区公民館大会(～30日)
	30	金	<生学>キャリアプランニング講座〔女性〕④(むつ) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第3回センター研修
	31	土	
予定10月			<下北>下北連合婦人会幹部研修会 <下北>下北地区社会教育研究会風間浦大会 <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会 <下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	日	<生学>あおもり家庭教育応援フェスタ
	2	月	
	3	火	文化の日
	4	水	
	5	木	
	6	金	<社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	7	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(浪岡)
	8	日	
	9	月	
	10	火	<生学>キャリアプランニング講座[若者]⑤(青森) <生学>地域と学校のコラボレーション研修(上北) <社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)⑥
	11	水	<生学>第62回全国社会教育研究大会(～13日)
	12	木	<図書>市町村立図書館等職員ステップアップ研修
	13	金	
	14	土	<県P連>青森県PTA研究大会上十三大会(～15日) <図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	<三八>地域と学校のコラボレーション研修
	17	火	
	18	水	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(第2回)
	19	木	<生学>キャリアプランニング講座[女性]⑤(むつ) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第4回センター研修
	20	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)⑥
	21	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(北斗)
	22	日	
	23	月	勤労感謝の日
	24	火	<中南>地域と学校のコラボレーション研修
	25	水	
	26	木	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座 <図書>特別蔵書点検(～12/3)
	27	金	
	28	土	<社セ>第32期パワフルAOMORI!創造塾 第4回講座
	29	日	
	30	月	<生学>キャリアプランニング講座[女性]⑤(青森)
予定11月			<図書>県立図書館協議会(第164回)

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
12月	1	火	<西北>地域と学校のコラボレーション研修
	2	水	
	3	木	
	4	金	
	5	土	
	6	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」
	7	月	<生学>キャリアプランニング講座 [女性] ⑤(三沢)
	8	火	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(中南地区)⑦ <下北>地域と学校のコラボレーション研修
	9	水	
	10	木	
	11	金	
	12	土	<図書>おはなし会 <梵珠>本格門松をつくろう(午前の部、午後の部)
	13	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議③ <梵珠>本格門松をつくろう(午前の部)
	14	月	
	15	火	<社セ>家庭教育応援隊養成講座(西北地区)⑦
	16	水	
	17	木	
	18	金	
	19	土	
	20	日	
	21	月	<社セ>ボランティア関係者情報交換会(八戸会場)
	22	火	
	23	水	
	24	木	<種差>子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」(~26日)
	25	金	
	26	土	
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
	31	木	
予定12月			

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	金	元日
	2	土	
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	<社セ>ボランティア関係者情報交換会(青森会場)
	8	金	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	成人の日
	12	火	<東青>地域と学校のコラボレーション研修
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	
	20	水	
	21	木	<生学>青森県学び直し推進会議③
	22	金	
	23	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定1月			

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会③ <生学>第2回生涯学習・社会教育担当者会議 <三八>八戸市連合PTA臨時代議員総会
	6	土	<梵珠>冬にとびだそう(～7日) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」①
	7	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」②
	8	月	
	9	火	
	10	水	
	11	木	建国記念の日
	12	金	
	13	土	<県P連>青森県PTA連合会創立70周年記念式典 <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	14	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	15	月	
	16	火	
	17	水	
	18	木	<三八>管内市町村社会体育担当者会議
	19	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議②
	20	土	<生学>キャリアプランニング講座フォローアップ研修会 <図書>「新谷ひろし氏寄贈資料展」(～5/16) <種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～21日)
	21	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修④ <下北>むつ市婦人芸能発表会
	22	月	
	23	火	天皇誕生日
	24	水	
	25	木	
	26	金	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
	27	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>7歳ワンツーカーキャンプ～自分のご飯を自分で作ろう～(～28日) <種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～28日)
	28	日	
予定2月			<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会

令和2年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	月	
	2	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央) <三八>生学・社教主管課長及び社会教育担当者会議②
	3	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(七戸)
	4	木	
	5	金	
	6	土	<梵珠>ボランティアふりかえりセミナー
	7	日	<図書>青森県近代文学館川柳大会
	8	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二) <下北>管内教育委員会訪問②(～9日)
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	<社セ>キャリアサポ・CD研修&大学生会議④
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	
	16	火	
	17	水	
	18	木	
	19	金	
	20	土	春分の日
	21	日	
	22	月	
	23	火	
	24	水	
	25	木	
	26	金	
	27	土	
	28	日	
	29	月	
	30	火	
	31	水	
予定3月			

2年度事業等行事予定

4 令和2年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,295,583	
	職 員 費	985,310	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（62人） 図書館（26人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（18人）
	生涯学習推進費	209,485	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料
	指 導 推 進 費	87,679	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 学校・家庭・地域連携協働推進事業 学校を核とした地域づくり推進事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業
	青少年教育費	8,814	障害者の生涯学習支援事業 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	3,474	特別支援学校における家庭教育支援事業 あおり家庭教育支援総合事業
	成人教育費	821	若者の社会参加促進事業
図書館	図 書 館 費	162,085	
	運 営 管 理 費	88,608	維持管理費、コンピュータシステム運営費
	奉 仕 活 動 費	59,300	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費 マイクロリーダー更新経費
	協 力 活 動 費	5,660	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,517	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	17,660	
	梵珠少年自然の家費	17,660	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	40,792	
	運 営 管 理 費	20,184	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研 修 事 業 費	20,608	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年3月25日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧（過去8期）

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－（提言）	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について（提言）	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－（提言）	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－（提言）	平成16年 6月15日

③第14期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：平成30年10月19日～令和2年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	清水目 明 美	おいらせ町立百石小学校校長	
2	中 村 まり子	青森県立田子高等学校前校長	
3	長 岡 俊 成	イカす大畑カダル団代表	
4	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事	
5	小 枝 美知子	特定非営利活動法人津軽半島観光アテンダント推進協議会前代表理事	
6	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所副理事長	
7	永 澤 正 己	板柳町教育委員会教育長	
8	石 橋 伸 之	青森県PTA連合会副会長	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
10	柏 谷 至	青森大学社会学部教授	会 長
11	松 本 大	国立大学法人弘前大学教育学部准教授	副 会 長

No.	氏 名	所 属 等	備 考
12	廣 森 直 子	青森県立保健大学健康科学部講師	
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町町長	
14	伏 見 憲 子	食育インストラクター	
15	岩 本 美 和	青森市放課後子ども教室教育活動推進員	

令和2年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等（過去8期）

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

③第34期青森県社会教育委員名簿

任期：平成30年10月19日～令和2年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	清水目 明 美	おいらせ町立百石小学校校長	
2	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所副理事長	副 議 長
3	永 澤 正 己	板柳町教育委員会教育長	
4	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
5	松 本 大	国立大学法人弘前大学教育学部准教授	議 長
6	廣 森 直 子	青森県立保健大学健康科学部講師	
7	伏 見 憲 子	食育インストラクター	
8	岩 本 美 和	青森市放課後子ども教室教育活動推進員	

令和2年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：平成30年5月13日～令和2年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	木 村 文 江	鶴田町立胡桃館小学校前校長	
2	白 木 佳 乃	県立黒石高等学校教諭	
3	前 田 敏 子	(一社)八戸市読書団体連合会理事・読書部会長	
4	須 藤 紀 子	五所川原市教育委員会図書館次長	
5	小笠原 秀 樹	青森市在住	
6	鈴 木 麻理奈	青森市在住	
7	玉 川 玲 子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと代表	
8	平 野 陽 児	(株) 東奥日報社編集局生活文化部長	
9	瀧 口 孝 之	六戸町教育委員会教育長	
10	生 島 美 和	弘前学院大学文学部准教授	

令和2年4月1日現在

6 令和2年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課長 葛西浩一 (内線 3130)

学校地域
連携推進監 花田千穂 (内線 3131)
課長代理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ(直通 017-734-9887)

グループマネージャー 岡村重勝

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括 (情報セキュリティに関すること)	グループマネージャー 総括主幹 岡村重勝 内線 3132	田中
2 予算・決算・監査(人件費) 3 行財政改革 4 指定管理に関すること 5 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の施設設備に関すること 6 市町村社会教育施設の整備等に関すること 7 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること 8 情報公開・個人情報に関すること 9 災害復旧交付金に関すること	サブマネージャー 主幹 田中智美 内線 3133	飯田 福士
10 契約に関すること 11 文書管理に関すること 12 広報広聴に関すること 13 情報セキュリティに関すること 14 調査・照会処理課内取りまとめ 15 庶務・経理	主幹 飯田奈緒美 内線 3133	田中 福士
16 予算・決算・監査 17 政策点検	主事 福士大 内線 3134	田中

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 大島 義弘 内線 3135	今
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 青森県生涯学習推進本部の運営 4 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 5 生涯学習・社会教育担当者会議 6 社会教育関連施策合同学習会 7 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 (全国生涯学習・社会教育主管部課長会議) 8 青森県社会教育委員連絡協議会(会議関係) 9 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進 (キャリア教育の推進) 10 ボランティア活動に関すること (「小さな親切運動」に関すること)	サブマネージャー 社会教育主事 今 知 義 内線 3136	遠 藤 古 田 小田川 中 嶋
11 子どもの読書活動推進事業 12 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)表彰 13 県立図書館に関すること 14 市町村立図書館及び司書一般に関すること 15 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 16 特別支援学校における家庭教育支援事業 17 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 18 障害者の生涯学習支援事業	指導主事 遠 藤 信 行 内線 3136	古 田 小田川 中 嶋
19 青森県生涯学習審議会の運営 20 青森県社会教育委員 21 公民館に関すること 22 優良公民館表彰 23 総合社会教育センターに関すること 24 在学青少年育成費補助 25 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 26 青森県の社会教育行政の刊行	指導主事 古 田 将 内線 3138	今 遠 藤 小田川 中 嶋
27 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 28 消費者教育・高齢者教育に関すること 29 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること 30 社会教育主事の有資格者派遣事業 31 視聴覚教育に関すること 32 成人式調査	指導主事 小田川 周 平 内線 3138	今 遠 藤 古 田 中 嶋
33 いじめ防止キャンペーン推進事業 34 青森県社会教育委員連絡協議会(経理関係) 35 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 36 国社研の研修に関すること 37 後援・共催に関すること 38 市町村の社会教育に関する現状調査 39 男女共同参画学習に関すること	主 査 中 嶋 香 菜 内線 3137	今 遠 藤 小田川

社会教育関係職員

地域連携推進グループ(直通 017-734-9890) グループマネージャー 三 浦 博 明

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 三 浦 博 明 内線 3139	蛭 名
2 学校・家庭・地域連携協働推進事業 (国庫負担金・担当者連絡会議) 3 各種青少年団体等への助成に関する事 4 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 5 あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタ) 6 女性団体に対する指導・助言(地婦連、ガールスカウト)	サブマネージャー 主 幹 蛭 名 友 実 内線 3140	花 田 柳 田 谷 中
7 学校を核とした地域づくり推進事業 8 学校・家庭・地域連携協働推進事業(推進委員会・地域学 校協働活動コーディネーターアドバイザー) 9 あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育支援ネットワー ク形成研修会) 10 少年団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト) 11 P T A団体の指導・助言(高P連)	社会教育主事 花 田 一 仁 内線 3140	蛭 名 柳 田 谷 中
12 若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾、若者の社会 参加促進事業プラン) 13 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 14 学校と地域との連携に係るアンケート調査 15 青少年教育施設に関する事 16 P T A団体の指導・助言(県P連)	社会教育主事 柳 谷 修 内線 3141	蛭 名 花 田 田 中
17 あおもり家庭教育支援総合事業(あおもり親楽プログラム 活用・作成、家庭を支える連携・協働セミナー他) 18 優良P T A文部科学大臣表彰 19 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学 大臣表彰 20 全国都道府県教育長協議会教育研究部会第2部会に関す ること 21 P T A団体の指導・助言(特P連)	社会教育主事 田 中 雅 人 内線 3142	蛭 名 花 田 柳 谷

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒030-0861 青森市長島1丁目1-1

TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所長	和田 和 男
次長	齋藤 裕 行
総括主幹 (総務課長事務取扱)	中村 潤 一
教育課長	山田 彰 利
主任指導主事	中村 健
社会教育主事兼指導主事	梅津 克 文

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10

TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	渡部 泰 雄
次長	工藤 步
総括主幹 (総務課長事務取扱)	飯田 貴 志
教育課長	片山 好 弘
主任社会教育主事	會津 隆 史
指導主事	遠田 隆 志

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4

TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所長	吉川 満
次長	鎌田 猛
総括主幹 (総務課長事務取扱)	船水 泰 仁
教育課長	石田 盛 彦
主任指導主事	大川 浩
社会教育主事兼指導主事	鳴海 博 史

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町字蛇坂55-1

TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	村木 不二雄
次長	繁在家 康 文
総括主幹 (総務課長事務取扱)	石沢 聡
教育課長	楢館 満
主任指導主事	増尾 敏 彦
社会教育主事兼指導主事	山形 貴 雄

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8

TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	白戸 克 幸
次長	成田 浩 之
総括主幹 (総務課長事務取扱)	三上 崇 裕
教育課長	佐藤 智 義
主任社会教育主事	齋藤 修 一
指導主事	佐藤 和 也

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	吉田 忠 一
次長	川村 洋
総括主幹 (総務課長事務取扱)	西塚 努
教育課長	薦川 誠
主任指導主事	館 千 春
社会教育主事兼指導主事	松倉 良 子

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長)	西谷 寿彦
副館長 (企画支援課長事務取扱)	小舘 孝浩
奉仕課長	佐藤 真理
副参事 (近代文学館室長事務取扱)	蛭名 良一

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	大舘 利章
総務課長	赤石 光弘
学芸課長	島口 天

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	稲葉 克徳
総括主幹 (総務課長事務取扱)	三上 裕之
研修課長	新山 隆男
社会教育主事 (副課長)	古川 浩二
社会教育主事	佐藤 純子
社会教育主事	土岐 正純

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	児玉 政光
副所長	福津 明
総務課長	工藤 奈保子
育成研修課長	山本 洋史
指導主事 (副課長)	對馬 明
指導主事	今 敦子
指導主事	松橋 正士
社会教育主事	奈良 琢磨
主事	八幡 亜都
教育活動支援課長	佐藤 元伸
社会教育主事 (副課長)	石岡 靖仁
社会教育主事	阿部 洋治
指導主事	津嶋 由香
社会教育主事	高橋 孝次

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

のご案内

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課がすすめている事業を紹介しています。
審議会・協議会	附属機関や各種事業に係る協議会について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	青森県の社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。
市町村の社会教育データベース	(1) 社会教育関係職員等の現状 (2) 社会教育施設の状況 (3) 社会教育事業の実績 などの情報を掲載しています。
生涯学習・社会教育Q & A	生涯学習・社会教育に関する質問にお答えします。

 新着情報


◀ くりし ▲ しごと ■ 県外の方

ホーム > 子ども・教育 > 生涯学習 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

画面表示等の変更

あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

更新日付: 2020年3月24日 生涯学習課



「地域のお宝物語」プレゼン大会チラシ[1966KB]



第60回全国社会教育研究大会青森大会冊子[8881KB]



第60回全国社会教育研究大会青森大会報告書[8705KB]

IV 令和元年度の実績

1 令和元年度事業の実績一覧

重 点	事業番号	令和元年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	《企画》	P. 56
ア 地域学校協働活動の促進	2	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 57
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 60
ウ 子どもの読書活動の充実	4	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 61
エ 家庭教育支援の充実	5	特別支援学校における家庭教育支援事業	《地域》	P. 62
オ 青少年の体験活動の充実	6	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ」結集推進事業	《地域》	P. 63
	7	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 65
	8	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 68
	9	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 68
	10	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 69
	11	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業	《社セ》	P. 71
	12	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 72
	13	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 73
	14	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）	《社セ》	P. 75
	15	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 75
	16	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 76
	17	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 77
	18	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 79
	19	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 79
	20	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 80
	21	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 80
	22	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 81
	23	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 84
	24	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 85
	25	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 86
	26	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 86

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	27	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業	《企画》	P. 88
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	28	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 89
イ 次代の地域を担う若者の育成	29	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 89
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	30	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 91
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	31	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 92
	32	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 93
	33	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 94
(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	34	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 96
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	35	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 96
	36	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 97
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	37	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 98
	38	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 98
	39	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 99
	40	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 100
	41	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 101
	42	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 101
	43	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 102
	44	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 103
(4) 社会教育推進のための基盤整備	45	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 104
ア 社会教育推進体制の充実	46	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 104
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	47	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 105
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	48	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 105
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	49	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 105
	50	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 106
	51	生涯学習専門講座派遣事業	《地域》	P. 106
	52	社会教育主事等一般研修	《地域》	P. 106
	53	在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 106
	54	社会教育を核とするネットワーク形成事業（再掲）	《地域》	P. 107
	55	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 107
	56	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 107
	57	県立図書館資料整備	《図書》	P. 108
	58	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 108

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和元年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 3,414千円

【事業目的及び概要】

地域への愛着と誇りを持って地域活動に参加し、地域の魅力を発信できる高校生を育成することを目的とし、自然・史跡・食・伝統芸能などの地域資源の魅力を、学びと体験を通じて再認識し、それらに関連付けて紹介する取組の企画・実践及び発表を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 「地域のお宝物語」の実践

ア 実行委員会の設置(平成30年度から継続して、12市町村の実行委員会への委託)

- 委員構成：高校生、若者・シニア世代、市町村教育委員会職員、企業・NPO、大学等の職員
- 委託期間：委託決定日～令和2年3月上旬

イ 委託内容

○実行委員会の開催

前年度企画した内容をブラッシュアップして実践するための、方向性や日程等に関する会議

○各種ワークショップの開催

「地域のお宝物語」の実践に係る勉強会、研修会、体験活動、まとめ

(2) 取組成果のプレゼン大会

○日時：2/1(土)13:00～16:00

○場所：アピオあおもり(青森県男女共同参画センター)イベントホール

○対象：12市町村実行委員会委員、市町村教育委員会職員、学校の教職員、保護者、地域づくり実践者、一般県民等

○参加者数：222名

○内容：12市町村実行委員会代表の高校生による発表、審査委員による講評・助言

む つ 市 おーちゃんとゆく！ワクワク大湊探検

大 鱈 町 OH!!鱈 元気隊キッズが町を元気にする！

三 戸 町 郷土の食を学び、三戸町“粉もん文化”の新レシピを紹介

平 内 町 平内町とハクチョウとおばちゃんと。

青 森 市 男の3分間クッキング 青森魅力発信編

三 沢 市 みさわBBQの魔法

黒 石 市 上十川地域に語り継がれる伝統文化

階 上 町 はしかみキッズではしかみいとこ広め隊！

つ がる 市 僕らの初恋物語「馬ねぶたに捧げた夏」

東 通 村 東通村の地域資源を活用した「社会起業」プロジェクト
～高校生カフェ「Re Youth」の設立に向けた挑戦～

五所川原市 おいでよ！春夏秋冬ごしょがわら

野 辺 地 町 素晴らしき四季 ～魅力あふれる野辺地町～

※発表順

<審査結果>

ストーリー特別賞：つがる市、大鱈町、三戸町、階上町

プレゼン技能特別賞：青森市、五所川原市、三沢市、東通村

地域愛特別賞：平内町、黒石市、野辺地町、むつ市

＜審査委員＞

みちのく銀行地域創生部 参与 神 重則

つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

弘前路地裏探偵団 団長 鹿田 智崇

特定非営利活動法人 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子

イカす大畑カダル団 理事 桜田 真佐

まちぐみ 組長 山本 耕一郎

(3)情報発信と活用

ア 活動事例集の作成・配付

○内容：12市町村実行委員会の事業実施報告、事業概要、平成30年度中間発表会の報告、令和元年度プレゼン大会の報告、情報発信の案内

イ プレゼンテーションコンテンツ「地域のお宝物語」及びドキュメンタリームービーの公開

【成果と課題】

各市町村実行委員会において、高校生が中心となって地域の食や歴史、伝統芸能、観光資源などに焦点をあてながら体験的な学びを展開し、平成30年度に企画した内容の実践活動にそれぞれ取り組み、プレゼン大会では、高校生が自分たちの住むまちの魅力を紹介するストーリー「地域のお宝物語」が披露された。事業に参加した高校生からは、「身近すぎて気づかなかった地元の良さを知ることができた」「自分たちのアイデアが形になっていくのが楽しかった」「自分で考えて動くことや、人前で意見を言う力が身についた」といった感想が寄せられた。今後は、活動事例集及び各実行委員会のプレゼンテーションコンテンツ「地域のお宝物語」、ドキュメンタリームービーを活用して事業成果を広く発信し、地域活動を通じた人財育成の普及・啓発を図っていく。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,871千円

【事業目的及び概要】

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1)地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

社会教育主事が中心となり、首長部局(まちづくり、地域づくり担当部局)、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

ア 三八地区(新郷村)

＜事業の企画①＞

○期日：7/12(金) ○会場：さぼーる(新郷村) ○参加者：14名

○内容：本事業の説明、地域課題についての話し合い

＜事業の企画②＞

○期日：10/16(水) ○会場：新郷村都市農村交流センター ○参加者：12名

○内容：地域おこしに起因する活動の実施についての話し合い

＜事業の企画③＞

○期日：1/25(土) ○会場：さぼーる(新郷村) ○参加者：8名

○内容：地域課題と今後の活動についての話し合い

＜事業の実践①＞

○期日：11/23(土) ○会場：新郷村西越地区から三戸町松原公園 ○参加者数：約19名

○内容：クリーンウォークの開催(ゴミ拾い活動)

＜事業の実践②＞

○期日：2/8(土) ○会場：VIVA LA VIDA(五戸町) ○参加者数：15名

○内容：おいらせ青年団との交流及び意見交換会

イ 中南地区(平川市)

＜事業の企画①＞

○期日：6/26(水) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：9名

○内容：本事業の説明、目的の共有、委員会の顔合わせ 他

<事業の企画②>

○期日：10/17(木) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：9名

○内容：企画事業についての打合せ 他

<事業の実践①>

○期日：11/16(土) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：8名

○内容：リンゴを使った新商品開発のためのグループワークショップ、試作準備

<事業の実践②>

○期日：11/30(土) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：8名

○内容：試作練習、実食プレゼン会

<事業の実践③>

○期日：12/22(日) ○会場：道の駅いかりがせき ○参加者数：9名

○内容：道の駅いかりがせきにおいて、採用された新商品のPR

(2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

学校と企業等の関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業が求めている支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行った。

<東青地区>

○日時：12/25(水)14:00～15:30 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者：24名

○内容：講話・グループ協議

○講師：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長 米田 大吉

<西北地区>

○日時：11/20(水)10:55～15:20 ○場所：県立五所川原農林高等学校 ○参加者：170名

○内容：講話・グループ協議

○講師：弘前大学人文社会科学部 教授 李 永俊

<中南地区>

○日時：9/3(火)14:00～16:30 ○場所：弘前プラザホテル ○参加者：62名

○内容：講話・ワークショップ

○講師：津軽保健生活協同組合健生クリニック 臨床心理士 大塚 成仁

<上北地区> ※新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

○日時：2/27(木)14:00～16:30 ○場所：三沢航空科学館

○内容：講話・ワークショップ

○講師：株式会社八戸学院グループ 代表取締役 大谷 真樹

青森中央学院大学 准教授 佐藤 淳

<下北地区>

○日時：7/11(木)15:00～17:00 ○場所：むつグランドホテル ○参加者：46名

○内容：講話・意見交換

○講師：株式会社0172 代表取締役 井上 信平

<三八地区>

○日時：8/27(火)14:20～15:30 ○場所：八戸プラザホテル ○参加者：65名

○内容：地元企業5社によるプレゼンテーション・意見交換

イ 模擬授業等の開催

各地区実行委員会の教育支援活動推進員がコーディネートを行い、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介するため、教職員や地域学校協働本部関係者等を対象とした、企業等による教育支援見本市や模擬授業等を行った。

<東青地区>

・大野小学校放課後子ども教室「ゆめっこ教室」

○日時：9/7(土)10:00～12:00 ○場所：青森市立大野小学校 ○参加者：児童32名

○講師：オキダテ薬局 美容部

・教育支援見本市

○日時：1/10(金)15:45～16:30 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者：25名

○出展数：12社

< 西北地区 >

- ・教育支援見本市 ※地元企業と学校のネットワーク会議と同日開催
○日時：11/20(水)13:10～13:40 ○場所：県立五所川原農林高等学校 ○参加者：170名
○出展数：10社

< 中南地区 >

- ・教育支援見本市
○日時：8/7(水)11:45～13:30 ○場所：弘前市総合学習センター ○参加者：100名
○出展数：16社

< 上北地区 >

- ・三沢市立岡三沢小学校「津軽塗体験学習」
○期日：6/21(金)、7/5(金) ○場所：三沢市立岡三沢小学校
- ・教育支援見本市
○期間：常設展示 ○場所：三沢市立図書館、おいらせ町みなくる館・町民交流センター

< 下北地区 >

- ・小学生対象の職業体験学習「ユメココ教室」
○期間：6月～12月
○開催校：第一田名部小学校、大間小学校、正津川小学校、大平小学校、大畑小学校、東通小学校

< 三八地区 >

- ・コナチュウ 未来への架け橋講座～ふるさとで働くプロフェッショナル(仕事人)から学ぶ～
○期間：9月～2月(全6回開催) ○場所：八戸市立小中野中学校
- ・教育支援見本市
○日時：1/31(金)12:20～13:20 ○場所：八戸市総合教育センター ○参加者：30名
○出展数：12社

[成果と課題]

社会教育主事が中心となり、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践することにより、社会教育主事の資質向上と地域の人財育成が図られた。また、域内の地域づくり団体・青年団等が、地域課題の解決や地域の活性化を図る事業を実践することにより、課題解決能力の向上が図られた。

今後も、地域課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践し、課題解決能力の向上を図るとともに、持続的な組織運営に向けた支援を続ける必要がある。また、社会教育主事等が地域づくり団体・青年団等とともに、地域課題解決の方策について、多面的な視点で話し合い、事業を企画・実践することをとおして、地域人財の育成と地域の活性化への指導・助言を行うことが重要である。

地元企業と学校のネットワーク会議は、各地区実行委員会がキャリア教育を推進するにあたり直面している課題等を主題として設定し、その課題解決に向けた講演内容や講師の選定、会議の実施形式等に趣向を凝らして行われた。中南・下北・三八地区では、昨年度に引き続き、青森県高等学校長協会及び青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)主催の会議と併催する形で行われ、多くの学校関係者、地元企業、商工団体、行政関係者等が列席した。また、西北地区では、高等学校の体育館を会場とし、教育支援見本市と併催で行うなど、高校生・大学生・企業・行政関係者による活発な意見・情報交換の機会となった。一方、三八地区では、講師として地元企業5社の若手社員を招き、地元就職のきっかけや、そのメリット・デメリット等について、自身の体験に基づくプレゼンテーションを行い、若者の地元就職及び定着を図る方策を探った。

模擬授業等は、東青地区では小学校放課後子ども教室「ゆめっこ教室」、上北地区では小学校「津軽塗体験学習」、下北地区では小学生対象職業体験学習「ユメココ教室」、三八地区実行委員会が八戸市立小中野中学校と共催する「コナチュウ 未来への架け橋講座～ふるさとで働くプロフェッショナル(仕事人)から学ぶ～」が昨年度に引き続き実施されるなど、地域の小学校と企業等、そして各地区実行委員会との連携・協力体制がしっかりと各地域に根付き、構築されていることが実感できた。このほか、中南・三八地区では、教育支援見本市を地区の教職員研修会と同日・同会場で開催することにより、多くの教職員に地元企業等が実施している教育支援活動の具体的な取組等を紹介でき、教職員と企業等との意見・情報交換を行う機会となった。

このように、各地区実行委員会の事業内容は、様々な趣向や特色があることから、6地区実行委員会

間の連携・協力体制をより一層強化し、他地区実行委員会主催のネットワーク会議等への積極的な参加を促し、各地区実行委員会のキャリア教育推進に係る既存事業の改善・発展につなげていく必要がある。

子どもの読書活動推進事業 2,296千円

【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集(紹介文集)を76,000部、優秀作品周知ポスターを420部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む)、図書館等に配布した。

○募集期間：7/1(月)～9/17(火)

○応募数：4,789点(中学生の部：21校864点、高校生の部：23校3,925点)

○優秀作品受賞者一覧

<中学生の部>

最優秀賞	青森市立浦町中学校1年 水尻 篤宏 「大村智ものがたり 苦しい道こそ楽しい人生」(馬場 錬成/著)
優秀賞	青森市立北中学校3年 奥谷 来 「しなくていいがまん」(小林 麻耶/著) 県立青森聾学校中学部3年 北畠 慎太郎 「手紙屋」(喜多川 泰/著) 八戸市立是川中学校3年 田口 美咲 「ナミヤ雑貨店の奇蹟」(東野 圭吾/著) 五戸町立五戸中学校2年 高橋 勇偉 「あっ!命の授業」(ゴルゴ松本/著) 五戸町立倉石中学校1年 大沢 智瑛 「変身」 (フランツ・カフカ/著 高橋 義孝/訳)

<高校生の部>

最優秀賞	県立青森西高等学校2年 小笠原 早紀 「十歳のきみへ—九十五歳のわたしから」(日野原 重明/著)
優秀賞	県立青森高等学校2年 澤田 佳奈 「落ちこぼれてエベレスト」(野口 健/著) 県立六戸高等学校3年 佐藤 実桜 「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部、波乱の第二楽章」(武田 綾乃/著) 県立三本木農業高等学校2年 牟田 柊香 「星の王子さま」(アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ/著 池澤 夏樹/訳) 県立八戸商業高等学校3年 鈴木 瑞帆 「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部へようこそ」(武田 綾乃/著) 県立八戸商業高等学校3年 田名部 きらり 「青い鳥」(重松 清/著)

(2) 子どもの読書活動推進大会

子どもの読書活動に係る関係者が情報の共有を図り、子どもの読書活動の推進方策を探るために、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：12/14(土) 13:00～16:00 ○場所：弘前市民文化交流館ホール ○参加者数：109名

○内容

・講演「本によって 世界にふれる」 講師 作家 あさの あつこ

※高校生4名とのトークセッション

・令和元年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」表彰式

・「私のお薦めの一冊」

令和元年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」中学生及び高校生の部の最優秀賞及び優秀賞受賞者による本の紹介(10名の発表)

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

青森県子ども読書活動推進協議会の意見を踏まえ、青森県子ども読書活動推進計画(第四次)を令和2年2月に策定した。400部作成し、各都道府県や関係機関に配布した。

- 青森県子ども読書活動推進協議会の開催
 - ・推進協議会を4回開催(7/23、8/29、10/21、12/20)
 - ・専門委員会を4回開催(8/5、9/13、10/21、12/11)
- あおもり県民政策提案(パブリック・コメント)の実施
- ホームページに掲載

[成果と課題]

「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」は、応募する学校で校内審査を行い、出品点数を各校30点以内とした。学校の担当教師からは「限られた字数で紹介文を書くということは、簡単なようで難しく、表現力や思考力を高めるよい機会となった」との感想をいただいた。優秀作品集については、公立図書館や書店商業組合と連携し、特設コーナーを設置してもらうなど、その活用に取り組んでいる。中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、今後もあらゆる機会を通して広く周知する必要がある。

子どもの読書活動推進大会では、講演講師と高校生とのトークセッション形式で講演を行った。参加者からは、「講師の魅力的な人柄と高校生のコミュニケーション能力の高さがわかり、とても楽しかった」との意見をいただいた。

また、「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」コンクールの表彰式と最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、子どもの読書活動推進に係る関係者に本事業の一環である取組を周知した。

今後は「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」で示している本県の課題(不読率の改善等)に対応した取組を進めていく必要がある。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,517千円

[事業目的及び概要]

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

[事業内容及び結果]

(1)いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民に、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6点、審査員特別賞3点を選定、表彰した。

○募集期間：6/10(月)～8/28(水)

○応募数：9,204点(小学校5,249点、中学校3,093点、高等学校774点、特別支援学校87点、一般1点)

○優秀賞受賞作品

優秀賞	助けたい 心の声から 行動へ 変わるんだ ボクラの未来 いじめゼロ	青森市立佃中学校 3年 三上 優空 五所川原市立東峰小学校
	我慢だめ！ 助け求める 声上げて！ ね！遊ぼう！ わたしがいるよ 1人じゃない	柴田学園高等学校 1年 葛西 健太郎 七戸町立天間林小学校
	やめようよ その一言が 第一歩 「どうしたの」 親から子への 命づな	むつ市立川内小学校 4年 向中野 未妃 階上町立道仏中学校 2年 松尾 叶 松村 大輝
審査員特別賞	考えよう 自分が言われて どう思う	県立青森第二高等養護学校 1年 高野 花萌
	うつむいた あの子に今日は こんにちは	県立三沢商業高等学校 2年 今井 未彩
	わる口を 言わない心に 金メダル	八戸市立江陽小学校 3年 下沢 京

(2)テレビCMの制作・放送

ア 平成30年度制作「いじめ防止標語テレビCM」を県内民放3局で放送(4/4～4/9、5/2～5/9、1/10～1/28)。

イ 平成30年度制作「いじめ防止キャンペーンテレビCM」を県内民放3局で放送。(8/21～9/3、1/10～1/28)。

ウ 令和元年度いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作。県内民放3局で放送(3/23~3/25)。

[成果と課題]

いじめ防止標語コンクールでは、学校からの標語の応募数が年々増加しており、各学校において応募した標語を教育活動等にも活用していることから、学校におけるいじめ防止に向けた意識啓発につながる取組となっている。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

今後も、標語コンクールを実施し、優秀作品を原案としてメッセージ性の高いCMを制作することで、子どもたちをはじめ広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を図っていく。

特別支援学校における家庭教育支援事業 684千円

[事業目的及び概要]

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第一養護学校	5	13	50	パン作り教室、ポンポンツリー作り、東青地区合同研修会(パラリンピック競技種目体験)、保護者施設見学、講話(腰痛・腱鞘炎を防ぐ抱き方、子どもの安全な抱き方)
青森第二養護学校	4	9	69	テーブルマナー教室、こぎん刺し教室、生け花教室、先輩保護者講話
青森若葉養護学校	3	6	30	施設見学、マスコット作り、苔玉作り
青森第一高等養護学校	6	17.5	79	エコクラフト教室、運動会参加、福祉に関する勉強会、学校祭参加、トールペイント教室、クラフト教室
青森第二高等養護学校	4	8	107	環境整備、会員交流、学校祭参加
県立盲学校	6	16	51	運動会参加、通学路清掃活動、学校祭参加、東青地区合同研修会(パラリンピック競技種目体験)、進路講演会聴講、点字ブロック理解啓発活動
青森聾学校	7	13	65	運動会グラウンド整備、昼食交流会、家族レクリエーション、東青地区合同研修会(パラリンピック競技種目体験)、学校祭模擬店の協力、三校合同研修会(水引体験)
浪岡養護学校	6	15	106	運動会参加、研修旅行、特P連津軽地区PTA研修会参加、学校祭参加、調理活動
弘前第一養護学校	2	8	53	施設見学会及び親睦会、学校ぞうきん作り、給食試食会
弘前第二養護学校	8	20	101	運動会参加、保護者研修会(体験活動)、親子レクリエーション、弘前地区合同研修会(プリザーブドフラワー)、保護者施設見学会、学校祭鑑賞、クリスマス会参加
弘前聾学校	5	13	169	手話学習会、なかまの集い、弘前地区合同研修会(プリザーブドフラワー)、昼食交流会運営、進路懇話会、給食試食会
八戸第一養護学校	4	9	44	学校給食試食会、クラフトバンド小物作り、二北三八地区合同研修会(衣服を通して知る異文化)、特P連二北三八地区PTA研修会参加
八戸第二養護学校	4	8	103	情報交換会、体験学習会(エコクラフト教室)、防災学習会、進路学習会

八戸盲学校	5	8	45	装飾作り・環境美化、進路学習会(福祉事業所見学)、スマホ・携帯安全教室、親子体験学習(もの作り、伝承文化活動)
八戸聾学校	4	11	82	運動会装飾、運動会参加、手話学習、パンケーキ作り、学習発表会装飾・清掃
森田養護学校	4	18	66	防災学習、体験学習、お菓子作り体験、学校祭参加
黒石養護学校	3	5	54	運動会参加に向けた練習、学校祭「お楽しみコーナー」運営、コサージュ作り
七戸養護学校	5	16	59	施設見学会、法制度研修会、性教育研修会、特P連二北三八地区PTA研修会参加、手打ちそば作り講習会
むつ養護学校	4	12	263	スポーツレクリエーション、レクリエーション教室、父母学習会(防災)、特P連二北三八地区PTA研修会参加
八戸高等支援学校	2	10	72	進路学習会、研修(工場見学、裂き織体験)
合計	延べ回数 91 回 延べ時間 235.5 時間 参加者数合計 1,668 名			

〔成果と課題〕

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級の様々な活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、子どもの進路や就労、卒業までに身につけさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。課題としては、生徒の居住地が県全体であり、参加する保護者が交通事情などから固定化しているなどの状況がある。今後も、より多くの保護者の参加が得られるような企画・内容等を検討し、工夫していく必要がある。

子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業 5,374千円

〔事業目的及び概要〕

地域学校協働活動の促進及び地域での家庭教育支援の充実を図ることを目的として、地域学校協働活動に係る教職員研修、地域学校協働活動推進員等の養成及び地域学校協働本部未設置の市町村に対して、立ち上げのための講師派遣を行うとともに、学校と家庭教育支援団体等との連携・協働のモデル地域における実践活動及びハンドブックの作成等を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

【取組1】地域のチカラで支える地域学校協働活動の促進

(1) 地域学校協働活動の推進に係る研修の実施

ア 学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修【主管：県生涯学習課】

地域学校協働活動の理解と今後の地域と学校の連携・協働について、小・中学校教職員の理解を図るための研修会を開催した。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/ 9(金)	県総合社会教育センター	82名
西北	8/30(金)	五所川原市中央公民館	55名
中南	8/ 7(水)	弘前市総合学習センター	86名
上北	7/25(木)	公立小川原湖青年の家	82名
下北	8/19(月)	大間町総合開発センター	33名
三八	7/ 5(金)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ	99名

○講師

東青・中南地区 秋田県生涯学習センター 主幹兼班長 皆川 雅仁

三八・西北地区 国立教育政策研究所生涯学習政策部 総括研究官 志々田 まなみ

上北地区 NPO 法人みんなのコード 指導者養成主任講師 福田 晴一

下北地区 岩手県立大槌高等学校カリキュラム開発等専門家 菅野 祐太

イ 地域学校協働活動推進員等養成講座(主管：各教育事務所)

地域学校協働活動の推進のため、地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)が未設置の小学校区における地域学校協働活動推進員等を養成する講座を開催した。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	7/24(水)	平内町山村開発センター	82名
西北	9/10(火)	五所川原市中央公民館	26名
中南	7/16(火)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣	70名
上北	7/25(木)	七戸中央公民館	30名
下北	8/27(火)	むつ来さまい館	29名
三八	9/11(金)	八戸市福祉公民館	43名

○講師

東青・下北・上北地区 特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク
代表理事 伊勢 みゆき
西北・中南・三八地区 特定非営利活動法人まちと学校のみらい
代表理事 竹原 和泉

ウ 「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施【主管：県生涯学習課】

地域学校協働活動関係者が一堂に会してワークショップを行うことにより、関係者の資質向上とネットワークを形成を図った。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	1/10(金)	県総合社会教育センター	28名
西北	12/24(火)	五所川原市中央公民館	34名
中南	1/ 9(木)	青森県武道館	15名
上北	11/11(月)	七戸中央公民館	26名
下北	12/25(水)	むつ来さまい館	25名
三八	11/18(月)	八戸市スポーツ研修センター	78名

○講師

東青・中南地区 一般社団法人みたかSCサポートネット
代表理事 四柳 千夏子
上北・三八地区 小平市学校支援コーディネーターネットワーク
会長 布 昭子
西北・下北地区 特定非営利活動法人スクールアドバイザーネットワーク
事務局長 井上 尚子

(2) 地域学校協働本部の立ち上げに係る市町村への支援

地域学校協働本部の設置に至っていない市町村に対して、本部立ち上げに向けた課題解決やノウハウの指導・助言を行った。

【取組2】地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働の促進

(1) モデル地域における取組の実践

県内6市町村に実行委員会を設置し、委託により学校と家庭教育支援団体、健康福祉機関等の連携・協働実践モデルの構築に取り組んだ。

	市町村名	実行委員会・構成	主な活動
1	青森市	委員長 長尾 慶子 (NPO法人いのちの教育ネットワーク代表) スクールカウンセラー、短期大学講師、CSディレクター、教育委員会職員等計8名	中学校の文化祭において、青森市家庭教育支援チームの活動報告、講座紹介や情報提供のパネル展示を行い、家庭教育の役割や重要性について周知した。 地域住民や小・中学生等が地域のこれからのを考えるワークショップ「みんなの学校」において、実行委員がファシリテーターを務めながら、一緒になって地域のこれからの考え、交流を深めた。
2	今別町	委員長 中嶋 正文 (今別町中央公民館館長) 主任児童委員、こども園園長、小学校教頭、教育委員会職員等 計8名	保護者同士のコミュニティを形成することと子育てに関する悩みを気軽に相談できる環境づくりをねらいとして、集いの場である「ホットケーキサロン」を毎月1回開催した。 保護者が、子どもの発達段階に応じて適切に関わる力を身に付けること、子どものコミュニケーション能力の向上等をねらいとして、「児童期子育て講座」、「プレーパーク」等を実施した。

3	鱒ヶ沢町	委員長 渋谷 貴子 (鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム代表) 地域学校協働活動推進委員、主任児童委員、教育委員会職員等 計6名	学校の参観日に、空き教室を活用し、保護者の育児相談や家庭教育に関する情報交換の場を提供した。 学校と連携・協働して家庭教育講演会を開催し、家庭でのキャリア教育や家庭教育の支援を図った。 木製玩具で存分に遊ぶことができる「木育広場」を開催し、子どもや保護者、地域住民等による、多世代間の交流を図った。
4	野辺地町	委員長 前田 智子 (ち〜む野open代表) 小学校教頭、社会福祉士会理事、小学校PTA会長、町議会議員、教育委員会職員等 計8名	地域住民と学校の交流の定着化を図るとともに、地域全体で家庭を支える仕組みづくりを目指し、小学校において地域と学校の交流事業(花壇整備、ジャガイモ等の作付け、収穫等)を実施した。 小学校との協働により交流事業を実施したことで、地域と学校との結びつきが強まるとともに、地域住民と子どもたち、地域と家庭との距離が大きく縮まった。
5	佐井村	委員長 内田 美和子 (長後地区公民館館長) 子ども会育成会、小学校校長、小学校PTA、教育委員会職員等 計8名	児童と保護者、地域住民のつながりを強化することをねらいとして、「クリスマス会」を実施した。ここでは、保護者が子育てに関する疑問や悩みを実行委員や地域住民に気軽に話せる場も設定した。 小学校と連携しながら、参観日に空き教室を利用して、保護者が気軽に家庭教育に関する相談や情報交換できる場を提供した。
6	八戸市	委員長 中村 和貴子 (八戸市城北家庭教育支援チーム代表) 小学校校長、教育委員会職員、小学校PTA会長、主任児童委員、スクールソーシャルワーカー等 計8名	小学校での参観日やバザーの際、保護者が気兼ねなく行事に参加できるように、校内で乳幼児の預かり保育を実施した。ここでは、実行委員が保護者の家庭教育に関する相談にも応じた。 毎週火曜日、城北小学校内家庭教育支援チーム室において、保護者からの子育てに関する悩みなどの相談に応じた。

(2) モデル実践を基にしたハンドブックの作成

県生涯学習課を事務局とする作成委員会を組織し、市町村が主体となって学校と家庭教育支援団体等との連携・協働した体制づくりができるよう、モデル地域における取組の実践及びスタートアップ研修会で紹介した県外の事例等を含めたハンドブックを作成した。

【成果と課題】

地域学校協働活動及び地域学校協働本部設置を推進するため、県内6地区において3つの研修会を開催した。研修をとおして、学校と地域の連携・協働の必要性や、学校と地域をつなぐコーディネーターの養成及び関係者のスキルアップ、学校と地域住民によるネットワーク形成など、地域学校協働活動の更なる推進を図ることができた。今後は、地域学校協働本部未設置の市町村に対し、本部のモデルを示しながら、更なる本部の設置を進めていく。

モデル地域における取組の実践では、実行委員会による活動を通して、家庭教育や子育てについての不安や悩みを保護者が身近な支援者等に相談する場づくりや保護者と地域住民等との信頼関係づくりがなされた。一方、悩みや課題を抱えた保護者が自ら交流の場や相談の場に足を運ぶことは難しいと考えられることから、家庭教育支援団体が家庭を訪問し、相談活動や情報提供など、保護者への支援を通じて子どもの育ちを支えていく体制を整えることが今後の課題となる。また、個別の事例について、家庭教育支援団体、教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、健康福祉機関等が同じテーブルに着き、ケース会議により情報交換し対応を検討するなど、これまでよりも踏み込んだ体制を構築していく必要がある。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,054千円

【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域学校協働活動推進委員会の開催

県内の地域学校協働活動の推進について、総合的な在り方の検討を行うとともに、各市町村の放課後子ども総合プラン推進の支援のため、放課後対策の諸問題について協議した。

ア 地域学校協働活動推進委員会の開催

- ・日時 11/21(木)14:15～16:30
- ・場所 県庁南棟5階教育委員会室
- ・委員

No.	氏名	所属等	備考
1	松本 大	弘前大学教育学部 准教授	会長
2	小川 あゆみ	八戸学院大学短期大学部 幼児保育科 准教授	副会長
3	繁在家 康文	横浜町立横浜小学校 校長	
4	石岡 篤実	青森市立浦町中学校 校長	
5	外崎 浩司	青森県PTA連合会 会長	
6	伊藤 尚三	青森市立金沢小学校 放課後子ども教室コーディネーター	
7	春藤 千秋	むつ市立大湊小学校 放課後子ども教室コーディネーター	
8	ニッ森 孝子	板柳町地域学校協働本部コーディネーター	
9	森 岩樹	青森県教育支援プラットフォーム中南地区実行委員会委員長	
10	七條 いつ子	城北家庭教育支援チーム サポーター	
11	山下 晃司	鶴田町教育委員会 社会教育班長	
12	坂本 和康	六戸町教育委員会 学校教育指導室長	
13	木元 剛	中泊町福祉課 課長	
14	栗生 美智子	三戸中央児童館 主任児童厚生員	
15	小笠原 芳征	平賀あすなろ保育園 放課後児童支援員	

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・日時：11/13(水)13:30～15:30
- ・場所：県総合社会教育センター 第1研修室
- ・参加者：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修会の実施

ア 地域学校協働活動推進員等研修(主管:県総合社会教育センター)

地域学校協働活動推進員等の資質向上を図るとともに、他の事業関係者との情報交換・情報共有を図った。

- ・参加人数：つがる会場 110名 南部会場 55名 計 165名
- ・内容等

日時及び会場：6/6(木)10:30～15:00 県総合社会教育センター(つがる会場)

6/7(金)10:30～15:00 七戸中央公民館(南部会場)

対象：地域学校協働活動推進員、放課後子ども教室コーディネーター及び地域学校協働活動本部のコーディネーター等(以下、地域学校協働活動推進員等)

内容：講義・演習「放課後の子どもの育ちを支えることとは」

講師 特定非営利活動法人 スクール・アドバイス・ネットワーク

事務局長 井上 尚子

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修(主管:各教育事務所)

放課後対策事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。

- ・参加人数：計 1,474 名
- ・対象：地域学校協働活動推進員等、教育活動推進員及び教育活動サポーター、放課後児童指導員等、土曜学習推進員及び土曜学習サポーター等

東青	前期	【開催日】 6/13(木) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 213 人 【内容】 講義「特別な支援を要する子どもへの関わり方」 青森県発達障害者支援センター「D o o r s」 センター長 分枝 篤史
	後期	【開催日】 9/19(木) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 183 人 【内容】 講義「子どもや保護者とよりよい関係を築くために」 青森県立保健大学 健康科学部 看護学科 教授 川内 規会
西北	前期	【開催日】 6/ 7(金) 【会場】 つがる市柏ふるさと交流センター 【参加人数】 116 人 【内容】 実技研修「子どもたちが夢中になる工作～準備の手間と時間をかけずにできる 工作の紹介～」 青森県立三沢航空科学館 職員
	後期	【開催日】 10/ 3(木) 【会場】 つがる市柏ふるさと交流センター 【参加人数】 119 人 【内容】 講義・演習「子どもの遊びと育ちを考える」～いのちを育むということ～ハピ たのの实践から 特定非営利活動法人 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子
中南	前期	【開催日】 7/ 2(火) 【会場】 弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【参加人数】 76 人 【内容】 講義・演習「身近なものを使ったかんたん遊び」 ひろさきレクリエーション協会 理事長 小関 潤子
	後期	【開催日】 9/10(火) 【会場】 弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【参加人数】 94 人 【内容】 講義・演習「子どもに起こりやすい怪我や事故への手当てと予防」 日本赤十字社青森支部 組織振興課 会員係長 大石 敦史 主 事 小笠原 麻美
上北	前期	【開催日】 6/11(火) 【会場】 七戸町屋内スポーツセンター 【参加人数】 135 人 【内容】 実技研修「子どもの主体性と課題解決能力を育てるコミュニケーション技術」 総合型地域スポーツクラブ 特定非営利活動法人スポネット弘前 理事長 弘前医療福祉大学 非常勤講師 鹿内 葵
	後期	【開催日】 10/1(火) 【会場】 公立小川原湖青年の家 【参加人数】 136 人 【内容】 講義・演習「子どもの遊びと育ちを考える」～いのちを育むということ～ハピ たのの实践から 特定非営利活動法人 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子
下北	前期	【開催日】 6/11(火) 【会場】 むつ市中央公民館 【参加人数】 77 人 【内容】 講義「ひとりひとりの子どもの理解と学校・保護者との対応」～子どもと過ご す豊かな他後の時間～ 弘前大学 教育学部 特任教授 教職キャリア支援コーディネーター 齋藤 厚
	後期	【開催日】 10/16(水) 【会場】 むつ来さまい館 【参加人数】 81 人 【内容】 説明「放課後子ども総合プランの概要について」 演習「豊かな体験・活動プログラムについて」 青森県教育庁生涯学習課 職員
三八	前期	【開催日】 5/22(水) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 128 人 【内容】 講義・演習「子どもたちがもっといきいき・わくわくできる放課後をめざして ー放課後子ども総合プランの意義と指導員の役割ー」 弘前大学 生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎

後期	<p>【開催日】10/ 2(水) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加人数】116人</p> <p>【内容】講義・演習「子ども達の突然の事故・ケガに対応するために」</p> <p style="text-align: right;">日本赤十字社青森支部 総務課長 兼 組織振興課長 兼 青少年ボランティア係長 吉川 靖之</p>
----	---

ウ 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置

県に地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教委との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進等を行った。

〔成果と課題〕

研修会には年間約1,600名を超える参加があり、地域学校協働活動推進員や指導員等からのニーズも高く、その資質向上に資する研修となっており、引き続き研修の継続が期待されている。国の新・放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

放課後子ども教室推進事業費補助 60,525千円

〔事業目的及び概要〕

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

「放課後子ども教室」及び「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。【国庫補助1/3、県補助1/3、市町村負担1/3】

- ・放課後子ども教室：23市町村86教室
 平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町 大鰐町
 十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町 風間浦村
 佐井村 三戸町 五戸町 階上町
- ・外部人材を活用した教育支援活動：3市町6箇所
 今別町 中泊町 弘前市

〔成果と課題〕

放課後子ども教室は、中核市の青森市と八戸市、中泊町の一部において単独費で実施している教室を含めると25市町村136教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・部員化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。引き続き、市町村での円滑な取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

地域学校協働活動推進事業費補助 7,607千円

〔事業目的及び概要〕

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

地域学校協働活動及び今後の地域学校協働活動の契機となる学校支援活動等の取り組みを行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。【国庫補助1/3、県補助1/3、市町村負担1/3】

- 9市町30本部(小学校32校、中学校12校)
 今別町 五所川原市 鱒ヶ沢町 中泊町 板柳町 平川市 三沢市 横浜町 五戸町

〔成果と課題〕

地域学校協働本部は、中核市の青森市と八戸市を含めると11市町116本部が設置され、地域学校協働活動が展開されている。

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

あおもり家庭教育支援総合事業 2,791千円

【事業目的及び概要】

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1)親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣(主管：総合社会教育センター)

地域における家庭教育支援の活性化を図るため、「あおもり家庭教育アドバイザー」をPTA等の要請に応じて派遣した。

	実施日	実施機関	研修会等の名称 (参加者数)	学習プログラム	派遣 アドバイザー
1	7/4 (木)	いわさき小学校 PTA	いわさき小学校PTA 研修委員会主催講演会(31名)	「笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 律子 渋谷 貴子
2	7/5 (金)	裾野小学校PTA	裾野小学校PTA 主催講演会(45名)	「笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 貴子
3	7/11 (木)	中里中学校PTA	中里中学校PTA 成人講座(50名)	「思春期の子どもとどう関わる？～親子のつながり～」 (中・高校生編)	三上 奈々 千葉 敦子
4	7/16 (火)	県高等学校PTA 連合会東青地区 研修委員会	東青地区研修委員会 研修会(47名)	「親の背中を見せる～家庭でできる キャリア教育～」 (中・高校生編)	沼田 久美 三宅 万里子
5	11/14 (木)	蓬田村教育委員会	家庭教育講座 (21名)	「わが子の自立を願うなら～自分の ことは自分で～」 (乳幼児・小学生編)	松林 恵公子 濱端 祐子
6	12/22 (日)	家庭教育応援隊 (五戸町)	あおもり親楽プログラム《五戸町特別編》(8名)	「笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～」 (乳幼児・小学生編)	小宮 香
あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計回数：6回					
		同	派遣人数：10名		
		同	派遣した研修会等の参加者数計：202名		

(2)読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成

県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内6地区で開催し、合計246名が受講した。そのうち、「親子ふれあい読書アドバイザー」を新たに19名養成、登録した。(累計登録者数：481名)また、啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の提供は18団体からの申込みがあり、3,745冊提供した。

地区	内容
東青	【期日】11/2(土)【会場】外ヶ浜町中央公民館【参加者数】31名【新規登録者数】2名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：県読書団体連絡協議会理事 西村 恵美子 ○読み聞かせ研修会 テーマ：絵本「しろくまちゃんのほっとけーき」をつくってみよう 講師：おはなし☆し隊ぼっかぼか
西北	【期日】10/5(土)【会場】鶴田町国際交流会館【参加者数】30名【新規登録者数】2名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修

	講師：津軽地区読書推進運動連絡会 会長 今井 千都子 ○読み聞かせ研修会 テーマ：実演「あらしのよるに」「津軽富士見湖物語」 講師：鶴田町読み聞かせ支援隊 代表 成田 幸子 他3名
中南	【期日】 10/17(木) 【会場】 平川市文化センター 【参加者数】 39名 【新規登録者数】 5名 【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：弘前市おはなするんるん 代表 齋藤 真琴 ○読み聞かせ研修会 テーマ：アナウンサーから学ぼう 基本・声の出し方・朗読 ～自分のため・誰のため～ 講師：フリーアナウンサー 増田 由美子
上北	【期日】 10/6(日) 【会場】 十和田市民文化センター 【参加者数】 32名 【新規登録者数】 3名 【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：語りの会「こま草」 乙供 亮子 他1名 ○読み聞かせ研修会 テーマ：ことば遊び～みんなでペープサートをつくりオノマトペで遊ぼう～ 講師：語りの会「こま草」 阿部 智留恵 他4名
下北	【期日】 12/8(日) 【会場】 大間町北通り文化総合センター「ウイング」 【参加者数】 26名 【新規登録者数】 1名 【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子 ○読み聞かせ研修会 テーマ：家庭での読み聞かせのアドバイス 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子
三八	【期日】 11/13(水) 【会場】 八戸市立根城公民館 【参加者数】 88名 【新規登録者数】 6名 【内容】 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：J P I C読書アドバイザー 高嶋 敬子 ○読み聞かせ研修会 テーマ：「季節に合った選書とアイウエオ絵本の木の活動について」 講師：アイウエオ絵本の木 代表 大友 栄子

(3)家庭教育応援フェスタの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、あおもり家庭教育アドバイザーによる「あおもり親楽プログラム」を活用した特別講座及び様々な家庭教育支援に関する情報提供を行うことにより、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

○日時：11/4(月・祝)

○場所：八戸市立東公民館

○参加者数：60名

○内容

(ア) 講演「レモンさんのパワフル・ビタミン子育てトーク～わが子もあの子もマルッとシンセキ!～」

講師 ラジオD J 大阪大学非常勤講師 山本 シュウ

(イ) 特別講座「地域のチカラで子どもを育てる!～体験しよう!『あおもり親楽プログラム』～」

進行 フリーアナウンサー 伏見 憲子

講師 あおもり家庭教育アドバイザー 安ヶ平 敦志

(ウ) パネル展示

展示団体 青森市家庭教育サポーター連絡会 八戸市城北家庭教育支援チーム

つがる絆プロジェクト(つがる市) しるくはあと(おいらせ町)

今別町家庭教育支援チーム 県総合社会教育センター

県教育庁生涯学習課

(4)祖父母向け孫育て研修会の開催

県地域婦人団体連合会への委託により、家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み

聞かせるのに適したおすすめの本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方等を学ぶ研修会を実施した。

地区	期日	場所	参加者数	内容
上北	10/31(木)	横浜町ふれあいセンター	127名	講演「人生をより深く生きる読書習慣へ誘う読み聞かせ」
中南	12/3(火)	大鰐町地域交流センター 鰐 come	210名	講師：県読書団体連絡協議会 理事 西村 恵美子

(5) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のネットワークを広げた。

○日時：1/8(水)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：77名

○内容

(ア) 講義：「多様な主体とつながる先に見える『地域の姿』～豊島子どもWAKUWAKUネットワークでの事例を通して～」

講師：特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
理事長 栗林 知絵子

(イ) 事例発表：「子どもたちの成長を支える『地域のチカラ結集』推進事業 モデル市町村実行委員会の取組」

事例発表者：八戸市実行委員会委員、野辺地町実行委員会委員

(ウ) 情報交換会：「様々な主体とつながるために私たちができること、すべきことは何か」

講評：特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
理事長 栗林 知絵子

【成果と課題】

『あおもり家庭教育アドバイザー』の派遣では、派遣回数が6回、派遣人数が延べ10人であった。また、研修会には延べ202名が参加した。市町村教育委員会や各学校のPTA研修会等での活用促進に向けて周知を工夫し、派遣件数を増加させる手立てを講じる必要がある。

「あおもり家庭教育応援フェスタ」については、家庭教育の重要性について啓発することができたが、実施時期や周知手段、会場の選定等を検討することで、より多くの参加者数を得られるよう工夫する必要がある。

「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」では、家庭教育支援関係者の他、行政職員、幼稚園・保育所職員、小・中・高等学校教職員等、家庭教育支援に関わる様々な立場の方によるネットワークを形成することができた。

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリアサポート形成事業 1,016千円

【事業目的及び概要】

中学生及び高校生が自らの夢に向かって主体的に行動できるように、コミュニケーション、コーチング等の研修を修了した大学生からの働きかけにより、中・高校生のやる気や意欲を引き出し、チャレンジする心を育むためのワークショップを計画的に実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」、「Jr.キャリアサポ」の実施

ア 実施中学校、高等学校数 20校(中学校2校、高等学校18校)

イ 参加生徒数 高校生1,999名、中学生151名

ウ 延べ参加大学生数 735名

No.	期日	実施校	対象高校生	参加大学生
1	6/15(土)	県立鶴田高等学校	全学年(7クラス106名)	44名
2	6/29(土)	八戸学院光星高等学校	2学年(7クラス106名)	52名

3	7/ 6(土)	東奥義塾高等学校	1 学年(4 クラス 132 名)	49 名
4	7/13(土)	県立弘前南高等学校	1 学年(6 クラス 220 名)	71 名
5	8/19(月)	県立三戸高等学校	2 学年(2 クラス 31 名)	20 名
6	8/23(金)	県立黒石高等学校	1 学年(4 クラス 152 名)	37 名
7	8/23(金)	県立田子高等学校	1・2 学年(2 クラス 19 名)	18 名
8	8/29(木)	弘前市立裾野中学校	全学年(3 クラス 21 名)	14 名
9	8/30(金)	青森市立荒川中学校	全学年(7 クラス 130 名)	29 名
10	9/ 2(月)	県立金木高等学校	1 学年(1 クラス 17 名)	11 名
11	9/ 2(月)	県立田名部高等学校	1 学年(5 クラス 195 名)	48 名
12	9/ 4(水)	県立青森西高等学校	1 学年(6 クラス 238 名)	67 名
13	9/ 6(金)	県立百石高等学校	1・2 学年(2 クラス 44 名)	25 名
14	9/ 6(金)	県立中里高等学校	全学年(3 クラス 34 名)	23 名
15	9/ 9(月)	県立青森商業高等学校	2 学年(6 クラス 222 名)	62 名
16	9/10(火)	県立野辺地高等学校	1 学年(2 クラス 73 名)	19 名
17	9/10(火)	県立大間高等学校	1・2 学年(4 クラス 79 名)	29 名
18	9/11(水)	県立五所川原農林高等学校	2 学年(4 クラス 136 名)	36 名
19	11/ 2(土)	県立浪岡高等学校	1 学年(2 クラス 35 名)	26 名
20	11/16(土)	八戸工業大学第二高等学校	1 学年(7 クラス 160 名)	55 名
※	3/ 3(火)	県立青森中央高等学校(中止)	1 学年(5 クラス 198 名)	
※	3/ 4(水)	県立七戸高等学校(中止)	1 学年(3 クラス 97 名)	
※	3/ 9(月)	県立五戸高等学校(中止)	1 学年(2 クラス 48 名)	

(2) キャリア形成の支援

ア 大学生会議(5/5(日)、7/14(日)、12/8(日)) 3 回 ※3/13(金) 中止

イ 実施校担当者等研修会(11/14(木)) 参加者 11 校 11 名

講 演「なぜ学ぶのか、どう学ぶのか：福島からはじまる新しい<学び>」

講 師 福島大学 教育推進機構 高等教育企画室
特任准教授 前川 直哉

事例発表「大学生とカタル！キャリアサポート形成事業」

発表者 県立三戸高等学校 教諭 村上 弘光

事業説明

説明者 県総合社会教育センター職員

ウ 大学生対象研修会の開催

○基本研修(計 7 回) 受講者数 142 名

○ワークショップ演習(計 7 回) 受講者数 139 名

○中学校対応研修(計 6 回) 受講者数 38 名

○応用研修(計 5 回) 受講者数 16 名

[成果と課題]

今年度は高等学校 18 校、中学校 2 校の計 20 校でワークショップ「キャリサポ」を実施した。現在、「キャリサポ」は高校生一人一人が自己の将来について深く考える一つのきっかけ作りの場となっている。昨年度から中学生を対象にワークショップを開催しているが、中学生が将来に対する幅広い職業観や進路選択について幅広く考え、自らの将来に対し、課題解決の方向を導き出す姿勢が見受けられるなど非常に良い取組となっている。今後も、各校の実態や要望に合わせて、教育効果の高いワークショップが維持できるように、研修内容の精選や参加大学生の参加しやすい環境づくりに努めていく。

高校生スキルアッププログラム推進事業 200 千円

[事業目的及び概要]

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営
- (2) 高校担当教員対象研修会の実施
 「担当者等研修会」の開催(大学生とカタル! キャリアサポート形成事業と共催)
 ○期日: 11/14(木)
 ○場所: 県総合社会教育センター
 ○対象: 高校生スキルアッププログラム担当教員
 ○参加者: 11校 11名
 ○事業説明・情報交換: 県総合社会教育センター職員
- (3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・認定証および奨励証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	認定証交付者数	奨励証交付者数
東青	8校	258名	1名	3名
西北	1校	1名	0名	0名
中南	0校	0名	0名	0名
上北	2校	8名	2名	0名
下北	3校	600名	13名	3名
三八	7校	1,723名	10名	1名
合計	21校	2,590名	26名	7名

- (4) 県民カレッジとの連携
 ア 事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 724名

〔成果と課題〕

未登録校への働きかけ等の事業周知を効果的に行った結果、今年度は参加校が昨年度を上回り増加した。奨励証及び認定証を交付された高校生の提出レポートを見ると、スキルアッププログラムに参加し、社会の変化に柔軟に対応できるようになったことで自信につながった。また、自分の考えを述べることができるようになった等、生徒の変容報告が各校より寄せられている。今後も生徒自身が学校外活動を通して、学習の励みや今までに経験してきた努力を積み重ね、更なる奨励証・認定証交付生徒数の増加に向けて、取組を行う必要がある。担当する高校教員からは、コミュニケーション能力、自主性、社会性、学習意欲等の向上が見られ、将来の進路選択や地域等について新たな認識を得た生徒が多く、スキルアッププログラムに取り組む高校生の励みや意欲の向上が感じられたとの感想も頂いている。

今年度、初めて奨励証を交付された高校生が出るなど、意欲を持って活動する生徒が増加しつつある。今後も、奨励証交付者数を拡充するため、奨励証取得による利点等について、今以上に県内全高校への情報提供を行い、未登録校への参加を呼びかける等、新たな周知活動を行っていく必要がある。

青森で生きる未来人財育成事業 1,161千円

〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めるため、講座(中学生・高校生・大学生対象)と演習「寺子屋」(小学生・中学生・高校生・大学生対象)を実施し、実施自治体において、青少年が地域活動に参加し成長する仕組みづくりを行い、定着を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 講座
 - ア 対象
 - (ア) 対象地域 東青地域(青森市)、三八地域(八戸市)
 - (イ) 受講者 延べ94人
 - イ 内容
 - コミュニケーション講座 小学生との接し方などコミュニケーションに関する内容を講義・演習を通して学習する。また、寺子屋の意義を学んだり計画を立てたりすることで、1年間の活動に見通しを持ち参加する。
 - 振り返り講座 1年間の活動を振り返る。

講座名	期日	時間	会場	人数	内容・講師等
コミュニケーション講座	6/23 (日)	15:00～ 17:00	県総合社会教育センター	10人	演習「コミュニケーションについて」 講師 県総合社会教育センター社会教育主事
	6/8 (土)	10:00～ 12:00	八戸ポータルミュージアムはっち	16人	講義「寺子屋とは」 演習「コミュニケーションについて」 講師 県総合社会教育センター社会教育主事
		14:00～ 16:00		7人	
	6/9 (日)	10:00～ 12:00		6人	
		14:00～ 16:00		9人	
	6/16 (日)	10:00～ 12:00		13人	
		14:00～ 16:00		18人	
	7/26 (土)	10:00～ 12:00		0人	
14:00～ 16:00		2人			
7/27 (日)	10:00～ 12:00	2人			
振り返り講座	1/26 (日)	10:00～ 12:00	県総合社会教育センター	8人	演習「障害理解について」 演習「こんな時どうするか考えよう」 演習「1年間の活動を振り返る」 講師 県総合社会教育センター社会教育主事
	2/8 (土)	14:00～ 16:00	根城小学校 放課後子ども教室	3人	演習「1年間の活動を振り返る」 講師 県総合社会教育センター社会教育主事
	3/21 (土)	14:00～ 16:00	吹上児童館	中止	

(2) 演習(寺子屋)

(青森会場)

- ・県総合社会教育センターを会場に実施する(週1回日曜日)

(八戸会場)

- ・児童館での交流(月1回実施)
- ・放課後子ども教室での交流(月1回程度、平日・土曜日・長期休業中)
- ・地域ボランティア活動参加

【登録者数】

	校種別	大学生等		高校生		中学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	
青森会場	人数	11	15	7	17	2	7	
	合計	26		24		9		59
八戸会場	人数	0	0	6	65	0	2	
	合計	0		71		2		73

【演習参加者数】

	校種別	大学生等		高校生		中学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	
青森(全31回) 県総合社会教育センター	人数	58	117	14	36	14	44	
	合計	175		50		58		283

吹上児童館会場 (6回) 吹上公民館	人数	0	0	2	39	0	0
	合計	0		41		41	
根城小学校放課後 子ども教室会場 (3回) 吹上児童館	人数	0	0	1	21	0	0
	合計	0		22		22	
寺子屋夏休み教室 七戸南公民館	人数	0	0	0	9	0	1
	合計	0		9		10	
「サンタワールド」 de 楽しもう	人数	0	0	0	15	0	2
	合計	0		15		17	
ボランティア参加 (6回) (こどもはっち主催)	人数	0	0	0	25	0	0
	合計	0		25		25	

【成果と課題】

八戸会場では、講座を複数日午前・午後の計9回設け、児童館、放課後子ども教室、ボランティア活動等多様な活動機会を設けたことで、興味がある生徒が参加しやすくなり登録者数が増加した。また、講座・演習共に満足度が4段階評価で3.9、やる気の向上は同3.8と高い評価であった。また、自由記述をキーワードで着目していくと、「やる気」「積極的」「がんばりたい」という言葉が多く出てきており、講座の趣旨である「青少年の自己肯定感や主体性を高めること」が達成できたと考える。受入れ施設からの評価は4段階中4.0であり施設のニーズに合致すると共に、高校生の頑張りを高く評価される内容となった。今後、蓄積されたノウハウを県内全域で実施できる体制作りを図る必要がある。

青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)

【事業目的及び概要】

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動を通して、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- (2) 期日：通年
- (3) 場所：県総合社会教育センター
- (4) 参加者数
 - ア 延べ参加者数 453人
 - イ 参加学校 (小学校13校、中学校5校、高等学校6校、大学等8校)

【成果と課題】

異年齢の青少年が校種を越えて互いに学び合うことで、「ナナメの関係」により相互に学び合い、自分や仲間の良さに気付き活動を行うことができた。今年度は、学生の参加が増え、各年代から満遍なく参加者が集まった。

今後は、事業としては「青森で生きる未来人財育成事業」に統合されるが、モデルとして蓄積されたノウハウを県内全域に波及させていく必要がある。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

【事業目的及び概要】

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

【社会参加活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	青森学生団体ASC	高校	地域活性化を目的とし、郷土(青森)の魅力を発信	12名

2	L e s t a (レスタ)	高校 大学	異年齢交流、小・中・高校生へのキャリア形成支援等	15名
3	青森中央高校読み聞かせ隊	高校	子どもたちへの絵本の読み聞かせ、三陸復興応援活動等	8名
4	L F V ～人の可能性を広げる団体～	大学	地域の子どもたちを対象とした地域の活性化活動	41名
5	キャリアサポートクラブコンソーシアム(キャリサポ連合)	大学	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	657名
6	自然サークルSDG s	大学	SDG s の理念に基づく地域の自然環境を再評価するためのアウトドア体験活動	15名
7	ゆめびと育成プロジェクトチーム	大学	職業体験イベント等による子どもたちのキャリア形成支援等	18名
8	文学研究 Think With Us	高校	文学・作家研究会の開催、研究発表会、文学資料施設での解説ボランティア	6名

【創作活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	確原色	高校 大学 専門学校	市内高校生を主体とした合同文化イベントの企画・発表	27名

(3) 団体支援

- ア 研修室等使用料の減免
- イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
- ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
- エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
- オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
- カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
- ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

【成果と課題】

青少年社会参加活動モデル団体8団体、青少年創作活動モデル団体1団体が指定された。主な団体支援として、研修室等使用料の減免や、社会教育主事等による情報提供とアドバイス、協力名義使用の承認等を行った。また、研究活動のため、各代表を参集した代表者会議を開催したり、平成28年度～令和元年度について、各団体への支援と団体の変容についてのアンケート調査を行い、研究紀要にまとめたりした。研究の結果、これまでの支援が各団体の活性化につながっていることが分かったので、来年度以降も支援を継続していきたい。また、今後の課題として、各団体が現在有するそれぞれの課題に対し、社会教育主事等による効果的なアドバイスを行う必要がある。

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

【事業目的及び概要】

新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性と目的を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等、市町村教育委員会職員
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 受講者数：46名

(4) 事業内容

11/19(火) 9:20～16:00

【説明】『『地域学校協働活動』について』～国・県の現状～ 県教育庁生涯学習課

【講義】『『社会に開かれた教育課程』の編成に向けて』
～地域学校協働活動とコミュニティ・スクール～

講師 秋田県生涯学習センター 学習事業班 主幹兼班長 皆川 雅仁

【実践発表①】「地域の実践活動者の取組」～子ども活動支援事業を通じて
行政・学校・家庭そして地域の協働『地域教育の目指すところ』～

実践発表者 特定非営利活動法人なんぶねっと 理事長 四戸 泰明

【情報提供】「県内のコミュニティ・スクールの現状」 県総合社会教育センター職員

【事例発表】「地域と連携した取組事例に学ぶ」

①地域とともに歩む～コミュニティ・スクールモデル校としての3年間～

十和田市立大深内中学校 教諭 成田 吉宏

②課題研究を通じて、たくましい生徒を育てるための地域連携の模索

県立田名部高等学校 教諭 堤 孝

【演習①】「目的の共有に向けて」(校種別グループワーク)

ファシリテーター 県総合社会教育センター職員

【助言】「事例発表と演習の様子から」

講師 秋田県生涯学習センター 学習事業班 主幹兼班長 皆川 雅仁

11/20(水)

【事業紹介】「教育支援プラットフォーム事業」の紹介 県総合社会教育センター職員

【実践発表②】「教育支援プラットフォーム・地区実行委員会の現状と取組」

青森県教育支援プラットフォーム下北地区実行委員会 実行委員長 竹園 正敏

【情報提供】「公共施設による連携事業紹介」(ブース形式)

県立図書館 県近代文学館 文学専門主査 武永 佐知子

県立郷土館 学芸課 主任研究主査 福士 道太

研究主査 滝本 敦

主任学芸主査 中村 理香

三内丸山遺跡センター 主幹専門員 川上 彰雄

一般社団法人三内丸山応援隊 事務局 三浦 進

鎌田 孝範

【演習②】「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの概念を取り入れたモデルプランづくり」(グループワーク) ファシリテーター 県総合社会教育センター職員

【成果と課題】

新学習指導要領が令和2年4月小学校より順次完全実施となることから、事前調査においても関心度が非常に高かったことに加え、講師本人が小中学校の校長や文部科学省コミュニティ・スクール推進員を歴任した実践者で、大変わかりやすく「何のために取り組むのか？」という明確な目的を共有したことで、非常に高い満足度を得ることができ、理解を深める充実した内容となった。

また、実践・事例発表や情報提供を生かした実務的演習も、様々な地域住民(社長役や町内会長役等)の立場に立った目的を共有するための『熟議』を模擬体験したことで、地域学校協働活動やコミュニティ・スクールの本質を知る実践的研修の機会を設けることができた。

今後、新学習指導要領が順次実施されていくことを受け、現状を捉えた上で「社会に開かれた教育課程」を実現する当事者として、“未来の学校づくり・地域づくり”を強く意識できるような研修内容が望まれる。

家庭教育応援隊養成講座 855 千円

【事業目的及び概要】

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備することを目的として、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 場所：県内2地区 上北地区(三沢キッズセンターそらいえ)
下北地区(むつ市中央公民館・下北文化会館)

(2)回数：各7回

(3)受講者数(1回以上の受講者数)：上北地区16名、下北地区25名

(4)あおもり家庭教育アドバイザー登録者：12名(上北地区7名、下北地区5名)

(5)内容

・家庭教育支援講座・演習各7回(子育てサロンの実践3回を含む)

回	地区	開催日	内容	受講者
第1回	上北	6/14(金)	【開講式・オリエンテーション】 進行 県総合社会教育センター職員	9名
	下北	6/28(金)	【講義】「社会情勢と家庭教育支援者の役割・心構え」 講師 特定非営利活動法人 子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美	12名
第2回	上北	7/12(金)	【講義】「傾聴と親が育つ支援のあり方」 講師 青森教育カウンセラー協会 副代表 佐々木 順子	13名
	下北	7/19(金)	【演習】「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員	12名
第3回	上北	8/7(水)	【講義】「気になる子どもの理解と対応」 講師 <上北>青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳	9名
	下北	8/17(土)	<下北>弘前大学大学院医学研究科附属 子どものこころの発達研究センター 特任准教授 栗林 理人 【演習】「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員	19名
第4回	上北	9/5(木)	【講義・演習】「子育てサロンの企画・運営について」 講師 特定非営利活動法人 はちのへ未来ネット	9名
	下北	9/19(木)	代表理事 平間 恵美	10名
第5回	上北	10/10(木)	【実践】「子育てサロンの運営について」 進行 県総合社会教育センター職員	9名
	下北	10/24(木)	【講義】「心の通うコミュニケーション」 講師 青森県立保健大学 健康科学部看護学科人間総合科学 教授 川内 規会	9名
第6回	上北	11/6(水)	【実践】「子育てサロンの運営について」 進行 県総合社会教育センター職員	7名
	下北	11/22(金)	【講義】「読み聞かせにおける工夫点」 講師 <上北>特定非営利活動法人 はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美 <下北>親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子	12名
第7回	上北	12/4(水)	【実践】「子育てサロンの運営について」 進行 県総合社会教育センター職員	9名
	下北	12/10(火)	【開講式】	11名

[成果と課題]

本事業は、昨年度から3か年かけ県内6地区で実施することから、講座内容に偏りが無いように構成したことにより、運営面でも滞り無く進めることができた。また、改善を加えたことにより、受講者の学ぶ意欲に応えることができ、毎回のアンケートからは高い満足度を得ることができた。本講座受講者のうち、あおもり家庭教育アドバイザーへの登録申請可能な方は13名で、そのうち12名から申請を受け、認定されたことは、家庭教育支援者として活動したいという意欲の表れと捉える。

来年度は、西北・中南地区での実施となるが、これまでのように家庭教育支援者として活動したい方々に、各地で既に活動している支援者や市町村教育委員会関係者等と結びつけたり、サークル等の立ち上げをする際の支援をしたりすることを見据え、より実践的に地域の力となって活躍する人材育成を目指したい。

家庭教育支援動画制作普及事業 3,648 千円

〔事業目的及び概要〕

子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを払拭し、家庭教育の重要性を訴えるため、家庭教育支援動画及び家庭教育支援テレビ番組を制作し、専門家等によって学術的に裏付けされた子育て情報を普及させ、県内における家庭教育の充実を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 動画制作普及委員会の開催

動画制作普及委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行うとともに、動画の普及活動のあり方について検討する。

ア 家庭教育支援動画制作普及委員会委員名簿

氏名	所属等	備考
松本 大	弘前大学教育学部 准教授	委員長
加藤 知明	青森市立油川小学校 校長	副委員長
上原 恵	日本キリスト教団三本木教会立保育所型認定こども園 ひかり保育園 園長	
高坂 あつ子	社会福祉法人光福祉会幼保連携型認定こども園 ときわ保育園 園長	
豊川 沙織	六ヶ所村教育委員会社会教育課 総括主幹	
工藤 美穂	mama sun Angels 代表	

イ 家庭教育支援動画制作普及委員会の開催(委員6名)

6/4(火) 第1回動画制作普及委員会～委託候補業者の審査～

8/9(金) 第2回動画制作普及委員会～構成案に関する意見交換～

11/14(木) 第3回動画制作普及委員会～試作品視聴、試作品に関する意見交換～

(2) 家庭教育支援動画、テレビ番組の制作

ア 家庭教育支援動画(5分×5本、民間委託制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、家庭や地域での様々な取組を紹介する。

①家庭で決めるルールづくり～ネットに負けない子育て～

②しつけを考える

③子どもの肥満は3歳までが大事～子どもが将来健康で暮らせるために～

④発達障害～小学校・子どものための選択～

⑤働くシングルマザー～ママの悩みはママに聞け～

イ 家庭教育支援者テレビ番組(各15分)

①先輩たちに聞く～発達障害児・入学に向けての悩み～

②家庭と仕事の両立～自分らしく生きる～

(3) 県総合社会教育センターホームページ上での公開やDVD配付による周知

(4) 市町村やPTA等からの依頼による出前講座の実施

〔成果と課題〕

今年度も、子育て支援のための有益な情報を盛り込んだ動画を制作することができた。特に、青森県の課題として肥満対策や、今日的関心の高い発達障害を持つ子の進学、またしつけと虐待などについて取り上げたことは、意義深い。また、その情報の普及方法として、各市町村・関係団体等にDVDを送付したり当センターのホームページで閲覧できるようにしたりするなどしたが、特に、ホームページへのアクセスが容易になるよう、周知のためのチラシ・ポスターには2次元コードを強調したものにした。

今後も、青森県の抱える子育て問題についての情報や最新の子育て事情などについて提供するとともに、これまで制作した動画等をいかに県民に視聴し、活用していただくかを課題として展開していく。

家庭教育相談事業 408 千円

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1)対 象：乳幼児から高校生の保護者や家族
- (2)実施方法：電話相談 週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談 24時間受付
- (3)場 所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4)対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5)相談体制：家庭教育支援員、県総合社会教育センター教育活動支援課員及び育成研修課員が対応
- (6)相談件数：59件(電話相談38件、メール相談21件)

〔成果と課題〕

相談件数の総数は昨年度とほぼ同数程度の59件で、大きな変化は見られなかった。しかし、メール相談については、詳細な状況確認や経過報告の為、実際のやりとりの数を含めると増加している。また、相談内容については、「不登校」「しつけ・習慣」「対人関係」に関するものが多かった。電話相談・メール相談共に、声や文章にして打ち明けた悩みに対し、寄り添いを基本姿勢とした対応をしたことにより、相談してよかったという旨の感想をいただいております、子育てに関する不安や悩みの軽減に役立っている。

一方で、社会背景を受け、想定外の新たな相談内容が増える傾向にあることから、情報収集に努め、より相談者の心情に寄り添える体制を整える必要がある。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容及び結果〕

図書セットの内容	利用対象	前期		後期	
		配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 小学校	低学年	36	3,420	34	3,240
	中学年	35	3,440	34	3,260
	高学年	36	3,560	34	3,320
2 中学校	中学校	7	380	7	380
3 読み聞かせ絵本 児童書等	保育所等	48	5,070	46	4,620
4 大型絵本	読み聞かせ活動者	48	1,055	50	965
5 テーマ別 図書セット	小・中学校 特別支援学校	10	547	12	676
6 ブックトーク セット	小・中学校、高等 学校、特別支援学 校、図書館	8	206	7	206

〔成果と課題〕

市町村立図書館等による学校図書館等との連携を支援することができている。毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セットの内容更新を進める必要がある。

高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

前期		後期	
配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
7	700	3	300

[成果と課題]

高等学校図書館等への支援を行うことができています。配本先拡充と内容更新を進める必要がある。

県立梵珠少年自然の家

県立梵珠少年自然の家主催事業 1,623千円

(1) 看板事業

[事業目的及び概要]

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、施設の魅力を生かした活動プログラムを発達段階に応じて提供していく事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期日	対象	参加者数	内容
9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりではできないぞ!～	7/20(土)～22(月)	9歳児童 (小学3・4年生)	31名	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、ザリガニ釣り、ふれあいビンゴ、段ボール基地作り、ホテル観察、段ボール基地泊、松倉神社登山、キャンドルサービス、野外炊事、思い出クラフト、別れのつどい
夏の7days キャンプ ～種差から梵珠へ 自転車と登山で移動する160km 真夏のチャレンジ!～	8/4(日)～10(土)	小学5年生～ 中学3年生の 児童生徒	34名	出会いのつどい、自転車隊列走行トレーニング、自転車による移動型テント泊、野外炊事、いかだ遊び、キャンプファイヤー、プール遊び、動物お世話体験、八甲田登山、星空観察、花火大会、そば打ち体験、思い出クラフト、別れのつどい
年長すくすく キャンプ ～親元を離れての1泊大冒険～	9/14(土)～15(日)	年長児	31名	出会いのつどい、仲間作りゲーム、流しそうめん、森の中で冒険遊び、テント装飾、手巻き寿司作り、読み聞かせナイト、ホットサンド作り、思い出クラフト、別れのつどい
ぼんじゅ冬キャンプ ～スノーモンスター (樹氷)を観に行こう～	2/21(金)～23(日)	小学4年生～ 中学2年生の 児童生徒	35名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲーム、冬山スノーシューハイキング、館内炊事、キャンドルサービス、ぼんじゅ室内ペタンク、思い出クラフト、別れのつどい

[成果と課題]

看板事業は、キャンプ生活全般をとおして自立に向けた起点を作り心身のたくましさを育むことと、参加者相互や運営スタッフとの交流により、豊かな感性及び社会性を育むことを目的に新規事業として提供し3年目となった。いずれの事業も募集定員を超過する人気となっているが、特に9歳チャレンジ・キャンプ、年長すくすくキャンプは、定員の4倍～7倍の応募があり、保護者の関心の高さがうかがわれた。また、夏の7days キャンプは、県立種差少年自然の家と連携協力して実施したことにより、事業企画や運営手法を共有することができたことで他施設での実施も期待できる。

この3年間での大きな成果は、梵珠少年自然の家の周辺環境や運営スタッフの特性を生かした事業企

画運営に係るノウハウを確立したことである。次年度は、小学校1・2年生を対象とした7歳ワンツーカーキャンプを立ち上げ、年長児から中学校3年生まで幅広い年代を対象とした事業を提供する。

引き続き、安全面に十分留意して「梵珠のキャンプに参加させたら子どもが成長する」といった保護者の期待に応える事業を提供していきたい。

(2) 養成事業

[事業目的及び概要]

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期日	対象	参加者数	内容
在学少年宿泊指導者研修	4/23(火)～24(水)	令和元年度利用予定団体の引率者及び今後利用を考えている団体の引率者	111名	実技選択体験(野外・室内・創作の各プログラム)、宿泊体験、講義(宿泊体験学習における安全管理)、説明(日課表作成・施設利用にあたっての留意点)、演習・実践(日課表作成)
自然体験活動ボランティア入門セミナー	5/11(土)～12(日)	高校生、大学生	29名	講義、野外活動、野外炊事、キャンプファイヤー、アイスブレイク演習、自然体験における安全管理と応急処置に関する演習、施設ボランティア登録
自然体験活動ボランティア実践セミナー (1)9歳チャレンジキャンプ (2)夏の7daysキャンプ (3)ファミリーキャンプ (4)年長すくすくキャンプ (5)自然体験ぼんじゅフェスタ (6)スキルアップ研修 11/23(土)～24(日) (7)冬にとびだそう (8)ぼんじゅ冬キャンプ	実施日は各事業を参照	高校生、大学生	(1) 4名 (2) 4名 (3) 8名 (4) 12名 (5) 33名 (6) 12名 (7) 7名 (8) 8名 主催事業におけるボランティアスタッフの人数は、各主催事業の参加者数にカウントされている。	自然体験活動ボランティア入門セミナーで学んだ成果を生かし、各自が選択した(1)～(5)及び(7)～(8)の主催事業の中で、自主企画の企画立案及び運営を実践した。(スキルアップ研修はボランティアスタッフのスキルアップという位置づけで子どもは参加しない。) 【活動内容】 主催事業においては、参加者の活動支援及び安全管理、仲間づくりの促進、創作活動時の製作指導、自主企画の立案及びその運営等の実施。 スキルアップ研修においては、「アイスブレイク」の体験実習と創作演習、新メニューによる炊事実習等を実施。 ○ボランティア登録者数 45名 ○マスターボランティア有資格者数 25名

指導者養成 ～ぼんじゅ出前講座～	11月～3月 【各回即日】	幼稚園・保育園(認定こども園含む)及び 小・中学校、特別支援学校の小・中学部、PTA、青少年教育団体(子ども会、児童館、放課後子ども教室等)、公民館	1,468名	団体が開催する各種行事(事業)に出向き、自然の家が提供するプログラムの実施における指導と助言を行う。指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。 活動プログラムは、自然の家ホームページにて「指導者養成～ぼんじゅ出前講座～」プログラム一覧参照
---------------------	------------------	---	--------	--

【成果と課題】

在学少年指導者宿泊研修は、当施設を利用する団体の引率者を対象に、活動プログラムの体験や、施設の特長や安全管理について理解を深めたり、利用団体間で活動場所や時間等を調整するための演習を実施している。「働き方改革関連法」の施行に鑑み、1日目の「活動プログラム体験デー」は参加者を長時間拘束しないよう選択制として実施した。

自然体験活動ボランティア入門セミナー及び同実践セミナーでは、主力を担っていた学生ボランティアが卒業により離脱しても事業運営に支障が生じないよう、切れ目なくボランティアを養成していく必要があり、今年度は45名の高校生・大学生が登録し、実践セミナーでの自主企画運営をとおして45名中25名がマスターボランティアとしての資格を得た。学生ボランティアが主催事業の重要な部分を担い、事業を活性化させている現状から、次年度も引き続き学生ボランティアの確保に努める必要がある。

ぼんじゅ出前講座については、新規団体からの要請も多くあり、活動プログラムの普及や指導者養成という点で一定の成果があったととらえている。指導を受けた団体が、用具や創作材料の提供を受けて自力で事業を運営する間接指導も広がりを見せている。次年度以降も、間接指導が普及していくように環境整備を進めていく必要がある。

(3) 親子事業

【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の自然環境を活かした多様な体験活動を行う事業である。

【事業内容及び結果】

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン day ～春の息吹を五感で感じよう～	4/28(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	58名	出会いのつどい、自然観察・春の生き物さがし、ピザ生地作り・ピザ焼き体験、さくら染め体験、別れのつどい
ファミリーキャンプ 家族 day 野外炊事! ～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	8/24(土)～25(日)	小・中学生とその保護者	18家族 73名	出会いのつどい、野外活動体験、ダッチオープンによる野外炊事、キャンプファイヤー、テント泊、ホットサンドメーカーとスキレットによる野外炊事、思い出クラブ、別れのつどい
自然体験ぼんじゅフェスタ	10/27(日)	自然体験活動に関心のある方	387名	ダッチオープン体験、ピザオープンによるピザ焼き体験、本格リース作り、ぼんじゅ創作ランド、ぼんじゅわくわくランド室内・テント・野外、乗馬体験、ふくろうふれあい体験、ぼんじゅカフェ他

本格門松をつくろう	12/14(土)午前の部、午後の部 12/15(日)午前の部 【即日3回 両日とも同内容】	小・中学校の児童生徒とその保護者及び一般の方	303名	開会行事、製作説明、本格門松づくり(土台作り、飾り付け)、昼食提供(希望者)
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界～	1/11(土)～12(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	51名	出会いのつどい、冬の自然観察、雪灯籠作り、炊事「本格きりたんぼ鍋・梵珠みそたんぼ」、夜の雪灯籠祭り、思い出クラフト、チューブそり遊び、別れのつどい

【成果と課題】

親子事業については、親子で自然に触れ自然体験活動への興味関心を高めたり、体験を共有することで家族間の交流を深めたりすることを目的に実施している。事業計画の立案には、前年度の要望や反省点を踏まえ改善したり、新しい創作プログラムや野外炊事メニュー等を取り入れていることから、連続して参加している家族から「年々ニーズを掘り起こして、新しいプログラムを提供している」という評価を得ている。

次年度は、キャンプブームの広がりを受けてファミリーキャンプを7月中に2回実施し、可能な限り希望する家族を受け入れる。このキャンプをきっかけに、夏休みには家族でのキャンプを実施してもらえるよう、魅力あるプログラムを提供する。

県立種差少年自然の家

県立種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 974千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、県立種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/12(日)	小・中学生とその保護者	92名	・潮風トレイルの散策 ・ビーチコーミング ・海鳥観察 等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/7(日)		180名	・いかだ遊び ・カヌー遊び ・サンドクラフト作り ・磯遊び
	7/14(日)		143名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/18(日)		79名	・ネイチャービンゴ ・秋と遊ぼう&工作 ・万華鏡づくり
たねさしワールド 「冬の季節を感じて」	12/1(日)		71名	・冬の森散歩 ・葛のつる巻き ・リース飾り
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	1/25(土)	4歳以上の 幼保・小・ 中学生と その保護 者	75名	・スノーチューブすべり ・冬の森探検 ・そり遊び ・ぐにゃぐにゃ凧遊び
	1/26(日)		119名	

たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/8(土) ～9(日)	小3年 ～4年	52名	・仲間づくり ・雪灯籠づくり ・ナイトハイク・、レクリエーション、夜の森探検、創作活動 等
	2/15(土) ～16(日)	小1年 ～2年	50名	

〔成果と課題〕

自然と遊ぶでは、親子が四季折々の自然環境のもと、里山や海岸散策、創作活動を存分に楽しみ、親子の絆と参加者同士の交流を深めていた。特に、「エンジョイ！海遊び」「エンジョイ！雪遊び」では、本施設ならではの環境を生かした、「いかだ遊び」「スノーチューブ滑り」などのプログラムに申込みが殺到し定員オーバーになるほどで、参加者の興味関心がうかがわれた。アンケートの結果、参加者の満足度も極めて高く、心豊かでたくましい子どもの成長に寄与できたと感じている。

年々事業内容が認知され、参加者も増加しているが、事業によっては開催時期が他団体のイベントや学校行事と重なることもあり定員を下回ることがあった。利用促進に向けて時期変更等を考慮する必要がある。

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/30(火) ～8/2(金)	小5年 ～中3年	46名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・フードマップハンター ・ボンファイヤー ・磯遊び、カヌー体験 ・階上岳登山 ・ピザ窯づくり 等
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/25(水) ～27(金)	小5年 ～中3年	31名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・耐寒耐久絶景ウォッチング ・たこ揚げ ・火起こし 等

〔成果と課題〕

子どもの祭典のサマーキャンプでは、海岸や当施設周辺の里山、階上岳など地域の特性を生かしたカヌー体験、フードマップハンター、階上岳登山等を実施し、それらの自然体験活動を仲間と交流しながら楽しむ姿が見られた。ウインターキャンプでは、季節の特性や地域の特徴を生かした耐寒耐久！絶景ウォッチングを実施し、参加者がコマ図を見ながら班単位で行動したことでグループの連帯を強め、班の絆を深めることができた。

どのキャンプも参加者の健康・安全を最優先に考えた綿密な計画（時期、時間配分、内容、人員、参加者の特性など）が必要であり、特に、参加者の中には、さまざまな問題を抱える子どももいるので、職員・ボランティアで細やかな情報共有をしながら事業を充実させる。

自然体験活動支援事業 78千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館などの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、県立種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動や創作活動の実地支援を行う。また、自然体験活動や創作活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対 象	参加者	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月は 原則として実施 なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童 館、公民館、青少 年団体や成人団 体 等	161 団体 16,363 名	・県立種差少年自然の家のプログラ ムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動 物マグネット、貝がらアート、種差 アロマアート等)

自然体験活動 研修会	6/2(土)～3(日)	幼・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係 機関の指導者、そ の他自然体験活 動に興味のある 方	22名	・アドベンチャーゲーム ・ツリーイング ・スチロバールいかだ ・タイヤチューブいかだ ・避難訓練・AEDの使用法
---------------	-------------	---	-----	--

[成果と課題]

自然体験活動出前講座は、年々利用団体が増加し、各種学校はもとより、各市町村教育委員会主催事業、各公民館講座、障害者支援センター実習等、多岐にわたる団体からの依頼があり、また、リピーターも増えてきていることから、プログラムの見直しと新プログラムの作成により、一層の充実を図る。

「自然体験活動研修会」は、教員、梵珠少年自然の家、一般企業などからの様々な参加者があり、休憩時間や活動全体を通して、自然体験活動について情報交換ができるため参加者の満足度は高いことから、開催時期や周知方法について、さらに見直していく。

在学少年宿泊指導者研修 40千円

[事業目的及び概要]

県立種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校等の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/22(月)～23(火)

○場所：県立種差少年自然の家

○対象：令和元年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員 63名

[事業内容及び結果]

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

[成果と課題]

限られた時間の中で参加者は講義や説明・自然災害等による緊急時の安全対策の確認・プログラムの実習・すり合わせ等に意欲的に臨み、自らが活動や自然体験、生活体験することで、宿泊学習の引率者として必要な知識や技能を学ぶことができた。また、令和2年度からの新学習指導要領の全面実施をひかえ、プログラムによっては道徳や特別活動等の教科の時間として取り扱うこともできることを説明した結果、アンケート結果の中に「再発見になった」という感想があった。一方、日程を日帰りにすることや教員の負担軽減を希望する声があったので、講義では、「少年自然の家が考える宿泊学習のねらい」を明確に伝え、子どもが安全で安心して、宿泊学習に参加してもらうための研修であることを伝えていく必要がある。

親子で学ぶ防災キャンプ事業 206千円

[事業目的及び概要]

県立種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときの実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族を対象に行う研修事業である。

[事業内容及び結果]

事業名	期 日	対象	参加者	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/21(土) ～22(日)	小・中学生と その保護者	50名	・親子で宿泊体験 ・野外炊事 ・避難用グッズづくり 等

[成果と課題]

防災キャンプに対する認知度が高まり、年々参加家族が多くなってきている。今年度は昨年度の計画を全面的に見直して、時間的に余裕のある日程にし、宿泊に関しても基本はプレーホールであるが、事情のある家族は宿泊棟も可としたり、入浴も日程に組み入れたりした。アンケートでは「無理なくゆとりのある日程や、入浴や宿泊に対する柔軟性が良かった」「宿泊体験、避難用の簡易トイレ作りは楽しく活動でき勉強になった」という感想が寄せられ、達成感や満足度が極めて高く、好評であったと言える。

現代的課題でもある防災力や減災力の養成は、今後とも地域全体に広げるために、募集期間や広報の仕方などを工夫して、幅広く集客を図る必要がある。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 3,876千円

〔事業目的及び概要〕

人生100年時代を見据え、職業に必要なスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進が求められていることを踏まえ、県民の主体的なキャリア形成を総合的に支援するため、産学官民のネットワークを構築し、若者・女性向けのキャリアプランニング講座の開設及び学び直しの場への動機づけとなる啓発などを行うとともに、産学官民のネットワークを活用し、学びの入り口から出口まで切れ目のない総合的な支援体制のモデルを構築する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県学び直し推進会議

- 参加機関：県内大学・短期大学、専修学校・各種学校、県関係部局、市町村、商工団体・産業支援機関、就業支援機関、民間団体
- 会議概要：第1回 7/11(木) 県総合社会教育センター
 - ・国の動向、県基本計画による方向性について
 - ・学び直しを通じたキャリア形成支援に関する情報共有
- 第2回 10/17(木) 県総合社会教育センター
 - ・学び直しを通じたキャリア形成支援に関する情報共有
 - ・新設 Web サイト「学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト」の各コンテンツや機能について
 - ・考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座について
- 第3回 1/23(木) 県総合社会教育センター
 - ・学び直しの促進に向けた効果的な連携方法について

(2) 考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座

ア キャリアプランニング講座

- 対象 自分の適性や能力を発揮したいと考えている若者世代の方、子育て世代の女性
- 場所、期日、内容等

	[黒石会場] スポカルイン 黒石	[三沢会場] 三沢キッズセ ンターそらいえ	[むつ会場] 下北文化会館	内容
第1回	7/13(土)	7/20(土)	7/ 6(土)	若者:自分を知る 女性:女性のワークキャリアの課題を知ろう
第2回	8/31(土)	9/ 7(土)	8/24(土)	若者:自分と仕事を知る 女性:自分を知って自信をつけよう
第3回	9/29(日)	10/12(土)	9/21(土)	若者:キャリアプランへつなげる 女性:キャリアアップへのセルフプランニング
第4回	10/26(土)	11/ 2(土)	10/19(土)	第1～3回の振り返り、ケーススタディ
第5回	11/23(土)	11/30(土)	11/16(土)	キャリアプランニング
受講者数	若者1名 女性2名	女性10名	若者2名 女性4名	

イ フォローアップ研修会

- 期日：2/15(土) ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：5名
- 内容：①講義「自分らしく 働き、生きる ～新しい一歩を踏み出そう～」
講師 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子
- ②学び直しによって活躍している実践者による発表
発表者 整理収納アドバイザー 加藤 ゆか

食育インストラクター 小山 明子

③講師・発表者を交えた意見交換

(3) 学びの場への誘導

学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」による情報発信

- 内容：①学習機会情報の検索・閲覧ページ
- ②各種支援情報に関するページ
 - ・学び直しに係る経済的支援について
 - ・キャリアプランニングについて
 - ・就業支援について
 - ・就業後のフォローアップについて
- ③eラーニングコンテンツ視聴ページ

【成果と課題】

3 地区で開催したキャリアプランニング講座では、講義や演習、グループでの意見交換を通して、自身の経験を振り返りながら強みや適性等に関する自己理解を深め、今後の就業や社会との関わりについて明確な目標を立てるなど、受講者の方々は意欲的な姿勢で参加していた。しかし、受講希望者が非常に少ない状況での開催となった。本県における学び直しの機運を高めていくために、学び直し推進会議のネットワークやポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」による情報発信を生かしながら、学びの場への誘導・動機付けを担っている本講座をより多くの若者・女性に受講してもらうよう、周知方法等を改善していく。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P57 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 821 千円

【事業目的及び概要】

若者の社会参加を促進することを目的に、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

公民館等の社会教育施設を拠点に、若者団体等の地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

ア 東青地区(平内町)

＜企画事業の実践①＞

○期日：12/15(日) ○会場：平内町地域おこし協力隊「まちなかオフィス」 ○参加者：11名

○内容：しめ縄づくりワークショップ

平内町藤沢八幡宮に祀るしめ縄づくりに携わる地域の方を講師に招き、新年の願いを結ぶしめ縄づくりを実施した。町の湿地帯に自生する「スゲ」を使用し、参加者同士が協力しあい、それぞれのしめ縄を完成させた。

＜企画事業の実践②＞

○期日：2/16(日) ○会場：平内町地域おこし協力隊「まちなかオフィス」 ○参加者：12名

○内容：椿油しぼりワークショップ

自宅の庭木などにある椿の種を提供してもらい、その種から油をしぼり、椿油がどのような香りや味がするのかをパンにつけて試食した。さらに、椿油を使って他にどんなことができるかを話し合い、新たな企画の実施に結びつけた。

イ 西北地区(五所川原市)

＜企画事業の実践①＞

○期日：7/10(水) ○会場：県立金木高等学校 ○参加者：11名

○内容：新しい「何か」を考えるための意見交換

地域資源を生かした物産づくりのために、欲しい、作りたい、贈りたい「もの」について

て、地元高校生が意見交換やアンケート調査を行った。

<企画事業の実践②>

○期日：9/19(木) ○会場：県立金木高等学校 ○参加者：7名

○内容：欲しい、作りたい、贈りたい「もの」の決定とイメージ化

地元の魅力を発信するためのキーホルダー制作に向けたイメージの図案化を行った。

<企画事業の実践③>

○期日：1月上旬～2月中旬(4回) ○会場：県立金木高等学校 ○参加者：12名

○内容：キーホルダーの制作

業者へ自分たちのイメージを伝えるためのサンプルを作るなど、色や大きさ、形、デザイン等、こだわりのある商品が完成した。地元の魅力を発信できるよう、台紙にも特徴をもたせた。今後は、たちねぶた祭りでの販売、金木駅・斜陽館前での生徒による販売体験も予定している。

ウ 上北地区(三沢市)

<企画事業の実践>

○期日：10/9(水) ○会場：県立三沢高等学校 ○参加者：約260名(生徒240名を含む)

○内容：三沢高校生が自校で実施している総合的な学習の時間「モスプロジェクト」での取組を発展させ、「商店街活性化」や三沢市が誘致しているカナダウィルチェア(車いす)ラグビーチームへの取材を通じた「共生社会のあり方」等をテーマに深め、それぞれの取組の成果を、発表会という形態で全体に報告した。発表会には、地域の関係者のほか、次年度へつなげる観点から1学年の生徒も参加し、取組の成果を共有した。

(2) 困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者10名程度を対象に、自立支援に向け、7月に体験活動を通じた交流を、8月に就労体験を、9～10月に自然体験活動を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ1回ずつ実施した。

<種差会場>

第1回自然体験・交流塾

○期日：7/20(土) ○会場：県立種差少年自然の家 ○参加者数：27名

○内容：野外炊事、創作活動 他

第2回自然体験・交流塾

○期日：8/24(土) ○会場：県立種差少年自然の家 ○参加者数：4名

○内容：就労体験(自然の家敷地内に設置している看板の修繕作業)、創作活動 他

第3回自然体験・交流塾

○期日：9/28(土) ○会場：県立種差少年自然の家、階上岳 ○参加者数：7名

○内容：登山(階上岳) 他

<梵珠会場>

第1回自然体験・交流塾

○期日：7/13(土) ○会場：県立梵珠少年自然の家 ○参加者数：9名

○内容：野外炊事、創作活動 他

第2回自然体験・交流塾

○期日：8/31(土) ○会場：県立梵珠少年自然の家 ○参加者数：7名

○内容：就労体験(自然の家の活動プログラムで使用する小物作り)、創作活動 他

第3回自然体験・交流塾

○期日：10/5(土) ○会場：県立自然ふれあいセンター、梵珠山 ○参加者数：10名

○内容：登山(梵珠山)、創作活動 他

[成果と課題]

若者の社会参加促進事業プランでは、地域資源を生かすためのワークショップや物産づくり等に地域の若者が主体的に取り組むことで、主催する若者団体の企画力・実践力と地域貢献に向ける若者一人一人の意識が向上した。今後は、各団体がこれまでの成果とこれからの活動状況等を多様な方法で発信し、地域住民の取組に対する認知度を高めながら、さらに課題解決能力の向上を図るとともに、持続的な組織運営が可能になるよう行政や他の団体との連携を図っていくよう助言していく必要がある。

自然体験・交流塾では、県と支援団体との協力体制が一層強化され、参加者の実態に合った活動プログラムを実施することができた。また、支援団体等の職員やボランティアと様々な活動を通して交流することで、参加者のコミュニケーションに対する意欲が向上し、本事業参加後には就労に対する意欲が高まった。今後も支援団体等との意見交換のもと、コミュニケーション力の向上を目的とした魅力あるプログラムを提供することが必要である。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,385千円

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 講座内容

	期日	内容・講師等
第1回	7/20(土) ～7/21(日)	「オモイ」を共有する 【講義・演習】『「オモイを伝え・共有する」映画づくりワークショップ』 ものがたり法人FireWorks 映画監督 林 弘樹
第2回	8/17(土) ～8/18(日)	「オモイ」を耕す～自分の「オモイ」をより深く見つめる～ 【特別講義】『「選ばれる青森」へチャレンジ!!』 青森県知事 三村 申吾 【事例発表】「地域づくりの現場のまっただ中で」 市民集団まちぐみ 組長 山本 耕一郎 【講義・演習】「自分を表現する指針を育む」 合同会社ファミリーコンパス 共同代表 渋谷 聡子
第3回	10/26(土) ～10/27(日)	「オモイ」をみがく 【事例発表】「第30期パワフルAOMORI！創造塾から得たこと」 第30期パワフルAOMORI！創造塾 卒塾生 岩渕 素実 同 五十嵐 淳 【講義・演習】『「オモイ」を『カタチ』にする情熱と行動』 特定非営利活動法人 ezorock 代表理事 草野 竹史
第4回	11/30(土)	「オモイ」を「カタチ」に！ 【演習】わたしのアクションプラン大自慢大会 講評 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子 県総合社会教育センター 所長 児玉 政光

(2) 場所

第1～3回 県総合社会教育センター、青森公立大学国際交流ハウス(各回1泊2日)

第4回 県総合社会教育センター

(3) 参加者

・塾生17名 男性11名 女性6名 (20代8名 30代6名 40代3名)

〔成果と課題〕

全回参加が原則であることに加え、3回の講座を合宿型で実施していることから、塾生の学びと交流が深化し、地域活動を実践するネットワークが形成された。講師による指導を受けながら、参加者自身が周囲の状況からどのような課題を見いだしているのか問い直したり、課題解決に向けての具体的なプランを練ったりと、地域活動を主催して進める上でのポイントやノウハウ等を学ぶ実践的な講座内容となり、塾生の満足度も高い結果となった。また、講座を通して形成されたネットワークを活用しながら、塾生有志による自主的な地域活動が活発に計画、実施された。さらには、卒塾生とのネットワークも構築され、同窓会組織としての活動も活性化している。また、本事業を合宿型研修として進めるうえで、同窓会メンバーの協力は欠かせない。

学習内容の深まり方や企画力等には塾生により差が生じることがある。また、この差を感じて意欲が減退してしまう塾生もいる。塾生同士でフォローアップし合ったり、講師とゆっくりと話をする時間を

とったりする時間を確保する必要がある。また、同窓会組織が県内の地域活動の活性化という社会的ミッションを共有した組織に発展しつつあるので、さらにネットワークの充実や拡充、卒業生の支援の継続が必要である。

公民館パワーアップ講座

【事業目的及び概要】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等について研修を行い、同時に公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 対 象 公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員、学校関係者等
- (2) 開催場所 県総合社会教育センター
- (3) 講座内容と参加者数

回数	開催日	参加人数	内 容
第1回	6/ 4(火)	31名	【事例紹介】 「わたしの公民館運営のポイント～他団体との連携を通して～県内公民館2館による取り組みの紹介(年間の活動等)」 ・青森市沖館市民センター 館長 片岡 光昭 ・八戸市立柏崎公民館 館長 正部家 光彦 【演習】 「地域づくりにつながる公民館事業をお試し企画してみよう」 講師(ファシリテーター) 弘前大学大学院 准教授 土井 良浩
第2回	9/ 9(月)	22名	【事例紹介】 「東日本大震災での対応を振り返る」 発表者 旭ヶ丘町内連合会 副会長 (八戸市立湊公民館 前館長) 五戸 保夫 【グループ協議】 災害の備えについて考える 【演習】 「避難所運営スキルを高めよう～避難所運営ゲームを使って～」 進行 総合社会教育センター職員
第3回	11/11(月)	10名	【演習】 「公民館職員情報交換会」(ファシリテーションの技法を使って) 進行 総合社会教育センター職員
第4回	2/ 7(金)	55名	【事例発表】 「わたしのオススメ事業」 ①「歴史の道 奥州街道WALK」 五戸町立公民館 館長 三上 保彦 ②「野辺地町文化少年団」 野辺地町中央公民館 館長 五十嵐 勝弘 ③「Co-Minkan(現代版私設公民館) 館長になる塾」 むつ市中央公民館 館長 工藤 和彦 ④「大人の教養講座」 蓬田村教育委員会社会教育班 班長 八戸 慎幸 ⑤「地域協働で作りこむ公民館講座(碓ヶ関公民館)」 平川市平賀公民館 専門員 川上 仁 ⑥「第38回鶴田町町民文化祭を開催して」 鶴田町教育委員会社会教育班 班長 山下 晃司 コーディネーター・講評 弘前大学教育学部 准教授 松本 大

【成果と課題】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化させるため、今年度は「連携」をテーマに、まちづくりや地域活動、公民館主催の講座で活用できる県内6地区の事例発表等を含めた研修を実施した。また、昨年度実施した「公民館等の防災・減災教育機能強化事業 避難所運営セミナー」の内容を引き継いだ講座も行った。アンケート結果から満足度は各回とも高く、参加者が期待する内容を提供できた。また、受講者同士の情報交換が活発になされ、各公民館事業実施へのヒントとすることができた。

今後は、さらに別の視点から地域コミュニティの活性化を図る事業を構想する必要がある。

地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修 852千円

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップをめざした研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修の実施

- ア 期日・場所：西北地区 6/11(火) 五所川原市中央公民館
三八地区 6/12(水) 八戸市福祉公民館
- イ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター等
- ウ 講師：NPO法人まなびのたねネットワーク 代表 伊勢 みゆき
- エ 参加者数：西北地区 26名 三八地区 63名

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

- ア 期日：10/29(火)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 参加者数：193名
- エ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教職員等

オ 内容

①「あおもりキャリア応援企業表彰」表彰式

<受賞企業・事業所等：17社・団体>

- 株式会社稲見建築設計事務所(青森市)
- 株式会社十和田中央モータースクール(十和田市)
- ふくし英数教室(青森市)
- 和電工業株式会社(弘前市)
- 社会福祉法人たいよう福祉会柳町ひまわり保育園(むつ市)
- 社会福祉法人 緑風会(平川市)
- 株式会社五所川原エフエム(五所川原市)
- みちのく興業株式会社(八戸市)
- 株式会社ヴァンラーレ八戸(八戸市)
- 有限会社C'sファクトリー(むつ市)
- 株式会社小山内バッテリー社(弘前市)
- 社会福祉法人若菜会(五所川原市)
- JICA 東北(青森市)
- エステサロン Anje(十和田市)
- 城東電気株式会社(弘前市)
- 株式会社今工務所(五所川原市)
- 幼保連携型認定こども園堀越こども園(弘前市)

②表彰企業によるトークセッション及びポスターセッション

③講演「地域連携を生かした主体的・対話的で深い学びをキャリア教育と高大接続・新大学入試改革に活かすには～高校魅力化プロジェクトと社会に開かれた学び～」

講師：株式会社Prima Pinguino 代表取締役 北陸大学 経営学部 教授 藤岡 慎二

- (3)「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 ア 教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 イ 新規登録事業所の開拓、登録手続き、依頼に応じた仲介業務

【成果と課題】

本事業を通じ、これからの学校教育におけるコーディネーターの役割やその重要性、必要とされるスキルの提供をすることができ、また、教員、保護者、企業関係者、コーディネーター等のキャリア教育に携わる人たちが、いずれも共有する目的を持って今後の活動へ取り組むための意欲付けができた。しかし、学校と地域・企業等の連携が十分なされていないところもあるため、さらにキャリア教育の重要性や目的を共有できる機会を持ち、教育支援プラットフォーム実行委員会、各教育事務所、市町村教育委員会等と連携を図り、情報共有をする必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 776 千円

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 新任職員研修

- ア 期 日：前期…5/15(水) 後期…9/26(木)
 イ 場 所：県総合社会教育センター
 ウ 回 数：2回
 エ 対 象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等
 オ 内 容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

(2) センター研修

- ア 開催時期：6月～10月
 イ 開催回数：5回(県総合社会教育センター 定員各30名)
 ウ 対 象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
 エ 内 容：第1回…6/13(木) パワーポイントを使ったチラシづくりの実践(※定員20名)
 第2回…6/26(水) 地域に根ざした魅力的な講座をつくるために
 第3回…8/28(水) 若者が参加しやすい事業周知の在り方
 第4回…10/18(金) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック
 第5回…10/25(金) 事業計画と評価・改善について

(3) 地区研修

- ア 開催時期：5月～10月
 イ 開催回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)
 ウ 対 象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
 エ 内 容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成
 東 青…7/10(水) これからの地域づくりに求められること
 西 北…9/2(月) 地域の課題解決に挑み、地域再生・地域活性化の実現に向けて
 中 南…6/20(木) 住民主体のまちづくり
 上 北…5/23(木) 貧困問題と子ども支援
 下 北…10/17(木) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック
 三 八…10/18(金) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック
 ※センター研修と合同開催 三八…第4回

(4) 社会教育主事等専門研修

- ア 期 日：4/23(火)
 イ 場 所：県総合社会教育センター
 ウ 回 数：1回
 エ 対 象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員等
 オ 内 容：国や県の動向、社会教育主事の果たすべき役割等、生涯学習・社会教育についての講義・演習・情報交換等

[成果と課題]

今年度は、新任職員研修、センター研修、地区研修、社会教育主事等専門研修の4本柱で計13回の研修講座を実施した。アンケートや地域の課題を踏まえ、ニーズに対応したプログラムや国の動向を見据えた情報等も提供することができた。特に、講座づくりの企画・運営方法や事業評価の具体的手順を学ぶ等、実務に直結する内容で構成したことで、アンケート回答では全て90%を超える高い評価を得ることができた。

今後は、受講者のニーズに合ったプログラムに加え、社会教育行政として必要な知識・技能を習得するための専門性の高いプログラムを設定する等、担当者は常に課題意識を持ち、各市町村や関係団体職員等の「学びの場」を提供する必要がある。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 470 千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

[事業内容及び結果]

学校名	期間	日数 (回数)	内 容	受講者数 (延数)
県立盲学校	7 月	1 日 (2 回)	ロービジョンと点字入門	6 名(12 名)
八戸盲学校	8～9 月	6 日 (6 回)	視覚障害理解入門(点字・点訳・歩行体験・視覚障害者の進路・福祉情報)	5 名(25 名)
青森豊学校	6～9 月	7 日 (7 回)	手話講座	25 名(116 名)
青森第二高等養護学校	6～11 月	7 日 (7 回)	生涯スポーツ in 二高養	15 名(95 名)

[成果と課題]

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に、特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、「学んだことを日常生活に生かし、手話の勉強に励んで聴覚障害者を支えられる人材になりたいと思った」「今後もこのような講座を続けてほしい」など、いずれの講座も満足度は高く、県民の多様な学習ニーズに対応できている。

一方で、講座開設校がある地区に限られているため、県内各地域で県民の学習ニーズにこたえられるよう、未開催地区での講座開設が実現するよう進めていく必要がある。

障害者の生涯学習支援事業 1,013 千円

[事業目的及び概要]

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第二養護学校	5	16	159 名	運動会参加、ボウリング教室、学校祭参加、スポーツ体験、会報の発行
青森若葉養護学校	3	11	28 名	運動会参加、親睦旅行、スポーツ体験
青森第一高等養護学校	3	9	74 名	運動会参加、スポーツ体験、学校祭参加
青森第二高等養護学校	4	18	271 名	同窓会総会(エアロビクス体験交流)、学校祭参加、地域ブロック活動(研修会、情報交換、親睦会、ニュースポーツ交流)、同窓生の集い(ボウリング)
県立盲学校	3	10	14 名	運動会参加、学校祭参加、点字ブロック理解啓発活動
浪岡養護学校	4	7	118 名	運動会参加、DVD鑑賞会、同窓会・成人を祝う会、学校祭参加
弘前第一養護学校	4	19	76 名	スポーツレクリエーション、高等部スポーツ大会参観、親睦旅行、高等部祭参加
弘前第二養護学校	3	12	16 名	運動会参加、合同ねぷた祭り参加、学校祭参加
八戸第一養護学校	3	13	131 名	運動会見学、レクリエーション、夏を楽しむ会(成人を祝う会)、学習発表会見学、カラオケ大会

八戸第二養護学校	1	6	116名	卒業生の集い(スポーツ体験、情報交換、ボランティアとの交流)
八戸盲学校	6	18	62名	懇親会、スポーツ体験、芸術教室(合唱)、学習発表会 参観・参加
森田養護学校	3	12	89名	スポーツ体験、社会参加学習(公共機関の利用)、学校 祭参加
黒石養護学校	3	11	133名	映画鑑賞、レクリエーション(スポーツ体験)、公共施 設の利用方法及び公共マナーの学習、学習発表会鑑 賞、余暇の提供
七戸養護学校	3	13	181名	同窓会総会、成人を祝う会、同窓会交流会(公共マナ ーの学習)
むつ養護学校	3	11	142名	運動会参加、卒業生交流会、スポーツレクリエーショ ン、福祉に関する情報等の共有、ふれあいスポーツ大 会
合計	延べ回数 51回 延べ時間 186時間 参加者数合計 1,610名			

(2) スポーツ体験交流

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/7(日)	森田養護学校	35名	フライングディスク教室
7/7(日)	弘前第一養護学校(高等部)	62名	ボッチャ教室
7/7(日)	黒石養護学校	65名	フリーフロー(吹き矢)教室
7/21(日)	青森第一高等養護学校	35名	ボッチャ教室
10/5(土)	七戸養護学校	54名	ボッチャ教室
11/30(土)	青森若葉養護学校	25名	アダプテッドスポーツ教室(フリーフローほか)
12/7(日)	青森第二養護学校	50名	ユニバーサルスポーツ教室(ボッチャほか)
合計	開催回数 7回	参加者数合計 326名	

【成果と課題】

障害者の生涯学習支援事業は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっていることに加え、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。卒業生の卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業は重要である。

スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生にとって、主体的に運動することができるよい機会となっている。今後も、特別支援学校を拠点として、地域住民との交流の機会を提供することで、卒業生の自立と社会参加を促すよう取り組む必要がある。

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 923千円

【事業目的及び概要】

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

【事業内容及び結果】

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

(1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計 116本	(アクセス件数：776件)
ア 公開講座	8本	
イ ワンポイントアドバイス	16本	
ウ はたらく心	92本	
(2) あおもり学インターネット講座	計 43本	(アクセス件数：2,485件)
ア あおもりの自然	9本	
イ 我がふるさとあおもり	10本	
ウ あおもり学特別講座	23本	
エ 青森県の先人	1本	

(3) あおもり子育てネット	計	164 本	(アクセス件数 : 63,825 件)
ア 家庭教育支援コンテンツ		59 本	
イ 家庭教育支援啓発教材		5 本	
ウ 家庭教育支援者向け動画		13 本	
エ センター企画テレビ放送番組		32 本	
オ 子育てワンポイントアドバイス		10 本	
カ 公開講座		2 本	
キ 子育て得情報		30 本	
ク 学習コーナー		13 本	

[成果と課題]

eラーニングコンテンツは、年間を通じて定期的に県民に利用されており、生涯学習フェアで、あおもり学インターネット講座の放映を行ったところ、来場者の興味関心を高めることができた。また、あおもり子育てネットでは、動画毎に二次元コードで読み込めるリンクを設定し、チラシからスマートフォンで直接動画を見られるようにして、利用促進を図った。スマートフォンでの閲覧が中心となっていることを念頭に、今後はより閲覧のしやすいページ整備や動画ファイルの変換作業が必要である。

学習情報の収集・提供事業 7,147 千円

[事業目的及び概要]

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。

・登録データ件数	学習機会情報	2,365 件
	団体・サークル情報	1,449 件
	指導者人材情報	1,088 件
	視聴覚教材情報	20,404 件
	計	25,306 件

・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	5,117 回
	団体・サークル情報	1,734 回
	指導者人材情報	1,196 回
	視聴覚教材情報	1,464 回
	全情報	804 回
	計	10,315 回

・ありすネット検索回数	学習機会情報	2,832 回
	団体・サークル情報	581 回
	指導者人材情報	723 回
	視聴覚教材情報	773 回
	全情報	286 回
	計	5,195 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

[成果と課題]

例年同様、学習機会情報や視聴覚教材の検索が多く行われている。しかし、Web経由での情報登録件数が低いことから、情報提供者側の登録方法を簡易にするなど、システムを改善していく必要がある。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 528 千円

[事業目的及び概要]

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 17 本
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務 185 本

[成果と課題]

VHS教材の劣化を見込み、県が作成した資料を中心に、DVDへのデジタル化を行った。今後はデジタル化の作業を進める他、貴重な資料である16mmフィルムの保存状態を保つための環境を整備するとともに、活用方法について検討を進める必要がある。

あおもり県民カレッジ運營業務

[事業目的及び概要]

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) あおもり県民カレッジの運営全般

ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化

- ・ 連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼。
※連携機関数：741 機関(体験施設 153 か所を含む)
- ・ 訪問による新規連携機関勧誘活動を実施。
- ・ 講座開催における協力などを通して、関係強化を推進。

イ 生涯学習支援のネットワーク構築

ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)

※あおもり県民カレッジ学生数	24,234名(新規839名)
[教養学習コース]	19,620名(新規779名)]
[子どもカレッジコース]	4,614名(新規60名)]

(2) 普及啓発事業

ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)

- ・ あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集
- ・ 生涯学習フェア、キッズフェアにおけるカレッジ体験ツアーによる募集
- ・ 連携機関等イベントでの、県民カレッジブース出展による募集

イ 生涯学習フェア2019の開催(10/5(土))

- ・ オープニング
- ・ あおもり県民カレッジ認定証交付式
- ・ 落語講演会「古典芸能を学ぼう」講師 柳家 小きん 氏
- ・ あおもり県民カレッジ連携機関等による講座、実習、体験、展示、センター事業紹介等
- ・ 事前申し込みなしで入場者が受講できる「カレッジ公開講座」を4講座開講
- ・ ボランティアのガイドによる「カレッジ体験ツアー」を実施
※入場者数 1,131名

ウ キッズフェア2019の開催(6/30(日))

子どもカレッジコースの普及啓発を図るため、生涯学習フェアのプレイベント・アフターイベントとして開催

※入場者数 1,449名

エ 学習機会提供

- ・ 無料で古典的な名作映画を見ることが出来る映画観賞会を開催(11回)

オ 生涯学習HPの作成

- ・ 指定管理者の生涯学習情報サイト<<https://www.manabi-aomori.com>>作成
- ・ 地域キャンパス講座、ボランティア自主講座等の情報掲載と更新
- ・ 生涯学習フェア等のイベント情報及び館内展示の情報掲載と更新

(3) 学習情報提供・学習相談事業

- ア 学習機会情報の収集及び提供
 - ・連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼
 - ・連携機関等訪問による講座情報の調査収集
- イ 活動機会情報の収集及び提供
 - ・ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供
- ウ 学習相談の実施
 - ・窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付
 - ※相談数 44件
- エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行
 - ・あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」発行(年6回)

(4) 学習機会提供事業

- ア 地域キャンパス講座(県内6地区)開催
 - ・開催数 東青9回、西北17回、中南5回、上北8回、下北7回、三八7回
 - ・受講者数 延べ2,677名
 - ・ATVの「いきいき健やか事業」との連携によるテレビ番組公開収録を講座化し、西北(4回)、三八(1回)、下北(1回)、上北(1回)で実施。※中南(0回)
- イ ボランティア活用支援
 - ・ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催
 - ※講師登録数 105名
 - ※講座数 100講座 受講者数 延べ581名
 - ・生涯学習フェア、映画観賞会等における運営ボランティアの活用
 - ※活動者数 延べ146名
- ウ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス! YOU 遊トライアル運営

(5) 評価サービス及び学習成果の活用支援事業

- ア 認定証・奨励証の交付
 - ※認定証交付数
 - 教養学習コース 452名 子どもカレッジコース 143名
- イ ボランティア活動証明書発行

[成果と課題]

カレッジ連携機関については、未加入の施設・団体に働きかけ14機関の新規加入を得た。キッズフェア2019及び生涯学習フェア2019は、青森県警察本部や自衛隊等の協力を得て、犯罪防止や災害対策の体験コーナーを設置し好評を得た。また、ボランティア活動支援では、主催事業の運営ボランティアを募り、活動機会の提供を拡大することができた。

一方で、地域キャンパス講座においては、前年度からの継続性に配慮しながら実施したが、一部の地域で、カレッジ学友会等との連携調整が間に合わず、講座開催に遅れが出たため、企画や調整方法の改善を図る必要がある。また、カレッジ学生数は毎年増加しているが、入学から一定年数を過ぎた学生の継続意思確認を実施していないため、確認方法を検討する必要がある。

インフォメーションプラザありすの運営

[事業目的及び概要]

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

[事業内容及び結果]

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動支援センターの運営
 - ア 主催事業及び連携機関が実施する事業等における活動機会斡旋
 - イ ボランティアのつどい
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示
- (5) 学習成果の展示
 - ・みんなのギャラリー、ギャラリーsha・seへの作品展示

[成果と課題]

学習スペースの利用が定着し、特に学校の試験前などは多くの学生・生徒の姿が多く見られ、打ち合わせなどで利用できることも利用者に周知され、空き研修室を利用した自主学習室を含め、目的に合った利用状況が定着してきたと言える。連携機関やカレッジ学生による成果発表の場として、ありす内に展示スペース(みんなのギャラリー)を設けたことで、利用者の交流スペースにもなっている。引き続き、快適な学習環境の整備に努めることが、総合社会教育センターの活性化に寄与するものとする。

ボランティア活動支援機関連絡会議

[事業目的及び概要]

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

あおもり県民カレッジの連携機関は、県民に広く講座を実施している機関・団体等で構成されており、学習ボランティアという視点からボランティア活動支援に関する課題について意見交換した。

地区	期日	開催場所	参加団体数	参加者数
三八	5/14	八戸市総合福祉会館	11	17
中南	5/16	弘前市総合学習センター	12	15
下北	5/20	むつ市立図書館	9	16
上北	5/21	鷹山宇一記念美術館	10	13
東青	5/28	青森県総合社会教育センター	46	52
西北	5/30	エルム文化センター	7	11

[成果と課題]

ボランティア活動支援に関する現実的な悩みや疑問点を共有し、団体相互でアドバイスをするなど、一定の成果があった。また、高校生スキルアッププログラム推進事業の周知を行うことで、団体側から高校への情報発信を促進することができた。今後は、情報交換にとどまらず、地域を横断したネットワークの構築等についても話し合う場にしていく必要がある。

県立図書館

近代文学館 特別展開催事業 2,061千円

[事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 「特別展 詩人・一戸謙三」

○会期：7/13(土)～9/23(月・祝)

○内容： 詩人・一戸謙三は、1899(明治32)年黒石町(現黒石市)に生まれた。福士幸次郎の詩集『太陽の子』に感動して詩の道に進み、日本的シュールレアリスム詩を確立後、散文詩形式による伝統とモダンの結合を試み、プロレタリア派との対立を経て、一戸は津軽方言詩へと向かう。県詩壇のリーダーとして活躍した一戸謙三の詩業に迫る展示を開催。

○展示資料数：155点(原稿23点、自筆文書6点、絵画11点、色紙6点、拓本2点、書簡1点、文書5点、印刷物2点、遺品・器物23点、図書41点、雑誌35点)

○来場者数：3,249名

(2) 第1回文学講座

○日時：7/28(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：講演 「地方主義と方言詩—21世紀の津軽方言詩の可能性—」

講師 工藤 正廣(北海道大学名誉教授・北海道立文学館館長)

録音声 「よみがえる一戸謙三の肉声—津軽方言詩「弘前(シロサギ)」ほか」

○来場者数：67名

(3) 第2回文学講座

○日時：8/18(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：講演と朗読 「詩人一戸謙三の軌跡 方言詩の前後をよみとく」

講演 中嶋 康博(詩人・岐阜女子大学職員)

朗読 大川原 儀明(「あおもりボイスラボ」代表)、稲葉 千秋(青森朝日放送アナウンサー)

○来場者数：65名

(4) 日曜講座

○日時：9/15(日)

○場所：県立図書館集会室

○内容：講演 「一戸謙三と方言詩」

講師 伊藤 文一(青森県近代文学館室長)

○来場者数：31名

[成果と課題]

一戸謙三令孫である一戸晃氏、弘前市立郷土文学館の協力を得て、県詩壇を名実ともに牽引してきた一戸謙三の回顧展を開催した。一戸晃氏の長年にわたる詳細精緻な謙三研究の成果をもとに、新たな事実、視点を交えて構成した。第1回文学講座では、謙三の母方の親族であり、津軽方言詩の系譜を引く北海道大学名誉教授・工藤正廣氏に、謙三が切り開いた津軽方言詩が、これからの時代、どのような意味をもって展開し得るのかについてお話しいただいた。また、一戸晃氏から提供していただいた、謙三自身の朗読による津軽方言詩「弘前」の貴重な音源も公開した。第2回文学講座では、「四季」派を中心に戦後の抒情詩を研究している、詩人で岐阜女子大学職員の中嶋康博氏を招き、一戸謙三の方言詩以外の詩業についてお話しいただいた。方言詩人として知られている謙三が、実は当時最先端の詩理論に立脚して詩作を行っていたモダニズムの詩人であったことを、プロのアナウンサーお二人の詩朗読を交えながらお話しいただいた。日曜講座では、謙三の方言詩が如何なる理論・思想を背景にして生まれたのかについてお話した。

展示準備及び構成に際して蓄積した情報を、展示一回限りのもの、担当者一人のものとして埋もれさせることなく、今後の展示やレファレンス等に結び付けるための整理の仕方(データベース化)が課題である。

近代文学館 企画展開催事業 770千円

[事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 「今日出海展—直木賞受賞から70年—」

○会期：10/26(土)～1/13(月・祝)

○場所：県近代文学館企画展示室

○内容：今日出海(こん・ひでみ)は1903(明治36)年に函館で生まれた。父・武平(ぶへい)と母・綾(あや)はともに弘前出身であり、長兄の東光(とうこう)も後に直木賞作家となる。旧制浦和高校を卒業した日出海は東京帝国大学に進み、演劇や文筆活動を開始。1932(昭和7)年からは明治大学文芸科で教鞭を執る。戦中は陸軍報道班員としてフィリピン従軍を経験。1950(昭和25)年に「天皇の帽子」を発表し、第23回直木賞を受賞。1968(昭和43)年から1972(昭和47)年まで初代文化庁長官を務め、1984(昭和59)年に80歳で世を去った。「天皇の帽子」による直木賞受賞から70年という節目に当たり、作家・今日出海の生涯と足跡を紹介する展示を開催。

○展示資料数：175点(草稿12点、書画1点、遺品11点、印刷物12点、図書108点、雑誌31点)

○来場者数：2,316名

(2) 「作家×スポーツ展」

○会期：2/22(土)～5/17(日)

○場所：県近代文学館企画展示室

○内容：2020(令和 2)年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに先駆け、県近代文学館が所蔵する「作家とスポーツにまつわる資料」を展示。そして、スポーツに熱中した作家たちのエピソードや、青森ゆかりの作家たちがスポーツをどのように観て、描いたのかについて紹介する展示を開催。

○展示資料数：188 点

○来場者数：1,258 名(3/31 現在)

[成果と課題]

「今日出海展一直木賞受賞から 70 年―」では、今圓子氏(今日出海長女)著『人物書誌大系 40 今日出海』を参考文献とした略年譜のパネル、今日出海本人の回想(『私の履歴書 38』所収)からの引用文パネル、翻訳・演劇・放送・映画のジャンル別作品年表パネル、随想集『隻眼法楽帖』所収で青森県との関わりが窺える作品からの引用パネル等を掲げ、各パネルに隣接するケースに関連性の強い資料を振り分けて展示する構成を取った。今日出海は青森県にルーツを持ち、世界を股に掛けて活躍した多才な作家であったことを認識していただく機会を多くの方に提供することができた。

「作家×スポーツ展」では、収蔵資料から「作家とスポーツにまつわる資料」を展示した。第 1 部では、近代スポーツのはじまりと変遷を、「運動会」というテーマで紹介した。第 2 部では、プレイヤーとして、観戦者として、スポーツに熱中した青森ゆかりの作家たちのエピソードを関連資料とともに紹介した。第 3 部では、青森ゆかりの作家たちのスポーツ作品、伝記、エッセイが掲載された著書・直筆資料等を種目別に紹介した。第 4 部では、「筆のオリンピック」と言われた 1964(昭和 39)年の東京オリンピック観戦記をパネルで紹介しながら、東京オリンピック開催時の資料・記事を展示した。スポーツが好きな方の興味を引くようにポスターのデザインを工夫したところ、初めて来館されたご様子のお客様が見られた。

アウトリーチサービス推進事業 223 千円

[事業目的及び概要]

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

○登録者数：34 名(うち新規登録者数 3 名)

○貸 出：件数 118 件／冊数 512 点

[成果と課題]

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 892 千円

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

[事業内容及び結果]

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

第14期青森県生涯学習審議会

- 委員：15名
- 任期：2年(H30/10/19～R2/10/18)
- 方針：県教育長から諮問された審議テーマについて調査し、県生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。
- 審議テーマ：「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」
- 会議等の概要：第2回審議会 5/27(月) 持続可能な地域づくりを担う若者を支援するための仕組みづくりについて
- 第3回審議会 9/2(月) 青少年の体験活動等の推進の在り方、先進事例実地調査について
- 先進事例実地調査
 - ・十和田市「十和田子ども食堂」 10/20(日)
 - ・東京都世田谷区「プレーパークせたがや」 11/1(金)
 - ・十和田市「十和田高校会議所」 11/4(月)
 - ・八戸市「種差少年自然の家」 11/12(火)
 - ・平川市「Asobo!Hirakawa」 11/16(土)
 - ・五所川原市「梵珠少年自然の家」 11/18(月)
 - ・岩手県紫波町「オガール紫波」 11/26(火)
- 第4回審議会 2/27(木) 先進事例実地調査の報告、答申の骨子について

[成果と課題]

若者の支援・育成に関連する団体や青少年教育施設を対象に先進事例実地調査を行い、その結果に基づいて若者の活動を支える仕組みづくりや青少年教育施設の今後の在り方等について、議論を深めることができた。これを踏まえ、今後は引き続き答申の成案について審議いただき、答申を教育長に提出する予定である。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,161 千円

[事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

[事業内容及び結果]

県内の公民館(中央館、地区館)及び公民館類似施設の代表者、職員、利用者を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：「公民館の役割に関する現状調査」
- 調査対象：県内に設置されている公民館及び公民館類似施設の代表者、職員、利用者

公民館 162 館(中央館 39 館、地区館 123 館)、公民館類似施設 7 館
代表者 169 名、職員 708 名、利用者 2,080 名

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱

○報告書：100 部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開

[成果と課題]

今回の調査では、公民館には「地域づくりの拠点」としての役割が最も強く期待されているものの、主催事業においては、従来と変わらず「趣味・教養・芸術」をテーマとしたものが多く、「地域づくり・地域活性化」に関する事業の実施回数は非常に少ないことがわかった。公民館には、地域づくりの担い手となる地域住民の主体的な学びの機会を提供し、住民の力量形成を通じて「地域づくりの拠点」となることが期待されており、講座やイベント等の事業の実施を担う地域団体やサークルを育成することへのシフトチェンジも求められている。地域コミュニティの活性化に向けて、公民館と地域住民の連携・協働による有効な事業を検討していく必要がある。

青森県社会教育委員の運営 613 千円

[事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第17条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

[事業内容及び結果]

第34期青森県社会教育委員の会議

○委員：8名

○任期：2年(H30/10/19～R2/10/18)

○第34期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」

○青森県社会教育委員の会議の概要

第3回会議 7/1(月) 調査対象とする施設、調査方法について

第4回会議 7/29(月) 実地調査の内容、調査項目について

実地調査 9月中旬～10月上旬 県内の社会教育施設(12施設)

[成果と課題]

本県社会教育の振興方策に資するため、公民館や図書館等の社会教育施設を対象に、各施設が抱える課題や事業面での特色、今後の展望等について実地調査を行った。

今後は、教育長からの諮問に基づく調査研究テーマについてさらに協議し、答申の成案を作成する予定である。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成 265 千円

[事業目的及び概要]

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 市町村の社会教育行政調査

(2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

(3) 「平成31年(2019年)度青森県社会教育行政」の作成配付(600部作成)

[成果と課題]

県及び市町村における社会教育事業の概要・実績、社会教育行政の現状等について取りまとめ、社会教育行政関係者に広く周知した。

社会教育主事派遣事業 8,733 千円

[事業目的及び概要]

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

派遣先：上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数：1名

[成果と課題]

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

社会教育主事有資格者育成派遣事業 524 千円

[事業目的及び概要]

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

社会教育主事講習(弘前大学)への派遣

研修期間：7/16(火)～8/8(木)

派遣者数：小学校教員 1 名

[成果と課題]

西北地区の小学校教員 1 名が弘前大学での社会教育主事講習を終了し、社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育体制の充実を図っていく。

生涯学習専門講座派遣事業 182 千円

[事業目的及び概要]

生涯学習の進行において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

社会教育主事専門講座(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣

研修期間：11/5(火)～11/8(金)

派遣者数 県総合社会教育センター社会教育主事 1 名

[成果と課題]

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、業務に役立てることができた。講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見が得られるよう努める。

社会教育主事等一般研修 169 千円

[事業目的及び概要]

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

[事業内容及び結果]

研修会の開催 年 1 回

[成果と課題]

討議と情報交換を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、そしてこれからの社会教育の在り方と、それを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

在学青少年育成費補助事業 359 千円

[事業目的及び概要]

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

[事業内容及び結果]

東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
10/10(木)	県立弘前中央高等学校	703 名	演題 「世界の貧困問題と向き合う」 講師 愛知大学 経済学部教授 佐藤 元彦
10/11(金)	県立弘前高等学校	690 名	
10/17(木)	県立青森東高等学校	786 名	演題 「グローバル社会に生きるために必要な 資質・能力について」 講師 (株)きらぼし銀行 相談役 柿崎 昭裕
10/18(金)	県立青森南高等学校	700 名	
10/30(水)	県立三沢商業高等学校	389 名	演題 「今を精一杯生きる、今を大切に生きる、 今を楽しむ」 講師 アツギ(株) 代表取締役社長 工藤 洋志
10/31(木)	県立田名部高等学校	578 名	

[成果と課題]

講師が県内出身者であり、高校生にとっては、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどキャリア教育の一環として有益な講演会であり、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P57 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー 219 千円

[事業目的及び概要]

ボランティア関係者の資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

[事業内容及び結果]

<八戸会場>

8/21(水)八戸市総合福祉会館 参加者 9 名
 講義・演習 ボランティア活動の活性化を目指して
 ～求められるニーズ解決に向けて～
 講師 八戸学院大学健康医療学部 准教授 吉田 守実

<青森会場>

9/17(火)県総合社会教育センター 参加者 15 名
 講義・演習 ボランティア活動の活性化を目指して
 ～メンバーの力を引き出すコミュニケーションのヒント～
 講師 岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授 菅野 道生

[成果と課題]

「ボランティア活動の活性化を目指して」というテーマの下、講義の他に参加者が主体的に参加し活発に意見交換がなされる場面が多く作られ、資質の向上とともにネットワークの構築が図られた。今後県内外のボランティア活動に関する動向を見極めながら、参加者にとって主体的な学びの場となるよう本県の社会参加活動の推進と充実を目指す必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P94 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 63,157 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受入資料数(H31/4/1～R2/3/31) ※年度末集計を記入

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	18,751 冊
市町村等協力用	4,366 冊
近代文学館	2,172 冊
合計	25,289 冊

(2) 図書館利用状況(H31/4/1～R2/3/31)

図書館利用者数	261,215 名		
近代文学館利用者数	22,228 名		
年間利用資料数	一般閲覧室	141,937 冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	42,844 冊	
	オンライン貸出	6,602 冊	
	新聞未合冊等	6,242 冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(512 冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	42,812 冊	
	計	240,437 冊	
年間登録者数	新規登録者数	3,256 名	※うち、アウトリーチ総登録者 数を含む。
	総登録者数	20,077 名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況(H31/4/1～R2/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	5,600 冊
	県外公共図書館等	747 冊
	計	6,347 冊
団体一括貸出	28,386 冊	
集団読書用図書	110 冊	

市町村立図書館等職員研修事業 245 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、市町村立図書館等職員研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 担当者会議

ア 開催日	5/22(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 37 名
エ 内容	県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明、 情報交換会

(2) 初任者研修

ア 開催日	7/3(水)～7/4(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	1日目：市町村立図書館等職員23名、学校図書館業務担当職員9名 2日目：市町村立図書館等職員22名、学校図書館業務担当職員5名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 1日目：「関係法規、公共図書館・学校図書館の現状と課題」 2日目：「資料管理、児童サービスに関する講義」

(3) 職員研修①

ア 開催日	9/3(火)・9/4(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	1日目：市町村立図書館等職員20名 2日目：市町村立図書館等職員15名、学校図書館業務担当職員5名
オ 内容	テーマ「資料保存研修－本の修理を中心に－」
カ 講師	公益社団法人日本図書館協会 資料保存委員会 委員長 東京都立中央図書館 資料保全専門員 眞野 節雄

(4) 職員研修②

ア 開催日	10/30(水)
イ 場所	県立弘前南高等学校
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長、非常勤職員等を含む)及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者
エ 参加者	市町村立図書館等職員18名、学校図書館業務担当職員5名
オ 内容	テーマ「すべての子どもに学びの機会を－公共図書館の学校図書館支援を考える－」
カ 講師	弘前大学教育学部 准教授 森本 洋介

【成果と課題】

青森県立図書館事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等及び各市町村立図書館等間の連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

職員研修①では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施していくことで、図書館職員に必要である継続的な研修受講の機会を設定することができた。

職員研修②では、令和2年度から本格実施される新学習指導要領において、学校図書館の機能充実がさらに求められることから、学校図書館と公共図書館等の連携を図る研修を実施することにより、学校図書館の利用促進と市町村立図書館等のサービス充実に繋がった。

いずれの研修等も、各市町村立図書館等の職員のニーズや社会の変化に応じた新たな課題等に対応するテーマでの研修内容の提供とよりわかりやすい説明、意見交換の場として活用していくことが今後さらに必要である。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

令和2年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	10	5.2%	532	3.6%	27	4.9%	1,399	3.8%
	小学校	101	52.3%	7,902	54.1%	71	12.9%	7,028	18.9%
	中学校	2	1.0%	504	3.4%	14	2.5%	986	2.7%
	高等学校	5	2.6%	466	3.2%	18	3.3%	1,215	3.3%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%	54	0.1%
	その他の学校	1	0.5%	11	0.1%	3	0.5%	277	0.7%
	青少年団体	23	11.9%	1,363	9.3%	168	30.5%	5,684	15.3%
	成人・その他	8	4.2%	582	4.0%	62	11.3%	2,433	6.5%
主催事業・支援事業・出前講座		43	22.3%	3,251	22.3%	183	33.4%	18,084	48.7%
計		193	100%	14,611	100%	550	100%	37,160	100%
宿泊日数別	1日研修	66	34.2%	3,410	23.3%	396	71.9%	22,163	59.6%
	1泊2日	118	61.1%	9,904	67.8%	106	19.3%	8,072	21.7%
	2泊3日	8	4.2%	1,059	7.3%	35	6.4%	4,928	13.3%
	3泊4日以上	1	0.5%	238	1.6%	13	2.4%	1,997	5.4%
計		193	100%	14,611	100%	550	100%	37,160	100%
宿泊月別	4月	6	3.1%	483	3.3%	35	6.4%	1,436	3.9%
	5月	15	7.8%	1,245	8.5%	38	6.9%	3,286	8.8%
	6月	42	21.8%	2,925	20.0%	58	10.9%	5,310	14.3%
	7月	29	15.0%	2,574	17.6%	58	10.9%	5,387	14.5%
	8月	11	5.7%	1,033	7.1%	42	7.6%	3,871	10.4%
	9月	29	15.0%	2,194	15.0%	56	9.8%	4,981	13.4%
	10月	24	12.4%	1,809	12.4%	56	9.8%	4,543	12.2%
	11月	17	8.8%	917	6.3%	57	10.5%	3,005	8.1%
	12月	8	4.2%	737	5.1%	32	5.8%	1,736	4.7%
	1月	5	2.6%	340	2.3%	31	5.6%	1,199	3.2%
	2月	7	3.6%	354	2.4%	45	8.2%	1,452	3.9%
	3月	0	0.0%	0	0.0%	42	7.6%	954	2.6%
計		193	100%	14,611	100%	550	100%	37,160	100%

(2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

■令和2年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/9 (土) ～10 (日)	小学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/27 (水)	一般30名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/14 (水)	一般30名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/7 (土) ～8 (日)	小学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/6 (土) ～7 (日)	小学生30名	冬の季節に関連した体験活動を通して、活動者相互のつながりと絆を深める。

■令和元年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/11 (土) ～12 (日)	小学生49名	キャンプや野外炊飯などの野外活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
青年の家ウォーキングクラブ～地元の良 いところ再発見～ (全7回)	5/21 6/17 7/19 8/23 9/9 10/1 11/5 計7回	一般23名	自然に親しみながらノルディックウォークを通じて、参加者相互の交流を図り、地元の新たな魅力を再発見していく取り組みを行った。
自然ふれあい登山& トレッキング～秋～	10/16 (水)	一般30名	自然に親しみながら体力の保持増進を進めるとともに、参加者相互の親睦と友情を深めた。
友情のつどい～秋～	11/9 (土) ～10 (日)	小学生36名	車いす体験やパラリンピック種目の実践を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
友情のつどい～冬～	2/8 (土) ～9 (日)	小学生34名	木工体験、ニュースポーツへの取り組みを通して、活動者相互のつながりと絆を深める活動を行った。

■令和2年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月中旬 10月中旬	一般50名	パークゴルフの普及と生涯スポーツの重要性を認識し、参加者の交流を図る。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2020	9月16日(水)～17日(木)	一般(親子)45名	お山参詣見学、御来光祈願の登山、嶽きみ収穫体験等を実施し、郷土の伝統・文化に触れる機会を提供する。
わくわく自然体験!秋の収穫を味わおう	9月26日(土)～27日(日)	小・中学生40名	地域の特産品を使った野外炊事や釣り体験等を実施し、食の大切さや感謝の気持ち育む機会を提供し、参加者相互の交流を深める。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12月26日(土)～28日(月)	小・中・高校生120名	クロスカントリースキーの競技力向上と普及振興を図る。
飛び出せ!雪と遊ぶわくわく体験	1月10日(日)～11日(月)	小・中学生40名	雪上での活動を通して、雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、参加者同士の交流を深め、協調性を学ぶ機会を提供する。

■令和元年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月23日(木) 10月10日(木)	一般38名 一般32名	健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、普及及び参加者の交流を深めた。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2019	8月29日(木)～30日(金)	一般41名	お山参詣見学と御来光祈願を合わせた登山、嶽きみの収穫を体験して、郷土の伝統・文化を知る機会を提供した。
子どもわくわく自然体験in 2019	11月3日(日)～4日(月)	小学3年～中学生34名	松ぼっくりクラフトやブナ林自然観察体験等自然に親しみ、またニュースポーツ体験を通して、参加者相互の交流を深めた。
第17回ジュニアクロスカントリースキー大会	12月26日(木)～28日(土)	小学4年～高校生110名	シーズン幕開けの大会で、日頃の練習成果を、県内外の参加者と競い合う事で、競技力の向上と普及振興を図った。
雪で楽しく遊ぼうin岩木2020	1月18日(土)～19日(日)	小学4年～中学生23名	雪上での活動を通して、楽しく遊ぶ機会を提供し、協調性を学ぶとともに交流を深めた。

■令和2年度行事予定

事業名	期日	対象・参加者数	内容
前期第一回使用団体事前研修会	4/25(土)	利用団体引率指導者	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	4/26(日)		
前期第三回使用団体事前研修会	6/6(土)		
後期使用団体事前研修会	8/7(金)		
野山の散策「春」	4/16(木)	成人20名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/22(木)		
野山の散策「冬」	2/18(木)		
健康づくり「春」	4/23(木)	成人20名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
健康づくり「秋」	11/18(水)		
黒森山登山「春」	5/13(水)	成人40名	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
黒森山登山「秋」	10/17(土)	成人40名	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/3(水)	成人20名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/28(水)		
春のイベント	5/24(日)	40名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント	8/2(日)	50名	
秋のイベント①・②	9/26(土) 9/27(日)	60名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冬のイベント	2/14(日)		
ツリーイング体験①・②	10/3(土) 10/4(日)	40名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
釣りクラブ	5/9(土)～ 10(日)	小学4年～中学生 30名	海釣りなどの自然体験を経験する機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	7/25(土)～ 28(火)	小学4年～中学生 30名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/16(土)～ 17(日)		
伝統体験そばうち「春」	4/12(日)	12組(40名)	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そばうち「秋」	11/1(日)		
家族でBBQ	8/23(日)	12家族(40名)	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
家族でキャンプ	9/5(土)～ 6(日)		
食のイベント	10/25(日)	12家族(40名)	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
伝統体験としなづくり	12/13(日)	50名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもちづくり	3/14(日)	12組(40名)	
オートキャンプ	4～10月	どなたでも	むつ市下北自然の家の施設を活用し、市民や旅行者にキャンプ場を提供する。

令和元年度事業実績

事業名	期日	参加者数	内容
前期第一回使用団体事前研修会	4/25(木)	2名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	5/11(土)	8名	
前期第三回使用団体事前研修会	6/1(土)	6名	
後期使用団体事前研修会	8/9(金)	2名	
野山の散策「春」	4/18(木)	10名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「秋」	11/21(木)	15名	
野山の散策「冬」	2/13(木)	8名	
春のイベント	5/26(日)	22名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会とする。
夏のイベント	7/21(日)	41名	
秋のイベント	9/21(土)	52名	
冬のイベント	2/16(日)	55名	
冒険半島下北Part1～夏～	7/27(土)～ 30(火)	27名	自然体験活動の実践を通して、青少年の健全育成の機会とする。
冒険半島下北Part2～冬～	1/18(土)～ 19(日)	19名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/19(月)～ 20(火)	4名	野山の昆虫に触れ、小さな命を考える機会とする。
黒森山登山「春」	5/18(土)	26名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いを深める機会を提供する
黒森山登山「秋」	10/16(水)	26名	
健康づくり「春」	4/24(水)	14名	ノルディックウォーキングやスポーツ健康食を通して、健康づくりを行う。
健康づくり「秋」	10/23(水)	11名	
ツリーイング体験	9/29(日)	31名	ツリーイングを通じた自然体験と創作活動など実施する。
体感するジオパーク「春」	6/5(水)	18名	下北各所にあるジオパークサイトを巡って歩く。
体感するジオパーク「秋」	11/6(水)	26名	
伝統体験「そばうち」	6/9(日)	66名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
	11/10(日)	42名	
伝統体験「としな作り」	12/14(土)	64名	正月用としな作りを体験する。
家族でBBQ	8/25(日)	32名	BBQをしながら家族のふれあいを深める機会とする。
家族でキャンプ	9/7(土)～ 8(日)	28名	キャンプを通して家族のふれあいを深める機会とする。
食のイベント「X'mas」	12/22(日)	43名	食を通じてクリスマスを楽しむ機会とする。
オートキャンプ	4～10月	0名	自然の家の敷地内でキャンプをする。

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 令和2年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	1.1%	315	1.9%
	小学校	52	18.8%	4,344	26.7%
	中学校	10	3.6%	724	4.5%
	高等学校	17	6.2%	2,550	15.7%
	特殊支援学校	1	0.4%	24	0.1%
	その他の学校	3	1.1%	777	4.8%
	青少年団体	53	19.2%	2,729	16.8%
	成人・その他	137	49.6%	4,782	29.3%
計		276	100%	16,245	100%
宿泊日数別	1日研修	165	59.8%	5,442	33.5%
	1泊2日	82	29.7%	6,390	39.4%
	2泊3日	22	8.0%	2,688	16.5%
	3泊4日以上	7	2.5%	1,725	10.6%
	計	276	100%	16,245	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	6	0.9%	386	1.1%
	小学校	109	15.9%	10,483	31.0%
	中学校	46	6.7%	3,311	9.8%
	高等学校	50	7.3%	5,162	15.2%
	特別支援学校	1	0.1%	34	0.1%
	その他の学校	34	4.9%	1,763	5.2%
	青少年団体	14	2.0%	709	2.1%
	成人・その他	428	62.2%	12,010	35.5%
計		688	100%	33,858	100%
宿泊日数別	1日研修	248	36.0%	12,217	36.1%
	1泊2日	361	52.5%	15,226	45.0%
	2泊3日	50	7.3%	4,328	12.8%
	3泊4日以上	29	4.2%	2,087	6.2%
	計	688	100%	33,858	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	50	14.4%	1,461	17.7%
	小学校	38	11.0%	1,865	22.6%
	中学校	5	1.4%	197	2.4%
	高等学校	1	0.3%	132	1.6%
	特別支援学校	2	0.6%	56	0.7%
	その他の学校	2	0.6%	32	0.4%
	青少年団体	44	12.7%	2,051	24.8%
	成人・その他	204	59.0%	2,463	29.8%
計		346	100%	8,257	100%
宿泊日数別	1日研修	290	83.8%	3,996	48.4%
	1泊2日	43	12.4%	3,034	36.7%
	2泊3日	8	2.3%	672	8.1%
	3泊4日以上	5	1.5%	555	6.7%
計		346	100%	8,257	100%

[参考]令和元年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
県生涯学習課	1 平成31年(2019年)度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業活動事例集	
	3 令和元年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 「公民館の役割に関する現状調査報告書」	
	4 子どもの読書活動推進事業 令和元年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ 薦める青春の一冊』」優秀作品集	
	5 青森県子ども読書活動推進計画（第四次）	
	6 地域のチカラで家庭を支える！ 実践事例から学ぶ 家庭教育連携・協働ハンドブック	地域連携推進G
県立図書館	1 要覧（平成31年度版）	企画支援課
	2 青森県の図書館（令和元年度版）	
	3 青森県立図書館報（第34号、第35号、第36号）	
	4 青森県近代文学館報第37号	近代文学館
	5 青森県近代文学館特別展図録「詩人・一戸謙三」	
県立梵珠少年 自然の家	1 平成31年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1 平成31年度要覧「たねさし」	研修課
県総合社会 教育センター	1 令和元年度要覧	総務課
	2 令和元年度研修講座一覧	教育活動支援課
	3 令和元年度研究紀要 第31号	教育活動支援課

V 令和元年度生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 117 箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次の I～V に整理・区分した。

I 学習機会の提供

※ 1～3 は青少年を対象とする。
4～14 は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

キャンプ、野外活動、探求活動、生態観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり、国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

趣味・稽古ごと

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

II 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

III 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

IV 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム、表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

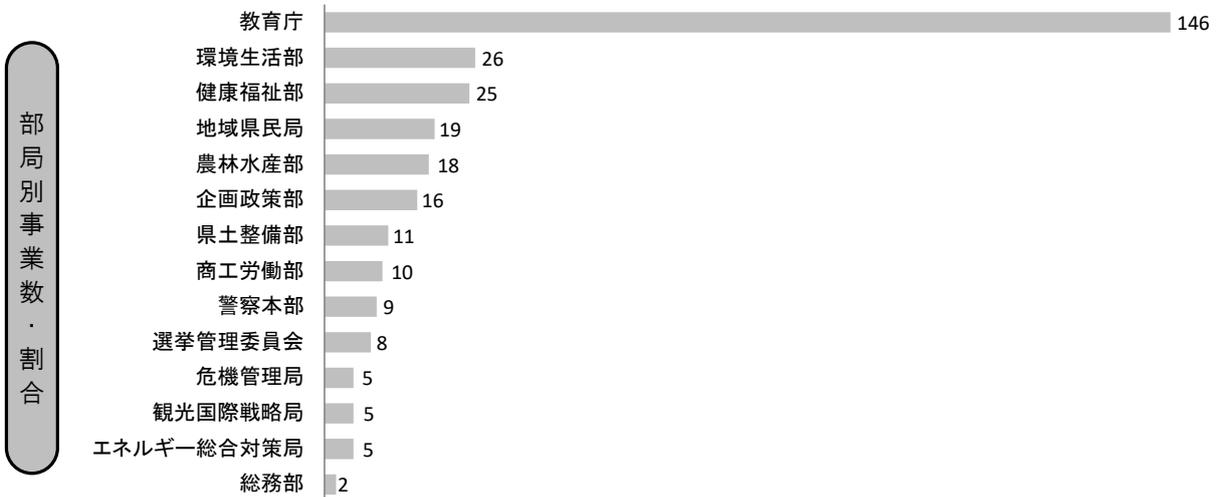
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

2 令和2年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計							
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発		
																										II	III
総務部	税務課			1												1										2	2
企画政策部	企画調整課											1														1	16
	情報システム課														2			2							4		
	統計分析課															3		2							5		
	世界文化遺産登録推進室			1							1				1		3								6		
環境生活部	県民生活文化課			1					3					1			4					1		10	26		
	青少年・男女共同参画課	1									3			1			4							9			
	環境政策課			1				1										1			1			4			
	自然保護課					1																		1			
	環境保全課								2															2			
健康福祉部	健康福祉政策課																			1				1	25		
	がん・生活習慣病対策課					4																		4			
	動物愛護センター	2	4	1				2		1	1	1	1	1	1	1	1	1					15				
	高齢福祉保険課													1			2		2					5			
商工	産業立地推進課				2																			2	10		
	新産業創造課		1		1																			2			
	労政・能力開発課				6																			6			
農林	農林水産政策課				1		1							4										6	18		
	食の安全・安心推進課			3		2								2			1							9			
	構造政策課・営農大学校				1																			1			
	農村整備課												2											2			
県土整備部	監理課																	1						1	11		
	整備企画課		1	1																				2			
	河川砂防課			2																				2			
	都市計画課			1	1														1	1				4			
	建築住宅課			1																				2			
危機管理局	防災危機管理課								1					1			1							3	5		
	消防学校								2															2			
観光国際戦略局	誘客交流課											1												1	5		
	県立美術館		1								3													4			
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				3																5	5		
	選挙管理委員会			3								1		1			3							8	8		
地域県民局	東青 地域農林水産部	5																						5	19		
	中南 地域農林水産部	2			3																			5			
	上北 上北地域健康福祉部																							0			
	上北 地域農林水産部	1			1																			2			
	下北 地域健康福祉部							1										1						2			
	下北 地域農林水産部	1			1																			2			
	三八 地域連携部			1																				1			
	三八 地域健康福祉部							1																1			
三八 地域農林水産部	1																						1				

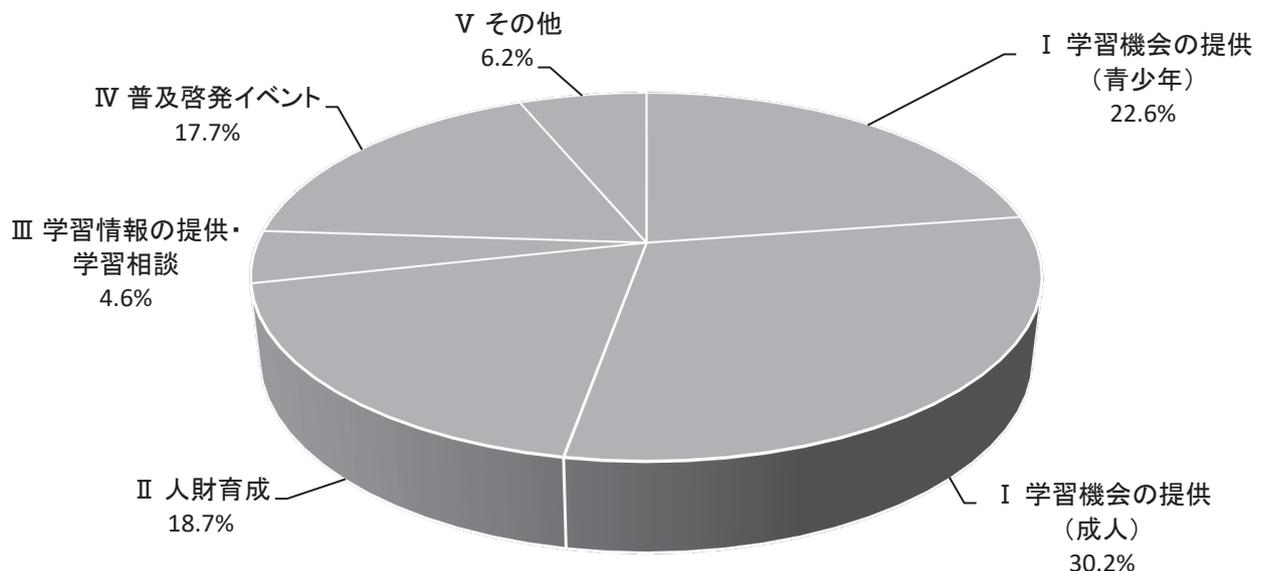
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
		生涯学習課			1			4			1			1			6					2	2	3	5
スポーツ健康課										2					1			2					5		
文化財保護課																		2					2		
東青教育事務所															4								4		
西北教育事務所															3								3		
中南教育事務所															2								2		
上北教育事務所															4								4		
下北教育事務所		1													5								6		
三八教育事務所															5								5		
埋蔵文化財調査センター		2	1						4					1				1					9		
県立図書館		1	1						3					1	3	2	2	9					22		
梵珠少年自然の家	7														2			2					11		
種差少年自然の家	11		1							1			1										14		
総合社会教育センター		1	1	1		2						1			4	4	1	1		2			18		
郷土館												2					1		3				6		
三内丸山遺跡センター									7									3					10		
少年女性安全課			2												3			1					6		
広報課									1														1		
警務課			1					1															2		
		28	12	29	20	7	7	7	9	20	4	3	11	1	3	57	11	3	54	4	8	6	1	305	
警察本部																								9	



(2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	28	69	22.6%
		2 社会体験活動による学習	12		
		3 多様な学習活動	29		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	20	92	30.2%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	7		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	7		
		7 環境・資源に関する学習	7		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	9		
		9 芸術・文化に関する学習	20		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	3		
		12 幅広い教養を身につける学習	11		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	3		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	57	57	18.7%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	11	14	4.6%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	54	54	17.7%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	19	6.2%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	8			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	1			
合 計			305	305	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧(令和2年度予定)

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	東青地域県民局 地域農林水産部	きのこ栽培教室	緑の少年団を対象とした、しいたけの植菌体験	4
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室(住宅デー)	親子を対象とした、スギ材を使った木工教室	7
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象とした、スギ材を使った木工教室	7
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区の緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	緑の少年団の交流と、森林や自然環境保全への理解を深めるために森林環境教室等	9
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象とした、スギ材を使った木工教室	12
6	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とするスギ材を使って行う木工教室	7
7	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区緑の少年団活動	管内緑の少年団を対象とする自然環境等への理解を深めるための森林環境教室等	8
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動	7~8
9	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室	7
10	三八地域県民局 地域農林水産部	令和2年度三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	野外レク、自然観察、木工体験等	7
11	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ～ひとりのできるぞ!～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する140km真夏のチャレンジ!～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
13	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～親元を離れての1泊大冒険～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツーカーキャンプ～自分のご飯を自分で作るう～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンデー～春の息吹を五感で感じよう～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族day野外炊事!～初めて家族大歓迎～(同内容で2回開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
17	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
18	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「春を感じて」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
19	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!海遊び」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!海遊び」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
21	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
22	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「秋を感じて」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「冬の季節を感じて」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」1	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
28	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」2	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時

3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	随時
4	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、サイエンス体験教室等を開催	通年
5	県土整備部 整備企画課	インターンシップ(県土整備部、建設系企業)	土木系学生(高専・大学生)を対象にインターンシップを通じたキャリア教育支援を実施	8~9
6	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成する	通年
7	三八地域県民局 地域連携部	女子力を活用した「三八の就域モデル」構築支援事業	「三八の就域モデル」を構築するため、就域に対する機運醸成を図るとともに、三八地域の学校に通学する女子目線を活用し、魅力のある充実した生活について情報発信を行い、人財定着と地域振興を図る	通年
8	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(キャリア教育の推進)	キャリア教育推進のため、地元企業と学校のネットワーク会議の開催や模擬授業(ユメココ教室)等の実施	5~2
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援事業	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学・遺物解説等	随時
11	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時
12	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	随時
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5~3
4	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(環境出前講座)	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5~1
5	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時
6	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習活動	7,8
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	随時
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(農業高校での食農体験)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	5~12
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(児童対象の調理指導)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	7~3
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(高校生を対象とした自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	5~12
12	県土整備部 整備企画課	「AOMORI インフラアカデミー」推進事業	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年
13	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7
14	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12

15	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を実施	6~2
16	県土整備部 建築住宅課	住生活出前授業(リビングリテラシー波及促進事業)	建築・不動産等の専門家を小中高校の家庭科等の授業に派遣する出前授業	随時
17	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4~6年生)	通年
18	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催	1
19	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4~2
20	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年
21	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施 各高校の代表グループが県庁を訪れ、県議会議員へ意見発表を行う模擬議会を開催	4~2
22	警察本部 警務課	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中高生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等	4~12
23	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4~7
24	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	9
25	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう!	小中高生とその保護者を対象とした遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7
26	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
27	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時
28	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」~防災キャンプ~	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
29	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 自然保護課	自然公園の保護と利活用推進事業(自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修)	自然ガイドや自然公園指導員等の現場最前線で外国人を含む来訪者に接する者が、自然公園の規制、ルール・マナー等を指導できるスキルを学ぶための研修会を開催	6~10
2	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	随時
3	商工労働部 産業立地推進課	“食”のあおもりブランディング人材養成講座	県内食品製造業を対象として、ブランディング戦略に基づく商品開発に関する研修等を実施	5~2
4	商工労働部 新産業創造課	企業個別ニーズ対応型生産性向上研修	4つの成長分野ごとに整理された様々な研修メニューを体系的に受講することができるオーダーメイド型研修を提供	通年
5	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業	県内中小企業や教育機関等に対する知的財産の普及啓発とその活用推進に向けた取組を支援	通年
6	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	通年
7	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年

9	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	通年
10	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法の改正に伴うセクシャルハラスメント等の防止対策強化について周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	12
11	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	通年
12	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した先端農業技術導入推進事業	農業の労働力不足を克服するため、先端農業技術に関する有効性の現地実証や展示会、セミナーを開催	通年
13	農林水産部 宮農大学校	地域就農チャレンジ支援事業費	新規就農を目指す社会人を対象とする先進農家等における実地研修、営農大学校における定期的な講義・栽培研修等及び新規就農者を対象とする講義・栽培研修	5~2
14	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施している	未定
15	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置教室	農業用ビニールハウスの設置を自力施工でできる生産者を育成する研修	10
16	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	7, 12, 1
17	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7
18	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	通年
19	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域新規就農者「農業力」向上事業	スマート農業等に関する技術習得や実践を通じた販売力の向上等により、下北地域の農業を担う人材を育成	通年
20	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	7
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、健康度測定、健やかレシピ試食会、運動などの体験型セミナーを開催	10~1
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県の糖尿病と歯周病に関する県民公開講座	一般県民を対象に、糖尿病及び歯周病の知識や相互の関連性等を広く伝えることを目的とした講演会を開催	未定
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性のがん検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	8~12
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(大学生を対象とした自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、大学生を対象に調理講座を実施	5~12
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	5~3
7	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム事業	事業所従業員の健康度をアップするため、事業所への講師派遣可能な団体のプログラムメニュー(栄養・運動・こころ・喫煙・口腔)を一覧にまとめ、事業所での活用を促し、健康教育を実施	6~11

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(お父さん応援セミナー)	子育て中の男性を対象に、家庭でのコミュニケーション力をワークショップ形式で学ぶ	8
2	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(こどもエコクラブ活動支援)	こどもエコクラブの指導者である「サポーター」及び市町村事業担当者「コーディネーター」の研修会の開催	2～3
2	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11
3	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6
4	農林水産部 農林水産政策課	互いに学び支える水循環システム保全事業	安全・安心な農林水産物の生産の基礎となる「水資源」を保全・継承していくため、小学生を対象に水循環学習活動や学習発表会を開催するほか、利水や環境保全型農業について理解を深める県民向けバスツアーを実施	6～12
5	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年

5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災活動促進事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	6～2
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「夏休み防災チャレンジday」を開催	7, 8
9	警察本部 警務課	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族の講演等を実施	11

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(青森開	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	9～12
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	8～12
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催	5～2
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	通年
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	11
6	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真パネルと出土遺物を展示	6～10
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に広く公開及び出土遺物の展示	12
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	普及事業	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理解してもらう	随時
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時
11	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容に即した講座(年3回)	5, 9, 11
13	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会(年6回)	5～11
14	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	4～2
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう	7～9
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう	9
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究結果を発表する	3
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説する	通年
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	4月から開催する特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する	通年

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時
2	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポレク交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・健康系の学科で学ぶ大学生が出向き、スポーツ・レクリエーション等を通して健康づくりをアドバイスする異世代交流会を実施する。また、終了後も継続的に運動に取り組めるよう、学生がリーフレットを作成し、参加者に配付する	4～1
3	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおやこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園児とその保護者がスキンシップを図りながら楽しく運動する親子体操教室の実施を委託し、家庭での運動習慣を定着させる	4～2
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	6～11
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男性の家事参画講座	男性の家事参画促進に向けた意識啓発とスキル取得を目的とした講座の開催	未定
3	環境生活部 青少年・男女共同参画課	ライフデザイン形成講座	結婚への意識醸成を目的とした講座の開催	未定

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsセミナー・ワークショップの開催等を通じ、多様な主体のSDGsの理解促進、普及啓発を進める	8, 11 (予定)
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	随時
3	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催)	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	5～3
4	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	青森県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えしている環境公共の取組について、各県民局が地域の特色を活かしてPRする	7～10
5	農林水産部 農村整備課	あおもりの食と農を体感するバスツアー	一般県民を対象に、バスツアーを開催し、農業水利施設の見学や農作業体験等を通じて、農業農村整備事業の役割や重要性を認識してもらう	10
6	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民就学推進費補助事業	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るために、県民の基地内大学就学を推進する	8, 3
7	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援を行う	通年
8	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説する	7, 10
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物などを実地において観察・解説する	7, 10

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 種差少年自然の家	在学少年指導者研修会	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設公開・利用	一般見学、職員による施設公開	随時
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内 幼児、児童対象の場合は、希望に応じて読み聞かせも実施	通年

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	「ICTサポーター」による障がい者・高齢者へのICT機器活用講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人材のスキルアップを図るため、当該人材をインストラクターとしたICT機器活用講座を実施	通年
2	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人材を育成するための講習会等を開催	通年
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群の価値を伝えるガイド力向上研修会	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後の保全・活用を促進するため、受入態勢の構築について学ぶ研修会を開催	3
4	環境生活部 県民生活文化課	プロボノ人材発掘事業	プロボノ活動(仕事で得た知識等を活かした社会貢献活動)の人材発掘や理解促進に向けたセミナー等を実施	6～1
5	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員研修会	各地域の推進員を対象にした研修会	5～6
6	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	随時
7	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3
8	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善のほか、女性の経営参画を推進	5～2
9	農林水産部 農林水産政策課	地域共生社会を支える農山漁村女性活躍モデル事業	地域づくりにファシリテーション能力を発揮する女性人材の育成と地域課題の解決に向けた地域活動のモデル実証	通年
10	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事業	女性起業の促進に向けた講座の開催のほか、本格的な起業を目指す農山漁村女性に対する支援により、女性農林漁業者の経営力を強化	5～2
11	農林水産部 農林水産政策課	地域がつながる農福連携促進事業	農業分野における障がい者の就労機会の拡大と取組定着に向け、農業ジョブトレーナーの育成や、地域段階におけるワンストップ窓口の構築など農福連携の取組を促進	4～2
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	5～3
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	5～3
14	危機管理局 防災危機管理課	災害ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	12
15	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の青年等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	9
16	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11

17	警察本部 少年女性安全課	青少年の安全・安心なネット 利用環境づくり推進事業	少年、保護者等にネット利用に係る犯罪被害等の現状を伝え、ネットに関するモラルやリテラシーの向上を図るとともに社会全体の関心を高める	7
18	警察本部 少年女性安全課	少年非行防止 JUMP チーム 大会	「少年非行防止 JUMP チーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る	11
19	教育庁 スポーツ健康課	令和2年度総合型地域スポーツクラブ マネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興ならびに総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9
20	教育庁 生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「地域と学校のコラボレーション 研修」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
21	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
22	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
23	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
24	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
25	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
26	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9
27	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9
28	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員 研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7
29	教育庁 東青教育事務所	地域と学校のコラボレーション研 修	地域学校協働活動関係者の資質向上とネットワーク形成を図る講演及びワークショップ	1
30	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図る 前・後期の2回実施	6, 10
31	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	6
32	教育庁 西北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研 修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	12
33	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区 研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6
34	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課 後子ども総合プラン指導員等研修 会」	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9
35	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会(前期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習 ※テーマは保護者、学校、地域の連携・協力に関すること	6
36	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会(後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「遊びのマスターから学ぼう！遊び講座」	10
37	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研 修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修 講義「子ども健康づくり～ラグビーの競技と指導をとおして～」 実技「みんなでできるスポーツ」	6
38	教育庁 上北教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事 業	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ	11
39	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・ 社会体育主管課長会議(第1・2回)	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2
40	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研 修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	6

41	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象 に、子どもの安全な居場所づくりのための 講義や実技等の具体的な研修	6, 10
42	教育庁 下北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研 修	地域と学校をつなぐコーディネート力の育 成と学校・地域双方の役割を学ぶ研修	12
43	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネット ワーク活用促進事業(地域課題の解 決)	地域の活性化を図るため、市町村の社会教 育主事を中心に、地域のネットワークを活 用した事業の企画・実践	6~2
44	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講 演及び実技研修	5
45	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等 研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象 に、放課後の子どもの安全な居場所づくり のための講義及び実技研修	5, 10
46	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上 を図る研修	6
47	教育庁 三八教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事 業「地域と学校のコラボレーショ ン研修」	地域と学校をつなぐために必要なコーデ ィネート力の育成、学校と地域双方に求めら れる役割を学ぶ	11
48	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質 向上を図る研修	10
49	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内につい て、図書館ボランティアを行うための事前 研修	3
50	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
51	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問 し、担当職員やボランティアを対象とし て、学校図書館改善のためのアドバイスや 研修会を実施	通年
52	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅボランティアセ ミナー	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
53	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
54	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
55	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル!キャリア形成サ ポート事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
56	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援 活動コーディネーター等研修	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
57	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修 講座	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たち の生活と税金」の発行	高等学校生徒用テキスト及び社会教育講座 用テキスト「私たちの生活と税金」を作成 し、県内の高等学校に配布する	7
2	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森 県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるた め、本県が上位に位置するものを集めた 「ピカイチデータ」を発行	2
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを 作成してもらいコンクールを実施	6~11
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成 を図るためのセミナーを開催	7
5	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や 主要紙(新聞)データベースなどによる情報 提供	通年
6	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配 布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を 発行、館内での配布・掲示、ホームページ に掲載、教育機関への送付	6, 10, 2
7	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事 業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提 供事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提 供・学習相談事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
11	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子 の作成と講演会を行う	11

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン(パスファインダー)	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス?君なら何する?～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7
2	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
3	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもり J O M O N フェスタ	世界遺産登録をめざす北海道・北東北の縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	9～10
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまる J O M O N の日	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9
6	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	4～10
7	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10
8	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5月 最終審査会8月
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者支援地域フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラム	11
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む県民運動推進フォーラム	命を大切に作る心を育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2020	男女共同参画の普及啓発を目標とした講演会や展示会等の開催	11
15	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業(地域における環境活動ネットワーク形成促進)	環境団体と事業者・大学等とのネットワークづくりを強化することを目的とした交流会の開催	1
16	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5,9
17	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	10
18	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1
19	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(あおもり食育推進大会の開催)	食育の普及啓発を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2
20	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	建設業に関する公開講座や、工作体験教室等による普及啓発	9

21	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施している	6
22	県土整備部 建築住宅課	住生活学習イベント(リビングリテラシー波及促進事業)	多様な世代に住宅や住まい方についての基礎知識や判断力を向上させてもらうためのイベント	随時
23	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	未定
24	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	前年度の明るい選挙推進事業の優れた活動事例の表彰・発表や当該年度の明るい選挙推進事業計画の説明等を行い、選挙啓発の積極的な推進を図る	5
25	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを行う	10
26	選挙管理委員会	明るい選挙推進協議会組織・活動活性化研修会	市町村の明るい選挙推進協会委員等を対象に、県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動に関する講話や事例発表、グループワーク等を行う	12
27	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(団士郎漫画トーク)	漫画家団士郎が自作の家族漫画をスライドショーで紹介しながら、家族に起こる問題の解決策を考察する	8
28	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	10
29	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加の意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7
30	教育庁 スポーツ健康課	スポーツ意欲を高めるイベント	トップアスリート及び本県ゆかりのアスリートによるトーク、健康運動指導士による運動指導、小学生と保護者等を対象とした体力測定会、参加者とアスリートとの交流など、スポーツを通じた健康づくりや本県ならではのスポーツ環境、健康課題について考え、スポーツ意欲を高める機会を設ける	10
31	教育庁 文化財保護課	子ども民俗芸能大会	県内各地から子どもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	10
32	教育庁 文化財保護課	高校生縄文案内人養成事業	高校生が縄文遺跡群でガイド体験を行うとともに、その体験に基づき観光資源としての活用方法を提案する発表会を開催	12
33	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	随時
36	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通じ、子どもの読書活動の推進を図る	月1回
37	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人のとの交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※ 11, 12, 3 を除く
38	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年
39	教育庁 県立図書館	ミステリーの魔術師 高木彬光生誕100年・新谷ひろし氏寄贈資料展	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
40	教育庁 県立図書館	特別展 中津軽文学散歩	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
41	教育庁 県立図書館	第19回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3
42	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について、年に数人の特集して行う拡大展示	通年
43	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年

44	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年
45	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
46	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
47	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
48	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休み期間を除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年
49	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休み子どものくに)	夏・冬休み期間に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせるクイズラリーとものづくりや体験型イベントを実施	7, 8, 1
50	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話する	5~2
51	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展・企画展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「新収蔵展(仮称)」(4/24~6/14)、企画展「鎌田清衛写真展(仮称)」(9/4~10/18)、特別展「蓑虫山人展(仮称)」(11/20~1/17)を開催	通年
52	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来場者	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年
53	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	4~9
54	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見!さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	4~2

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(統括的な地域学校協働活動推進員の配置及び学生サポーターの登録)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業へ補助	通年
4	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係者情報交換会	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

②①調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業(大学による環境教育モデル形成促進)	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するため、大学に環境教育モデル構築のための事業を委託	5~12
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育支援推進協議会の開催)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」	(「Ⅲ 令和2年度社会教育施策」に掲載)	

②②学習プログラム等の開発

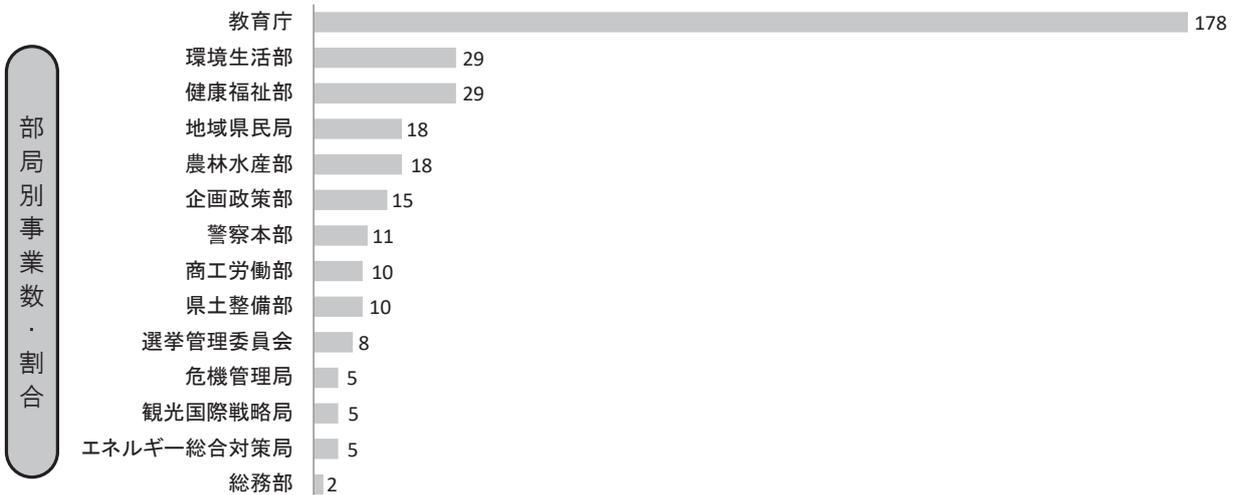
No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	青森文化みらいびと育成事業	文化芸術を通じて、子ども達の地域に対する誇りと愛着を育むため、社会教育・学校教育において活用可能な縄文文化をテーマとした文化芸術体験・学習プログラムを作成	通年

3 令和元年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	税務課			1												1								2	2
企画政策部	企画調整課											1												1	15
	情報システム課														2			2						4	
	統計分析課															3		2						5	
	広報広聴課																							0	
	世界文化遺産登録推進室			1							1							3						5	
環境生活部	県民生活文化課		1	1				3			1			2			4							12	29
	青少年・男女共同参画課		1								2			1			4							8	
	環境政策課			1				2								1		1		1				6	
	自然保護課				1																			1	
	環境保全課							2																2	
健康福祉部	健康福祉政策課																			1				1	29
	がん・生活習慣病対策課					7								1										8	
	動物愛護センター		2	4	1			2		1	1	1	1				1	1						15	
	高齢福祉保険課													1			2		2					5	
商工労働部	産業立地推進課				2																			2	10
	新産業創造課		1		1																			2	
	労政・能力開発課				6																			6	
農林水産部	農林水産政策課				1		1							4										6	18
	食の安全・安心推進課			3		2						1		2			1							9	
	構造政策課・営農大学校				1																			1	
	農村整備課											2												2	
県土整備部	監理課																1							1	10
	整備企画課		1																					1	
	河川砂防課			2																				2	
	都市計画課			1	1												1	1						4	
	建築住宅課			1													1							2	
危機管理局	防災危機管理課							1						1			1							3	5
	消防学校							2																2	
観光国際戦略局	誘客交流課										1													1	5
	県立美術館		1							3														4	
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2			3																	5	5
	選挙管理委員会			3										1			3							8	8
地域県民局	東青 地域農林水産部	5																						5	18
	中南 地域農林水産部	2		3																				5	
	上北 地域農林水産部	1		1																				2	
	下北 地域健康福祉部						1										1							2	
	下北 地域農林水産部	1																						1	
	三八 地域連携部		1																					1	
	三八 地域健康福祉部						1																	1	
三八 地域農林水産部	1																						1		

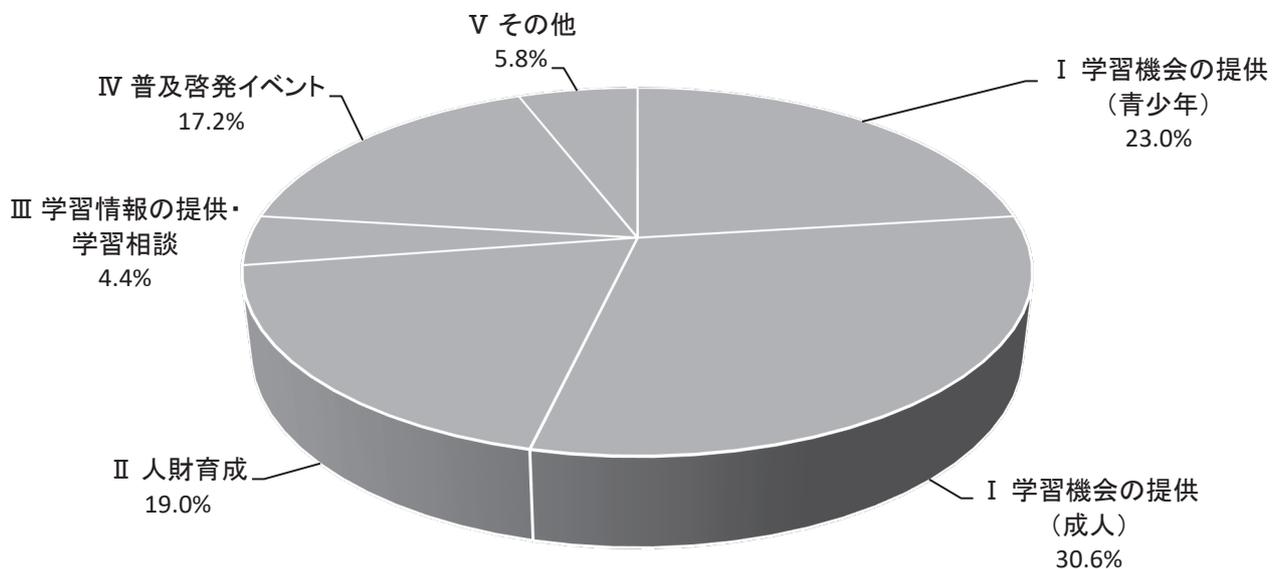
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
		教育庁	生涯学習課		1	1			3			1			1			8					3	2	5
	スポーツ健康課									2					1			2						5	
	文化財保護課																	2						2	
	東青教育事務所														4									4	
	西北教育事務所														3									3	
	中南教育事務所														2									2	
	上北教育事務所														5									5	
	下北教育事務所		1												6									7	
	三八教育事務所														5									5	
	埋蔵文化財調査センター		10	3						14					2				4					33	
	県立図書館		1							3					1	3	2	2	9					21	
	梵珠少年自然の家	7													3				2					12	
	種差少年自然の家	11		1							1			1										14	
	総合社会教育センター		1	1	1		2								5	4	1	1		2				19	
	郷土館																1		3					6	
	三内丸山遺跡センター									6									4					10	
警察本部	少年女性安全課			2											4			1						7	
	交通企画課								1															1	
	広報課								1															1	
	警務課			1					1															2	
		28	22	29	19	10	6	8	10	29	4	2	12	1	4	65	12	3	59	4	10	6	0	343	



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	28	79	23.0%
		2 社会体験活動による学習	22		
		3 多様な学習活動	29		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	19	105	30.6%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	10		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	8		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	10		
		9 芸術・文化に関する学習	29		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	2		
		12 幅広い教養を身につける学習	12		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	65	65	19.0%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	12	15	4.4%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	59	59	17.2%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	20	5.8%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	10			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			343	343	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧(令和元年度実績)

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	東青地域県民局 地域農林水産部	きのこ栽培教室	緑の少年団を対象とした、しいたけの植菌体験	4	45
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室(住宅デー)	親子を対象とした、スギ材を使った木工教室	7	100
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象とした、スギ材を使った木工教室	7	21
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区の緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	緑の少年団の交流と、森林や自然環境保全への理解を深めるために森林環境教室等を実施	9	45
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象とした、スギ材を使った木工教室	12	24
6	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とするスギ材を使って行う木工教室	7	34
7	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区緑の少年団活動	管内緑の少年団を対象とする自然環境等への理解を深めるための森林環境教室等	8	44
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団活動	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動を実施	8~10	36
9	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室を実施	7	32
10	三八地域県民局 地域農林水産部	令和元年度三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	森林・林業体験学習、木工クラフト	7	23
11	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジ・キャンプ～ひとりできるぞ!～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
12	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ～種差から梵珠へ 自転車と登山で移動する160km真夏のチャレンジ!～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
13	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～親元を離れての1泊大冒険～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
14	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～スノーモンスター(樹氷)を観に行こう～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
15	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday～春の息吹を五感で感じよう～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
16	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族day野外炊事!～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
17	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
18	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「春を感じて」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
19	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!海遊び」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!海遊び」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
21	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
22	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「秋を感じて」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「冬の季節を感じて」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」1	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
28	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」2	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業 (ふるさとを愛する心を育む芸術体験)	ふるさとを愛する人材を育成するため、小中学校を対象に、東京藝術大学との連携による地域の素材を活かした「芸術体験プログラム」を実施	10, 11	37
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む地域との絆づくり 応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	—
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	6, 8, 9, 3	89
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした 職場・就業体験	4~7, 9, 10, 12	214
5	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人材を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、サイエンス体験教室等を開催	通年	618
6	県土整備部 整備企画課	インターンシップ(県土整備部、建設系企業)	土木系学生(高専・大学生)を対象にインターンシップを通じたキャリア教育支援を実施	8~9	30
7	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成	通年	—
8	三八地域県民局 地域連携部	ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」 発信事業	地元高校生による企業の魅力や地元就職のメリットの調査・発信のため、勉強会や成果発表会を開催	7, 2	178
9	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生 育成事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用 促進事業	キャリア教育推進のため、地元企業と学校のネットワーク会議の開催や模擬授業(ユメココ教室)等の実施	5~2	408
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(横浜町林ノ脇遺跡)	横浜小学校による遺跡見学	7	60
12	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(縄文やってみ隊)	青森市泉川第2放課後児童会を対象とした小学生向け体験事業プログラム	7	44
13	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(七戸町猪ノ鼻(1)遺跡)	二ッ森貝塚ジュニアボランティア養成講座参加者による遺跡見学	7	15
14	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(縄文やってみ隊)	青森市新城中央放課後児童会を対象とした小学生向け体験事業プログラム	8	57
15	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(縄文やってみ隊)	青森市新城放課後児童会を対象とした小学生向け体験事業プログラム	8	65
16	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(縄文やってみ隊)	青森市長島放課後児童会を対象とした小学生向け体験事業プログラム	8	28
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	ジョブキッズあおもり	職業体験プログラム	8	56
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(横浜町林ノ脇遺跡)	横浜中学校による遺跡見学	8	69
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学学校支援(七戸町猪ノ鼻(1)遺跡)	七戸中学校による遺跡見学	9	55
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(新郷村戸来館遺跡)	戸来小学校による遺跡見学	10	25
21	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	61
22	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人材育成事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	9~2	—
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童生徒、一般市民を対象に講座を実施	4~11	726

3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5~3	2,796
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5~1	2,448
5	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	6,8,9,12,1	80
6	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7,8	14
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	5~12	1,850
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	5,10	72
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(農業高校での食農体験)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	5~11	348
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(児童対象の調理指導)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	8~2	223
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(高校生を対象とした自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	7~12	145
12	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	17
13	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	26
14	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行う	通年	-
15	県土整備部 建築住宅課	住生活出前授業(リビングリテラシー波及促進事業)	建築・不動産等の専門家を小中高校の授業に派遣する出前授業	9~12	約540
16	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4~6年生)	通年	510
17	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催	通年	109
18	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4~2	380
19	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	2,241
20	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施各高校の代表グループが県庁を訪れ、県議会議員へ意見発表を行う模擬議会を開催	4~2	505
21	警察本部 警務課	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中高生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実施	4~11	2,686
22	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4~7	1,875
23	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	9	147
24	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

25	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう！	小中高生と保護者を対象とした発掘体験と出土品整理・研究体験	7	44
26	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣「さんまる縄文体験」	三内丸山遺跡センターイベント(釣り針を作って魚を釣ろう)	10	7
27	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(ふるさとの歴史お話会)	ふるさとの歴史や昔の人々の暮らしについての講座	10	18
28	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」～防災キャンプ～	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
29	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 自然保護課	自然公園の保護と利活用推進事業(自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修)	自然ガイドや自然公園指導員等の現場最前線で外国人を含む来訪者に接する者が、自然公園の規制、ルール・マナー等を指導できるスキルを学ぶための研修会を開催	9	68
2	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	5, 8, 3	141
3	商工労働部 産業立地推進課	女性マーケティング人材育成事業	県内食品製造業の女性社員を対象とし、マーケティング技術に関する研修等を実施	5～2	72
4	商工労働部 産業立地推進課	企業個別ニーズ対応型生産性向上研修	4つの成長分野ごとに整理された様々な研修メニューを体系的に受講することができるオーダーメイド型研修を提供	4～2	249
5	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業	県内中小企業や教育機関等に対する知的財産の普及啓発とその活用推進に向けた取組を支援	通年	621
6	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	通年	345
7	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年	1,033 (2月末)
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年	35 (2月末)
9	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	通年	72
10	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法の改正に伴うセクシュアルハラスメント等の防止対策強化について周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	12	360
11	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	6, 9, 10, 11	305
12	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した先端農業技術導入推進事業	農業の労働力不足を克服するため、先端農業技術に関する有効性の現地実証や展示会、セミナーを開催	通年	880
13	農林水産部 営農大学校	地域就農チャレンジ支援事業費	新規就農を目指す社会人を対象に、先進農家等における実地研修、営農大学校における定期的な講義・栽培研修等及び新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	118
14	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	10	17
15	中南地域県民局 地域農林水産部	ミニトマトの自動かん水装置の工作教室	自動かん水装置の設置を自力施工できる生産者を育成する研修	12	17
16	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	6, 7, 8, 12, 1, 2	140
17	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7, 8	47
18	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	5～3	140
19	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	がんピア・サポーター活動報告会	一般県民に対し、がんピア・サポーターの存在を広く周知するとともに、がんとの共生について広く伝えることを目的とした講演会を開催	通年	—
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	7	75
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	「健やかレディーが未来を変える」健やか力向上セミナー	生命保険外交員等を対象に、健康情報を適切に活用する資質の向上と、県民への普及の担い手としての育成を目的とした研修会を開催	通年	—
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、健康度測定、健やかレシピ試食会、運動などの体験型セミナーを開催	6, 1	133
5	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県の糖尿病と歯周病に関する県民公開講座	一般県民を対象に、糖尿病及び歯周病の知識や相互の関連性等を広く伝えることを目的とした講演会を開催	7, 2	517
6	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のためのがん対策講演会	一般県民等を対象に子宮がんや乳がんなどの女性特有のがんに係る検診の普及・啓発を図ることを目的に研修会を開催	2	80
7	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	COPD(慢性閉塞性肺疾患)研修会	一般県民等を対象に慢性閉塞性肺疾患(COPD)についての理解を深めることを目的に研修会を開催	2	40
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(大学生を対象とした自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、大学生を対象に調理講座を実施	6, 7	89
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	10~2	357
10	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム事業	事業所従業員の健康度をアップするため、事業所への講師派遣可能な団体のプログラムメニュー(栄養・運動・こころ・喫煙・口腔)を一覧にまとめ、事業所での活用を促し、健康教育を実施	9 ~ 11	518

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(お父さん応援セミナー)	子育て中の男性を対象に、家庭でのコミュニケーション力をワークショップ形式で学ぶ	8	24
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業	令和元年度もったいない・青森県民運動推進大会でのこどもエコクラブ作成の壁新聞展示	1	—
2	環境生活部 環境政策課	子育て世帯のエコ活応援事業(エコ活サロンの開催)	子育て世代を対象に、家庭でできる環境に優しい取組を節約効果を交えて学ぶ学習会を開催	7~1	約170
3	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	10, 11	46
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	644

5	農林水産部 農林水産政策課	未来へつなげる水資源保全活動推進事業	豊かな水資源を将来にわたって保全する活動を広げるため、水資源保全に係る取組の促進や、活動事例の発表を行うフォーラムを開催	6～12	705
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	132
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	130
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年	61

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	1,102
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	7,8,11	67
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	—
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	271
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	271
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災活動促進事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	6～2	575
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年	2,697
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「夏休み防災チャレンジday」を開催	7,8	380
9	警察本部 警務課	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族の講演等を実施	11	200
10	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全サポート事業	高齢運転者の交通事故防止のため、安全運転サポート車に関する情報発信や試乗体験を行う交通安全教室	10～11	160

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(青森開催)	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	11	80
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	8～12	323
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催	5～1	234
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	通年	11

5	警察本部 広報課	第35回東北北部三県警察音楽隊演奏会	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森・岩手・秋田の三県警察音楽隊 による演奏会	12	1,400
6	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおもりの中 学生・高校生による『大切なあなたへ薦め る青春の一冊』」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(横浜町林ノ脇遺跡)	横浜町教育委員会による遺跡見学	7	15
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡見学(七戸町猪ノ鼻(1)遺跡)	東北町文化財保護審議会による遺 跡見学	7	10
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	風間浦村古野(2)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真 パネルと出土遺物を展示	7	87
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	横浜町林ノ脇遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真 パネルと出土遺物を展示	8	90
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学(横浜町林ノ脇遺跡・百目木 (3)遺跡)	横浜町文化財保護審議会委員による 遺跡見学	9	11
12	教育庁 埋蔵文化財調査センター	七戸町猪ノ鼻(1)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真 パネルと出土遺物を展示	9	83
13	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(発掘された日本列島展2019)	三内丸山遺跡センター秋季特別展 ギャラリートーク	10	20
14	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(発掘された日本列島展2019)	三内丸山遺跡センター秋季特別展 ギャラリートーク	10	14
15	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(発掘された日本列島展2019)	三内丸山遺跡センター秋季特別展 ギャラリートーク	10	20
16	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(発掘された日本列島展2019)	三内丸山遺跡センター秋季特別展 ギャラリートーク	10	17
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(発掘された日本列島展2019)	三内丸山遺跡センター秋季特別展 ギャラリートーク	11	34
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(風間浦村村制施行130周年記念行 事)	遺物展示・講演	11	75
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(是川縄文館「令和元年度遺跡調 査報告会」)	遺物展示・発掘成果特別報告	11	70
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県 民に公開及び出土遺物の展示	12	186
21	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「IV 令和元年度の実績」に掲載)	7,8	132
22	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展 等の内容に即した講座(年3回)	5,9,11	76
23	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表 する13人の作家の紹介とその作品の 朗読会(年6回)	5~11	39
24	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文 体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる 当時のものづくりを中心とした生活 の一部を体験	4~2	1,060
25	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐 味や面白さを体感し、埋蔵文化財に 対する興味関心を高めるとともに三 内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	23
26	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開するこ とにより、遺跡への理解を深める	7~9	738
27	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘 現場において調査成果を説明するこ とにより、遺跡への理解を深める	9	100
28	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄 文人のこころコーナー」に展示され ている出土遺物について解説する	通年	1,082
29	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	4月から開催した特別展及び企画展の 内容を専門職員が解説する	通年	874

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とし た動物ふれあい(動物介在)活動	4,6,7,9, 10,1	296
2	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポレク交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・健 康系の学科で学ぶ大学生が出向き、 スポーツ・レクリエーション等を通 して健康づくりをアドバイスする異 世代交流会を実施するとともに、終 了後も継続的に運動に取り組めるよ う、学生がリーフレットを作成し、 参加者に配付する	9~2	-

3	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおよこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園児とその保護者がスキンシップを図りながら楽しく運動する親子体操教室の実施を委託し、家庭での運動習慣を定着させる	1～3	—
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	6～11	70
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	はじめての旦那ごはん部	夫婦の対等なパートナーシップ形成に向けた料理教室	9～10	52

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsセミナー・ワークショップの開催等を通じ、多様な主体のSDGsの理解促進、普及啓発を進める	8, 11	180
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク(青森県の歴史について)	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介(実施回数2回)	1, 2	105
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	5～7 9～11 2	597
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催)	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～2	319
5	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	青森県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えしている環境公共の取組について、各県民局が地域の特色を活かしてPRする	7～10	161
6	農林水産部 農村整備課	「世界かんがい施設遺産を巡る」バスツアー	一般県民を対象に、バスツアーを開催し、農業水利施設の見学や農作業体験等を通じて、農業農村整備事業の役割や重要性を認識する	11	18
7	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民就学推進費補助事業	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るために、県民の基地内大学就学を推進する	8, 3	39
8	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援を行う	通年	368
9	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説する	6, 10	50
12	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説する	9	19

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 種差少年自然の家	在学少年指導者研修会	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	21, 843
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学(弘前大学)	当センターの業務解説	1	17
3	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設利用・公開	一般見学、職員による施設の公開	通年	55
4	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内 幼児、児童対象の場合は、希望に応じて読み聞かせも実施	通年	466

⑮社会参加活動につながる指導者等の育成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	「ICTサポーター」による障がい者・高齢者へのICT機器活用講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財のスキルアップを図るため、当該人財をインストラクターとしたICT機器活用講座を実施	通年	29
2	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年	150
3	環境生活部 県民生活文化課	高齢運転者交通事故防止推進セミナー	高齢運転者の交通事故防止に向け、高齢者と接する活動を行っている団体等の関係者を対象としたセミナーを開催	10	150
4	環境生活部 県民生活文化課	自立・持続する社会貢献促進事業	県民の社会貢献活動に対する気運醸成や活性化を図るため、プロボノ活動の普及啓発に係るセミナーを実施	6～1	266
5	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切に する心を育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	5～6	130
6	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県がんピア・サポート研修会	がんになっても暮らしやすい社会をつくるために、がん体験者等が、がん患者やその家族等に対して支援する力を身につけることを目的とした研修会を開催	5～6	53
7	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4～7 9	122
8	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5,3	—
9	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業費	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善のほか、女性の経営参画を推進	5～2	423
10	農林水産部 農林水産政策課	農業女子確保育成事業	若手女性農業者の人材を確保・育成していくため、女性の就農しやすい環境づくりと、女性農業者のスキルアップを支援	5～3	101
11	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発や機器整備を支援するほか、事業拡大を目指す女性起業をフォローアップ	5～2	261
12	農林水産部 農林水産政策課	農福連携の推進体制強化事業	農業分野における障害者就労の拡大と持続に向け、求人、求職情報を共有する仕組みづくりと、障害者の働きやすい環境づくりを推進	4～2	514
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	9,2	68
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	9,10	72
15	危機管理局 防災危機管理課	災害ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	1	31
16	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の青年等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	12	45
17	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11	148
18	警察本部 少年女性安全課	安全・安心防犯力向上対策事業	小学生の危険回避能力向上のための指導者対象講習会	6	91
19	警察本部 少年女性安全課	青少年の安全・安心なネット利用環境づくり推進事業	少年、保護者等にネット利用に係る犯罪被害等の現状を伝え、ネットに関するモラルやリテラシーの向上を図るとともに社会全体の関心を高める	7	259

20	警察本部 少年女性安全課	少年非行防止 JUMP チーム大会	「少年非行防止 JUMP チーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る	11	430
21	教育庁 スポーツ健康課	令和元年度総合型地域スポーツクラブマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興並びに総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9	7
22	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
23	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業(地域学校協働活動推進員等養成講座の実施)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
24	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動推進員等研修)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
25	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読者アドバイザー」の養成)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
26	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
27	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
28	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
29	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
30	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演	6, 9	367
31	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9	16
32	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7	20
33	教育庁 東青教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員等を養成するための講義、演習	7	53
34	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図る	6, 10	224
35	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	6	30
36	教育庁 西北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上を図る また、今後の地域と学校の連携・協働について理解の促進を図る	9	26
37	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	5	48
38	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課後子ども総合プラン指導員等研修会」	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9	156
39	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「子どもの主体性と課題解決能力を育てるコミュニケーション」	6	135
40	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「子どもの遊びと育ちを考える」	10	130
41	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修・講義「時間栄養学から深める食とスポーツ」・実技「みんなできるスポーツ」	6	26
42	教育庁 上北教育事務所	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	地域学校協働活動推進員養成講座	9	38
43	教育庁 上北教育事務所	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	「地域のお宝物語」の企画実践に向けた研修・交流会	通年	120
44	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議(第1・2回)	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2	33
45	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	6	19

46	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会 (前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10	151
47	教育庁 下北教育事務所	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	「地域のお宝物語」の企画実践に向けたワークショップ・発表会	6~2	170
48	教育庁 下北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上のための研修	8	37
49	教育庁 下北教育事務所	地域のチカラ結集推進事業「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働の促進」	地域のチカラを結集して、支援が必要な家庭を支える仕組づくりを推進	6~2	69
50	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	62
51	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	5, 10	244
52	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	8
53	教育庁 三八教育事務所	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	地域学校協働活動推進員等養成講座	9	43
54	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	36
55	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	3
56	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
57	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	282
58	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミナー	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
59	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミナー	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
60	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
61	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
62	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
63	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネート等研修	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
64	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		
65	教育庁 総合社会教育センター	公民館パワーアップ講座	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布する	9	—
2	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2	発行部数 24,000部
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6~11	120
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	36
5	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県協働による小学校向け環境教育教材の配付	7	—
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	—
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「IV 令和元年度事業の実績」に掲載）		

9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
12	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子を作成する	11	-

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年	-
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン(パスファインダー)	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年	-
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス?君なら何する?～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	138
2	企画政策部 情報システム課	「ICTを賢く使う」体験創造フェア	より多くの県民がICTの利活用が便利であるという「気付き」から、「知識・安心」を身に付け、「行動」へと繋げることを目的とし、生活や仕事などを便利にするような最新のICTの展示や模擬体験するためのフェアを開催	6,1	1,109
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	120
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	36
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす北海道・北東北の縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	6～7	4,200
6	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまるJOMONの日(ギネス世界記録に挑戦)	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9	2,476
7	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(スタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	8～9	5,200
8	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	500
9	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5月 最終審査会8月	920
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～12	10,390
11	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	2,880
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者支援地域フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラム	11	131
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	300

14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	350
15	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2019	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会や展示会等の開催	11	1,500
16	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業(地域における環境活動ネットワーク形成促進)	環境団体と事業者・大学等とのネットワークづくりを強化することを目的としたシンポジウムの開催	1	約120
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5,9	7,362
18	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	11	110
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9	—
20	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(あおもり食育推進大会の開催)	食育の普及啓発を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2	211
21	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	県内建設業で活躍する女性建設技術者のPRによる建設業の魅力発信	2~3	—
22	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6	72
23	県土整備部 建築住宅課	親子で学ぶ住まいの教室(リビングリテラシー波及促進事業)	小学生と保護者を対象とした模型づくりで夏の快適な住まい方を考えるワークショップ	7,8	約50
24	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	11	105
25	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	明るい選挙推進事業の優れた活動事例の表彰・発表や明るい選挙推進事業計画の説明等を行い、選挙啓発の積極的な推進を図る	8	83
26	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを行う	10	139
27	選挙管理委員会	明るい選挙推進協議会組織・活動活性化研修会	市町村の明るい選挙推進協会委員等を対象に、県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動に関する講話や事例発表、グループワーク等を行う	1~2	151
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(団士郎漫画トーク)	漫画家団士郎講演 自作の家族漫画をスライドショーで紹介しながら、家族に起こる問題の解決策を考察する	8	54
29	警察本部 少年女性安全課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の危険回避能力向上のための地域安全マップコンテスト	10	302
30	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加の意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	5,781
31	教育庁 スポーツ健康課	スポーツ意欲を高めるイベント	トップアスリート及び本県ゆかりのアスリートによるトーク、健康運動指導士による運動指導、小学生と保護者等を対象とした体力測定会、参加者とアスリートとの交流など、スポーツを通じた健康づくりや本県ならではのスポーツ環境、健康課題について考え、スポーツ意欲を高める機会を設ける	10	220
32	教育庁 文化財保護課	子ども民俗芸能大会	県内各地から子どもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9	400
33	教育庁 文化財保護課	高校生縄文案内人養成事業	高校生が縄文遺跡群でガイド体験を行うとともに、その体験に基づき観光資源としての活用方法を提案する発表会を開催	12	220
34	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業(取組成果の中間発表会)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
35	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
36	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
37	教育庁 埋蔵文化財調査センター	連携展	「ごのへの歴史をつむぐ」を開催	5~7	529

38	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣(生涯学習フェア)	パネル展示・ワークショップ開催	10	150
39	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張展示(外ヶ浜町町民文化祭)	遺物・パネル展示	10	434
40	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張展示(第4回白神山地ビジターセンター がやって来たin青森市&春のキッズフェ ア)	西目屋村で発掘した遺跡から出土し た遺物の展示及びワークショップ	3	—
41	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを 通し、子どもの読書活動の推進を図 る	月1回	277
42	教育庁 県立図書館	おしえて先生!知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交 流、スポーツなどの体験、本の紹介 を通じて、子どもの読書活動の推進 を図る	月1回 ※12,3を 除く	254
43	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展 示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土 室において、季節ごとの時候、節季 や行事、郷土の作家、話題をテーマ にした本と解説を展示し、読書活動 の推進を図る	通年	—
44	教育庁 県立図書館	今日出海展一直木賞受賞から70年一・作家 ×スポーツ展	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
45	教育庁 県立図書館	特別展 詩人・一戸謙三	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
46	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について、年に数人を 特集して行う拡大展示	通年	13,744
47	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の 内容をテーマごとに10数枚のパネル にし、館外で実施する展示	通年	8,436
48	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文 学講座	通年	377
49	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
50	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
51	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯 学習フェア	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
52	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休み期間を除く土・日・祝日 に小・中学生対象に、展示物に関す るクイズを解かせる	通年	1,016
53	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休み子どものくに)	夏・冬休み期間に小・中学生対象 に、展示物に関するクイズを解かせ るクイズラリーとものづくりや体験 型イベントを実施	7,8,1	583
54	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、 ゲストキュレーターや当館職員が講話	5~2	1,421
55	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展・企画展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産 業、先人に関する常設展示、企画展 「新収蔵展2019」(4/27~7/1)、特別 展「ひらく・つくる・みのもるー青森 の湿地と稲作のはなしー」(9/12~ 11/4)、企画展「縄文遺跡群と県立郷 土館一発掘調査ー」(12/7~1/30)」 を開催	通年	18,740
56	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来場者	調査及び研究で明らかとなった情報 による展示により、三内丸山遺跡へ の理解を深める	通年	196,360 (見込)
57	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一 定の期間にテーマを設け、特別に企 画した展示を開催し、三内丸山遺跡 や縄文文化に関する理解を深める	4~11	37,783
58	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見!さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	4~2	19,125
59	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる魅力まるごと発信事業	三内丸山遺跡縄文時遊館増築工事が 完了し、受入体制が充実する時機を 捉え、縄文遺跡群の中核である三内 丸山遺跡全体の認知度向上を図るた め、関係機関等の連携による各種イ ベントを実施し魅力を発信する	4~1	769

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	6	51
3	教育庁 生涯学習課	青森家庭教育支援総合事業(親の学びを支援する「あおり家庭教育アドバイザー」の派遣)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動コーディネートアドバイザーの配置)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年	576
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年	—
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—
4	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業(企画実践に向けた研修・交流会)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える『地域のチカラ結集』推進事業(「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
7	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
8	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

㉑調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	あおり環境人財育成促進事業(大学による環境教育モデル形成促進)	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するため、大学に環境教育モデル構築のための事業を委託	5~2	約50
2	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援事業(家庭教育支援推進協議会の開催)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「IV 令和元年度事業の実績」に掲載)		

㉒学習プログラム等の開発 ※該当なし

第 2 部

I 令和2年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

令和2年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1371
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	社会教育課	038-2792	鱒ヶ沢町大字本町209-2	0173-72-2111	0173-72-7277
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
12 中泊町	社会教育課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849	
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8 大鰐町中央公民館内	0172-48-3201	0172-48-3215
	19 田舎館村	教育課	038-1113	田舎館村大字田舎館字中辻123-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-8615	十和田市西十二番町6-1	0176-58-0186	0176-24-3954
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町1丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駱字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268	
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1513	五戸町字古館21-1	0178-62-2111	0178-62-2114
	37 田子町	教育課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

令和2年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3							40		43
	2 平内町		1		1				4	4	10
	3 今別町		1		1					3	5
	4 蓬田村		1		1				2		4
	5 外ヶ浜町		1		0				2	1	4
	小計	3	4	0	3	0	0	0	48	8	66
西北	6 五所川原市		1							6	7
	7 つがる市	1								5	6
	8 鱒ヶ沢町	1			2					7	10
	9 深浦町	1			1				4		6
	10 板柳町		1		1				8		10
	11 鶴田町		1		1		1		6		9
	12 中泊町		1								1
小計	3	4	0	5	0	1	0	18	18	49	
中南	13 弘前市	1			3				17		21
	14 黒石市	1			1		1		4		7
	15 平川市		1		1					6	8
	16 西目屋村		1							3	4
	17 藤崎町		1		1					6	8
	18 大鰐町		1					1			2
	19 田舎館村		1		1					1	3
	小計	2	5	0	7	0	1	1	21	16	53
上北	20 十和田市	1			1				14		16
	21 三沢市		1							4	5
	22 野辺地町	1		1					4		6
	23 七戸町	1							10		11
	24 六戸町		1					1	3		5
	25 横浜町		1							4	5
	26 東北町		1		1			1	4		7
	27 六ヶ所村		1	1						6	8
	28 おいらせ町	1		1					8		10
小計	4	5	3	2	0	0	2	43	14	73	
下北	29 むつ市	1			1			1		6	9
	30 大間町		1							3	4
	31 東通村		1		1			2			4
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					1	3
	小計	1	4	0	3	0	0	3	0	11	22
三八	34 八戸市	1			3				7	4	15
	35 三戸町	1			1					4	6
	36 五戸町		1						3		4
	37 田子町		1		1					3	5
	38 南部町		1		1				4		6
	39 階上町		1	1	1				5		8
	40 新郷村		1		1					4	6
小計	2	5	1	8	0	0	0	19	15	50	
合計		15	27	4	28	0	2	6	149	82	313
前年度合計		16	26	5	26	0	1	6	162	80	322

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

令和2年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数			任期				委員委嘱数内訳				現員数のうち公民館運営 審議会委員との兼任人数	令和元年度社会教育委員 の会議の開催回数	令和2年度社会教育委員 の会議の開催予定回数
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する 活動を行う者	学識経験のある者					
東青	1 青森市	10	9	3	6	2年	H30.11.21	R2.11.20	2	4	1	2		3	4	
	2 平内町	10	5	5		1年	R2.4.1	R3.3.31	1	2		2	5	1	1	
	3 今別町	10	6	2	4	2年	R1.5.1	R3.4.30	1	4		1	6	2	2	
	4 蓬田村	7	6	5	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	2		2	6	2	2	
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	4	10	3	3	
	小計	47	36	23	13				7	16	2	11	27			
西北	6 五所川原市	10	10	6	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	2	3		3	3	
	7 つがる市	15	13	10	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	2	3	3	5		2	2	
	8 鱒ヶ沢町	10	10	5	5	2年	H30.6.1	R2.5.31	3	5	1	1		2	2	
	9 深浦町	6	5	3	2	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	1	1	2	5	1	1	
	10 板柳町	10	9	5	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	2	3	3		1	3	
	11 鶴田町	5	5	4	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	2		2		3	3	
	12 中泊町	10	10	6	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	2	3	2	3		3	3	
	小計	66	62	39	23				11	20	12	19	5			
中南	13 弘前市	10	9	5	4	2年	H30.8.1	R2.7.31	2	4	1	2		2	3	
	14 黒石市	9	7	5	2	2年	R2.4.1	R4.3.31		5	1	1		3	3	
	15 平川市	12	12	8	4	2年	H30.5.1	R2.4.30	4	6	2			2	2	
	16 西目屋村	5	4	1	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	1			3		2	2	
	17 藤崎町	12	10	4	6	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	4		3	3	
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	H30.6.15	R2.6.14		2	2	1	5	2	2	
	19 田舎館村	10	6	3	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	5				2	2	
	小計	63	53	29	24				9	26	7	11	5			
上北	20 十和田市	10	10	7	3	2年	R1.7.1	R3.6.30	3	3	1	3		3	4	
	21 三沢市	10	10	6	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	4	2	2	1	2	2	
	22 野辺地町	10	8	3	5	2年	R1.5.1	R3.4.30	3	3		2		1	2	
	23 七戸町	10	9	5	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	3		2	2	
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	1	2	1	5	3	3	
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	2	3		5	10	3	3	
	26 東北町	10	10	6	4	2年	R1.7.1	R3.6.30	1	7		2	10	2	3	
	27 六ヶ所村	10	10	6	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	3	1	1	5	10	1	2	
28 おいらせ町	10	10	5	5	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	5	1	3		3	3		
	小計	85	82	49	33				17	31	8	26	36			
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	R1.10.1	R3.9.30		7	3	3		2	2	
	30 大間町	10	10	7	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	3	6	1				1	
	31 東通村	5	5	4	1	1年	R2.4.1	R3.3.31	1	2	1	1		1	1	
	32 風間浦村	4	3	1	2	2年	H31.4.1	R3.9.30		3						
	33 佐井村	10	9	9		2年	R2.4.1	R4.3.31	3	4		2	10		2	
	小計	42	40	29	11				7	22	5	6	10			
三八	34 八戸市	15	15	10	5	2年	H30.5.1	R2.4.30	3	7	3	2		2	2	
	35 三戸町	20	8	4	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	6		1	8	1	1	
	36 五戸町	15	12	7	5	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	3	4		2	4	
	37 田子町	10	9	6	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	4		3	9	1	1	
	38 南部町	10	8	5	3	2年	H30.5.18	R2.5.17	1	1		6			2	
	39 階上町	7	7	4	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	1	7	1	2	
40 新郷村	10	10	8	2	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	4	1	4	10	2	2		
	小計	87	69	44	25				10	30	8	21	34			
合計		390	342	213	129				61	145	42	94	117			

◎令和元年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
大鰐町	「ふるさと子ども教室」の事業について	R2.3.6

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分館数
		中 央 館 数	地 区 館 数	
東 青	1 青 森 市 ※	2	9	31
	2 平 内 町	1		5
	3 今 別 町	1		
	4 蓬 田 村	1		8
	5 外 ケ 浜 町	1	2	
	小 計	6	11	44
西 北	6 五 所 川 原 市	1	1	
	7 つ が る 市 ※		2	
	8 鱒 ケ 沢 町	1	5	
	9 深 浦 町		1	2
	10 板 柳 町 ※	1		
	11 鶴 田 町	1		
	12 中 泊 町	1	2	
小 計	5	11	2	
中 南	13 弘 前 市 ※	3	12	
	14 黒 石 市 ※		10	
	15 平 川 市 ※	2	2	
	16 西 目 屋 村 ※	1	1	
	17 藤 崎 町 ※		6	
	18 大 鰐 町	1		
	19 田 舎 館 村	1		
	小 計	8	31	0
	上 北	20 十 和 田 市		
21 三 沢 市 ※		1		
22 野 辺 地 町		1	1	
23 七 戸 町		2		15
24 六 戸 町		1	1	
25 横 浜 町		1		
26 東 北 町		1	1	11
27 六 ケ 所 村		1	2	8
28 お い ら せ 町		1	2	
小 計	9	7	34	
下 北	29 む つ 市	4	21	16
	30 大 間 町	1		
	31 東 通 村			
	32 風 間 浦 村	1	3	
	33 佐 井 村	1	7	
	小 計	7	31	16
三 八	34 八 戸 市 ※		24	4
	35 三 戸 町	1		11
	36 五 戸 町	1		
	37 田 子 町	1	1	
	38 南 部 町	1	3	2
	39 階 上 町		1	
40 新 郷 村		3		
小 計	4	32	17	
合 計		39	123	113
※は指定管理者制度を導入				
前年度合計		39	123	113

公 民 館 職 員 数 (人)								
本 館								
中 央 館								
館 長			主 事			そ の 他		
専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤
1		1				17		28
	1						1	
	1							
	1						3	
	1					3	1	2
1	4	1	0	0	0	20	5	30
	1						6	
	1							
	1						2	
	1						16	1
	1					2	6	
	1					1	2	
0	5	0	0	0	0	3	32	1
3			16		6			13
	2						13	
	1						6	
	1			6			7	
	1			6				
3	5	0	16	12	6	0	26	13
1							8	
1							2	
1	1						3	2
	1							4
	1						5	1
	1						2	
	1							5
	1							1
3	6	0	0	0	0	15	16	2
1	3		3	3	6	3		2
	1						1	
	1							
	1			4	1			
1							2	
	1						5	1
	1							
1	3	0	0	4	1	2	5	1
9	29	1	19	19	13	43	88	49
10	29	1	18	20	12	42	84	47

公民館職員数(人)																	
本館									分館								
地区館																	
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		9						28			31						31
											5						
											8						
	2																
0	2	9	0	0	0	0	0	28	0	0	44	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1		1				1	1	1									
	5							6									
	1					3				2							
	2																
1	9	1	0	0	0	4	10	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			59			2									
		10				20											
		2															
	1							1									
	2	4						10									
0	3	28	0	0	59	20	11	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1									
									15								
	1						4										
											11						
1	1					2	2	1			8			8			
	2							2									
1	6	0	0	0	0	2	6	4	15	0	19	0	0	8	0	0	0
		21									16						
	3																
		7															
0	3	28	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			69		24			4			12				
											11		22				
	1						4	1									
	3					1	2			2							4
	1						1	1									
	3																
0	9	23	0	0	69	1	31	2	0	6	11	0	12	22	0	0	4
2	32	89	0	0	128	27	58	37	15	8	90	0	12	30	0	0	35
3	30	88	0	1	129	26	55	43	15	8	90	0	12	30	0	0	35

(2) 公民館一覧

令和2年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市東部市民センター※
		地区館 2	青森市大野市民センター※
		地区館 3	青森市横内市民センター※
		地区館 4	青森市戸山市民センター※
		地区館 5	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 6	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 7	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 8	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 9	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		分館 1	小豆沢公民館
		分館 2	浦田公民館
		分館 3	狩場沢公民館
		分館 4	松野木公民館
		分館 5	沼館公民館
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		分館 1	中沢分館
		分館 2	長科分館
		分館 3	阿弥陀川分館
		分館 4	蓬田分館
分館 5		郷沢分館	
分館 6		瀬辺地分館	
分館 7		広瀬分館	
5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館	
	地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館	
	地区館 2	外ヶ浜町平館公民館	
6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館	
	地区館 1	金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
	地区館 2	内潟公民館	

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
13	弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館※
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
地区館 10	弘前市立裾野公民館		
地区館 11	弘前市立新和公民館		
地区館 12	弘前市立藤代公民館		
14	黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
15	平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
		地区館 1	平川市古懸地区公民館※
		地区館 2	平川市久吉地区公民館※
16	西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
17	藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
18	大鱈町	中央館 1	大鱈町中央公民館
19	田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
20	十和田市	なし	
21	三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
22	野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
		地区館 1	馬門公民館
23	七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
		中央館 2	七戸南公民館
		分館 1	七戸中央公民館榎林分館
		分館 2	七戸中央公民館岨分館
		分館 3	七戸中央公民館白石分館
		分館 4	七戸中央公民館李沢分館
		分館 5	七戸中央公民館坪分館
		分館 6	七戸中央公民館天間館分館
		分館 7	七戸中央公民館中野分館
		分館 8	七戸中央公民館花松分館
		分館 9	七戸中央公民館二ツ森分館
		分館 10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館 11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館 12	七戸南公民館野々上分館
		分館 13	七戸南公民館西野分館
分館 14	七戸南公民館倉岡分館		
分館 15	七戸南公民館鶴児平分館		
24	六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館
		地区館 1	七百地区公民館
25	横浜町	中央館 1	横浜町立公民館
26	東北町	中央館 1	東北町中央公民館
		地区館 1	東北町上北地区公民館
		分館 1	蛭沢地区学習等供用センター
		分館 2	千曳地区学習供用センター
		分館 3	水喰地区学習等供用センター
		分館 4	北農村環境改善センター
		分館 5	淋代生涯学習センター
		分館 6	寒水地区生涯学習センター
		分館 7	美須々地区生涯学習センター
		分館 8	滝沢平地区生涯学習センター
		分館 9	舟ヶ沢地区生涯学習センター
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		
27	六ヶ所村	中央館 1	六ヶ所村立中央公民館
		地区館 1	泊地区ふれあいセンター

※は指定管理者制度を導入

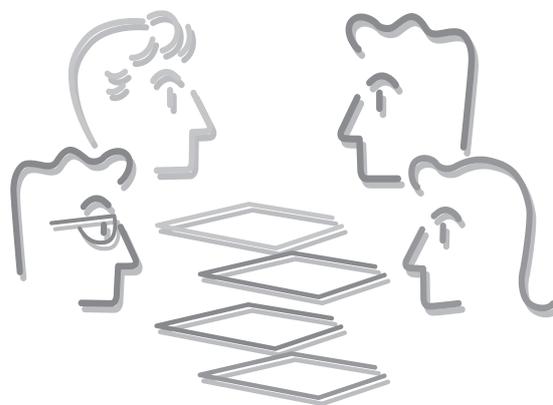
管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	27 六ヶ所村	地区館	2 千歳平地区公民館
		分館	1 出戸分館
		分館	2 尾駸分館
		分館	3 二又分館
		分館	4 戸鎖分館
		分館	5 平沼分館
		分館	6 倉内分館
		分館	7 中志分館
	28 おいらせ町	中央館	1 中央公民館
		地区館	1 北公民館
下 北	29 むつ市	中央館	1 むつ市中央公民館
		中央館	2 むつ市川内公民館
		中央館	3 むつ市大畑公民館
		中央館	4 むつ市脇野沢公民館
		地区館	1 むつ市戸沢地区公民館
		地区館	2 むつ市震川地区公民館
		地区館	3 むつ市田野沢地区公民館
		地区館	4 むつ市石倉地区公民館
		地区館	5 むつ市初見地区公民館
		地区館	6 むつ市松川地区公民館
		地区館	7 むつ市宿野部地区公民館
		地区館	8 むつ市蛸崎地区公民館
		地区館	9 むつ市下小倉平地区公民館
		地区館	10 むつ市上小倉平地区公民館
		地区館	11 むつ市銀杏木地区公民館
		地区館	12 むつ市安部城地区公民館
		地区館	13 むつ市畑地区公民館
		地区館	14 むつ市湯野川地区公民館
		地区館	15 むつ市関根橋地区公民館
		地区館	16 むつ市小目名地区公民館
		地区館	17 むつ市孫次郎間地区公民館
地区館	18 むつ市木野部地区公民館		
地区館	19 むつ市赤川地区公民館		
地区館	20 むつ市二枚橋地区公民館		
地区館	21 むつ市正津川地区公民館		
分館	1 新田分館		
分館	2 烏沢分館		
分館	3 川代分館		
分館	4 出戸分館		
分館	5 高梨分館		
分館	6 北関根分館		

管内	市町村名	館種	公民館名	
三 八	29 むつ市	分館	7 南関根分館	
		分館	8 栴山分館	
		分館	9 最花分館	
		分館	10 近川分館	
		分館	11 奥内分館	
		分館	12 金谷沢分館	
		分館	13 大曲分館	
		分館	14 若松町分館	
		分館	15 宇曾利川分館	
		分館	16 角違分館	
		30 大間町	中央館	1 大間町立公民館
		31 東通村	なし	
		32 風間浦村	中央館	1 中央公民館
			地区館	1 下風呂公民館
			地区館	2 蛇浦公民館
			地区館	3 桑畑公民館
33 佐井村	中央館	1 佐井村中央公民館		
	地区館	1 原田地区公民館※		
	地区館	2 川目地区公民館※		
	地区館	3 矢越地区公民館※		
	地区館	4 磯谷地区公民館※		
	地区館	5 長後地区公民館※		
	地区館	6 福浦地区公民館※		
地区館	7 牛滝地区公民館※			
34 八戸市	地区館	1 八戸市公民館※		
	地区館	2 八戸市立小中野公民館		
	地区館	3 八戸市立白銀公民館		
	地区館	4 八戸市立鯨公民館		
	地区館	5 八戸市立上長公民館		
	地区館	6 八戸市立柏崎公民館		
	地区館	7 八戸市立大館公民館		
	地区館	8 八戸市立下長公民館		
	地区館	9 八戸市立吹上公民館		
	地区館	10 八戸市立湊公民館		
	地区館	11 八戸市立是川公民館		
	地区館	12 八戸市立館公民館		
	地区館	13 八戸市立根城公民館		
	地区館	14 八戸市立三八城公民館		
	地区館	15 八戸市立江陽公民館		
	地区館	16 八戸市立長者公民館		
	地区館	17 八戸市立田面木公民館		
	地区館	18 八戸市立市川公民館		
	地区館	19 八戸市立南浜公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館	20 八戸市立根岸公民館
		地区館	21 八戸市立白銀南公民館
		地区館	22 八戸市立東公民館
		地区館	23 八戸市立南郷公民館
		地区館	24 八戸市立白山台公民館
		分館	1 八戸市立南郷公民館中野分館
		分館	2 八戸市立南郷公民館緑分館
		分館	3 八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	分館	4 八戸市立南郷公民館古里分館	
	35 三戸町	中央館	1 三戸町中央公民館
		分館	1 泉山公民館
		分館	2 梅内公民館
		分館	3 目時公民館
		分館	4 豊川公民館
		分館	5 斗内公民館
		分館	6 蛇沼公民館
		分館	7 袴田公民館
		分館	8 下田公民館
		分館	9 貝守公民館
		分館	10 杉沢公民館
	分館	11 大舌公民館	
	36 五戸町	中央館	1 五戸町立公民館
	37 田子町	中央館	1 田子町中央公民館
		地区館	1 上郷公民館
	38 南部町	中央館	1 南部町立中央公民館
		地区館	1 福地公民館
		地区館	2 剣吉公民館
		地区館	3 南部公民館
		分館	1 福地公民館法師岡分館
	分館	2 福地公民館苔米地分館	
	39 階上町	地区館	1 道仏公民館
	40 新郷村	地区館	1 西越地区公民館
		地区館	2 小坂地区公民館
地区館		3 田茂代地区公民館	

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

令和2年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館※
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
	中南	弘前市	9
"		10	弘前市立岩木図書館※
平川市		11	平川市平賀図書館
"		12	平川市尾上図書館
藤崎町		13	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	14	十和田市民図書館
	三沢市	15	三沢市立図書館※
	野辺地町	16	野辺地町立図書館
	七戸町	17	七戸中央図書館
	六戸町	18	六戸町立図書館
	横浜町	19	横浜町民図書館
	東北町	20	東北町立図書館
	"	21	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	22	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	23	おいらせ町立図書館
下北	むつ市	24	むつ市立図書館本館
	"	25	むつ市立図書館川内分館
	"	26	むつ市立図書館大畑分館
	"	27	むつ市立図書館脇野沢分館
	三八	八戸市	28
"		29	八戸市立南郷図書館※
"		30	八戸市図書情報センター※
三戸町		31	三戸町立図書館
五戸町		32	五戸町図書館
田子町		33	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入



市町村の社会教育行政

(4) 博物館等一覧

令和2年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分	
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似	
	"	39	青森市中世の館※	類似	
	"	40	あおもり北のまほろば歴史館※	類似	
	"	41	縄文の学び舎・小牧野館※	類似	
	"	42	小牧野の森・どんぐりの家※	類似	
	平内町	43	平内町歴史民俗資料館	登録	
	外ヶ浜町	44	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似	
	西北	五所川原市	45	五所川原市歴史民俗資料館	類似
		"	46	五所川原市金木歴史民俗資料館	類似
		"	47	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似
つがる市		48	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似	
"		49	つがる市森田歴史民俗資料館	類似	
"		50	つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)	類似	
鱒ヶ沢町		51	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似	
深浦町		52	深浦町歴史民俗資料館	類似	
"		53	深浦町美術館	類似	
"		54	太宰の宿ふかうら文学館	類似	
中南	板柳町	55	風待ち館 ※	類似	
	板柳町	56	板柳町立郷土資料館	類似	
	鶴田町	57	鶴田町歴史文化伝承館	登録	
	中泊町	21	中泊町博物館	類似	
	"	22	小説「津軽の像」記念館※	類似	
	弘前市	23	弘前市立博物館	登録	
	"	24	弘前市立郷土文学館※	類似	
	"	25	鳴海要記念陶房館※	類似	
	"	26	高岡の森弘前藩歴史館	類似	
	平川市	27	平川市郷土資料館	類似	
上北	藤崎町	28	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似	
	田舎館村	29	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似	
	十和田市	30	十和田市郷土館	類似	
	"	31	十和田市十和田湖民俗資料館	類似	
	"	32	十和田市馬事公苑称徳館※	類似	
	"	33	十和田市現代美術館※	類似	
	三沢市	34	三沢市歴史民俗資料館※	類似	
	"	35	三沢市先人記念館※	類似	
	"	36	三沢市寺山修司記念館※	類似	
	野辺地町	37	野辺地町歴史民俗資料館	類似	
下北	七戸町	38	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似	
	六戸町	39	六戸町郷土資料館	類似	
	"	40	旧苔米地家住宅	類似	
	東北町	41	東北町歴史民俗資料館	類似	
	"	42	日本中央の碑保存館	類似	
	六ヶ所村	43	六ヶ所村立郷土館	類似	
	おいらせ町	44	大山将棋記念館	類似	
	"	45	おいらせ阿光坊古墳館	類似	
	"	46	おいらせ町民具ふれあい館	類似	
	東通村	47	東通村歴史民俗資料館	類似	
三八	佐井村	48	佐井村海峡ミュージアム	類似	
	八戸市	49	八戸市博物館	登録	
	"	50	八戸市視聴覚センター※	類似	
	"	51	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似	
	"	52	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	類似	
	"	53	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似	
	三戸町	54	三戸町立歴史民俗資料館	類似	
五戸町	55	ごのへ郷土館※	類似		

(5) 青少年教育施設一覧

令和2年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北	深浦町	3	ふれあいと創造の館
中南	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
三八	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設
(社会体育施設を除く)

令和2年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	"	2	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	"	3	青森市合浦亭※
	"	4	青森市民美術展示館※
	"	5	青森市西部市民センター※
	"	6	青森市古川市民センター※
	"	7	青森市沖館市民センター※
	"	8	青森市油川市民センター
	"	9	青森市荒川市民センター※
	"	10	北部地区農村環境改善センター※
	"	11	青森市勤労青少年ホーム
	"	12	蓬田村文化伝承館
	"	13	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	14	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	15	日本海拠点館
	深浦町	16	岩崎社会文化会館
	板柳町	17	板柳町多目的ホールあぶる
中南	中泊町	18	中泊町総合文化センター
	弘前市	19	弘前市学習情報館※
	藤崎町	20	藤崎町文化センター※
	"	21	常盤生涯学習文化会館
	"	22	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	23	清川多目的ヒュッテ
	田舎館村	24	田舎館村文化会館
"	25	総合案内所「遊稲の館」※	
上北	十和田市	26	十和田市民文化センター※
	"	27	十和田市生涯学習センター
	三沢市	28	六川目団体活動センター
	"	29	根井団体活動センター
	"	30	淋代団体活動センター
	"	31	はまなす団体活動センター
	野辺地町	32	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	33	七戸町文化交流センター
	"	34	ふれあいセンター
	六戸町	35	六戸町就業改善センター
	"	36	小松ヶ丘地域交流館
	東北町	37	東北町民文化センター
	"	38	東北町コミュニティセンター(未来館)

地区	市町村名	No.	施設名
上北	六ヶ所村	39	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	"	40	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	41	おいらせ町みなくる館
	"	42	おいらせ町創作の家
	"	43	おいらせ町民交流センター
下北	むつ市	44	むつ市下北自然の家※
	"	45	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	"	46	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	47	大間町奥戸交流館
	佐井村	48	県重宝「旧三上家住宅」
三八	三戸町	49	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	50	南部町立南部芸能伝承館
	"	51	南部町立町民ホール
	"	52	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	53	階上町石鉢ふれあい交流館
	"	54	階上町民俗資料収集館
	"	55	階上町道仏交流センター
	新郷村	56	都市農村交流センター美郷館
	"	57	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

十和田市馬事公苑称徳館※

十和田市現代美術館※

Ⅱ 令和元年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			家庭 わ 教育 の 支 援 業 に	関 団 体 支 援 ・ 指 導 者 養 成 業 に	提 供 の 学 習 機 業 会		
				成 人 一 般 対 象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
東 青	1 青森市	286	47	58	24	25	6	2	124	2	288
	2 平内町	8	0	3	0	0	1	1	3	2	10
	3 今別町	15	2	0	0	1	1	0	11	0	15
	4 蓬田村	9	1	4	0	1	3	0	0	2	11
	5 外ヶ浜町	17	3	5	0	1	0	0	8	0	17
	小計	335	53	70	24	28	11	3	146	6	341
西 北	6 五所川原市	8	2	2	0	3	1	0	0	3	11
	7 つがる市	11	2	2	0	1	2	0	4	0	11
	8 鱒ヶ沢町	11	2	2	0	1	2	0	4	2	13
	9 深浦町	6	1	0	0	0	0	0	5	1	7
	10 板柳町	21	9	0	0	1	0	0	11	0	21
	11 鶴田町	3	1	1	0	1	0	0	0	2	5
	12 中泊町	15	5	4	2	2	0	1	1	2	17
	小計	75	22	11	2	9	5	1	25	10	85
中 南	13 弘前市	66	15	3	1	4	3	4	36	0	66
	14 黒石市	11	4	1	0	0	1	0	5	2	13
	15 平川市	18	4	4	0	0	2	0	8	0	18
	16 西目屋村	11	2	0	1	1	1	0	6	0	11
	17 藤崎町	15	5	1	0	0	1	0	8	1	16
	18 大鰐町	6	2	0	0	1	1	0	2	1	7
	19 田舎館村	10	2	1	0	1	1	4	1	1	11
	小計	137	34	10	2	7	10	8	66	5	142
上 北	20 十和田市	51	16	9	0	1	1	3	21	4	55
	21 三沢市	48	10	3	1	3	7	6	18	3	51
	22 野辺地町	27	10	7	0	1	2	0	7	1	28
	23 七戸町	17	4	2	1	2	1	3	4	0	17
	24 六戸町	15	4	2	0	0	1	0	8	1	16
	25 横浜町	7	0	0	0	1	2	0	4	7	14
	26 東北町	20	0	3	1	1	4	0	11	0	20
	27 六ヶ所村	7	2	3	0	1	1	0	0	7	14
	28 おいらせ町	28	7	5	0	1	3	2	10	2	30
小計	220	53	34	3	11	22	14	83	25	245	

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計	
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭 わ教育 るの支 援業に	関団体 わ支援 る・指 導者養 成に	提 供 事 業 会			そ の 他 の 学 習 機 会
				成人 一 般 対 象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象						
下北	29 むつ市	56	9	8	1	1	0	1	36	0	56	
	30 大間町	8	0	0	0	0	0	1	7	0	8	
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
	32 風間浦村	3	1	0	0	0	0	0	2	0	3	
	33 佐井村	3	0	0	1	1	0	0	1	0	3	
	小計	72	10	8	2	2	1	2	47	0	72	
三八	34 八戸市	72	9	15	1	1	10	3	33	3	75	
	35 三戸町	8	3	1	0	1	1	0	2	0	8	
	36 五戸町	11	2	5	0	0	0	0	4	2	13	
	37 田子町	14	5	2	0	0	0	0	7	0	14	
	38 南部町	17	3	6	0	2	1	0	5	7	24	
	39 階上町	10	2	5	0	1	1	1	0	3	13	
	40 新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13	
	小計	144	27	34	2	6	14	4	57	16	160	
総計		983	199	167	35	63	63	32	424	62	1,045	
前年度総計		1,148	209	211	44	71	60	39	514	68	1,216	

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
東青	1 青森市	47	235	23,687	58	441	22,938	24	148	4,190	25	365	7,548
	2 平内町	0	0	0	3	17	568	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	2	3	178	0	0	0	0	0	0	1	1	165
	4 蓬田村	1	1	64	4	4	481	0	0	0	1	1	180
	5 外ヶ浜町	3	10	10,143	5	16	763	0	0	0	1	11	363
	小計	53	249	34,072	70	478	24,750	24	148	4,190	28	378	8,256
西北	6 五所川原市	2	10	818	2	20	2,674	0	0	0	3	28	1,856
	7 つがる市	2	4	87	2	4	98	0	0	0	1	8	922
	8 鱒ヶ沢町	2	18	320	2	5	160	0	0	0	1	7	297
	9 深浦町	1	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	9	13	470	0	0	0	0	0	0	1	1	965
	11 鶴田町	1	3	62	1	7	1,440	0	0	0	1	6	199
	12 中泊町	5	17	1,324	4	10	2,080	2	2	128	2	20	1,450
	小計	22	66	3,097	11	46	6,452	2	2	128	9	70	5,689
中南	13 弘前市	15	20	15,258	3	23	620	1	0	1,724	4	15	4,921
	14 黒石市	4	5	201	1	1	201	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	4	11	188	4	21	483	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	2	5	101	0	0	0	1	2	31	1	9	161
	17 藤崎町	5	7	591	1	22	355	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	2	8	478	0	0	0	0	0	0	1	10	178
	19 田舎館村	2	9	358	1	2	8	0	0	0	1	11	300
	小計	34	65	17,175	10	69	1,667	2	2	1,755	7	45	5,560
上北	20 十和田市	16	31	1,967	9	21	2,590	0	0	0	1	1	724
	21 三沢市	10	35	2,090	3	0	465	1	2	25	3	7	830
	22 野辺地町	10	16	1,564	7	44	6,629	0	0	0	1	1	174
	23 七戸町	4	16	541	2	17	543	1	1	220	2	20	384
	24 六戸町	4	46	563	2	18	499	0	0	0	0	0	0
	25 横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	204
	26 東北町	0	0	0	3	26	1,089	1	0	0	1	19	1,195
	27 六ヶ所村	2	3	236	3	21	539	0	0	0	1	2	159
	28 おいらせ町	7	9	4,090	5	18	916	0	0	0	1	1	40
小計	53	156	11,051	34	165	13,270	3	3	245	11	59	3,710	
下北	29 むつ市	9	21	1,052	8	64	2,077	1	22	296	1	10	78
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	1	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	1	0	96	1	0	222
	小計	10	22	1,062	8	64	2,077	2	22	392	2	10	300
三八	34 八戸市	9	18	3,208	15	482	556	1	176	0	1	200	0
	35 三戸町	3	5	184	1	12	694	0	0	0	1	12	428
	36 五戸町	2	5	263	5	36	1,646	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	5	5	721	2	3	451	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	3	3	442	6	25	9,521	0	0	0	2	2	901
	39 階上町	2	4	111	5	34	2,245	0	0	0	1	1	229
	40 新郷村	3	6	1,718	0	0	0	1	6	70	1	3	74
	小計	27	46	6,647	34	592	15,113	2	182	70	6	218	1,632
総計		199	604	73,104	167	1,414	63,329	35	359	6,780	63	780	25,147
前年度総計		209	694	72,739	211	1,568	91,935	44	428	13,540	71	829	34,710

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
6	9	1,543	2	4	115	124	152	133,885	286	1,354	193,906
1	1	27	1	1	55	3	31	914	8	50	1,564
1	1	100	0	0	0	11	11	1,768	15	16	2,211
3	3	370	0	0	0	0	0	0	9	9	1,095
0	0	0	0	0	0	8	8	1,916	17	45	13,185
11	14	2,040	3	5	170	146	202	138,483	335	1,474	211,961
1	1	20	0	0	0	0	0	0	8	59	5,368
2	1	210	0	0	0	4	13	853	11	30	2,170
2	44	650	0	0	0	4	41	345	11	115	1,772
0	0	0	0	0	0	5	4	99	6	5	115
0	0	0	0	0	0	11	11	1,065	21	25	2,500
0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16	1,701
0	0	0	1	2	30	1	1	100	15	52	5,112
5	46	880	1	2	30	25	70	2,462	75	302	18,738
3	20	4,364	4	2	410	36	43	73,977	66	123	101,274
1	3	1,900	0	0	0	5	6	314	11	15	2,616
2	16	661	0	0	0	8	14	1,463	18	62	2,795
1	1	43	0	0	0	6	6	1,586	11	23	1,922
1	3	19	0	0	0	8	8	12,985	15	40	13,950
1	1	44	0	0	0	2	2	104	6	21	804
1	2	120	4	6	208	1	1	83	10	31	1,077
10	46	7,151	8	8	618	66	80	90,512	137	315	124,438
1	1	2,577	3	8	177	21	49	13,970	51	111	22,005
7	7	2,695	6	23	686	18	50	5,176	48	124	11,967
2	6	595	0	0	0	7	12	2,322	27	79	11,284
1	34	1,151	3	10	668	4	20	2,753	17	118	6,260
1	2	424	0	0	0	8	51	4,244	15	117	5,730
2	9	228	0	0	0	4	24	899	7	41	1,331
4	3	1,655	0	0	0	11	15	12,616	20	63	16,555
1	6	176	0	0	0	0	0	0	7	32	1,110
3	16	1,211	2	4	317	10	15	11,957	28	63	18,531
22	84	10,712	14	45	1,848	83	236	53,937	220	748	94,773
0	0	0	1	1	52	36	100	13,969	56	218	17,524
0	0	0	1	1	332	7	6	956	8	7	1,288
1	1	127	0	0	0	1	1	39	2	2	166
0	0	0	0	0	0	2	2	51	3	3	61
0	0	0	0	0	0	1	0	17	3	0	335
1	1	127	2	2	384	47	109	15,032	72	230	19,374
10	230	1,458	3	10	178	33	145	74,387	72	1,261	79,787
1	4	172	0	0	0	2	2	1,443	8	35	2,921
0	0	0	0	0	0	4	8	1,539	11	49	3,448
0	0	0	0	0	0	7	7	1,157	14	15	2,329
1	1	45	0	0	0	5	37	7,461	17	68	18,370
1	6	1,374	1	3	35	0	0	0	10	48	3,994
1	5	130	0	0	0	6	17	760	12	37	2,752
14	246	3,179	4	13	213	57	216	86,747	144	1,513	113,601
63	437	24,089	32	75	3,263	424	913	387,173	983	4,582	582,885
60	472	28,866	39	98	3,915	514	1,353	460,888	1,148	5,442	706,593

Ⅲ 令和元年度市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部会議	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづくり推進計画(第4期)	H25-R2	
3	今別町							
4	蓬田村					(策定中)		
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長			
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	H27-R1	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H30-R4	
9	深浦町					第3次深浦町中期社会教育計画	H30-R5	
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-R4	
11	鶴田町							
12	中泊町					第2次中泊町長期総合計画	H28-R7	
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	(策定中)		
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	H25-R2	
		黒石市生涯学習のまちづくり推進委員会	H14	有識者のみ	その他			
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H30-R4	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	R1-R5	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第3次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	R1-R5	
18	大鰐町	大鰐町生涯学習推進会議	H30	行政職員と有識者	その他			
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長			
21	三沢市							
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町							
25	横浜町	生涯学習推進本部	H8	行政職員と有識者	市町村長			
26	東北町							
27	六ヶ所村					第3次生涯学習中期推進計画	H29-R4	
28	おいらせ町					第3次おいらせ町社会教育中期計画	R2-R6	

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町							
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				第2期八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	H28-R2		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第2次)	H23-R2	
40	新郷村					新郷村過疎地域自立促進計画	H28-R2	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	4	4	0
町(22)	6	10	0
村(8)	0	3	0
合計(40)	10	17	0

IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

令和2年3月31日現在

No.	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R2	R1	No.	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R2	R1
				現況・予定	現況・予定					現況・予定	現況
1	青森市	改定済	平成28年3月	改定検討中 (第四次)	改定済 (第三次)	21	三沢市		平成20年1月	改定検討中	改定検討中
2	平内町	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第三次)	改定済	22	野辺地町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中
3	今別町		平成19年2月	策定済	策定済	23	七戸町		平成21年3月	策定済	策定済
4	蓬田村	改定済	平成27年4月	改定中 (第四次)	改定済 (第三次)	24	六戸町	改定済	平成30年3月	改定済	改定済
5	外ヶ浜町		平成19年4月	策定済	策定済	25	横浜町			予定なし	検討中
6	五所川原市	改定済	平成28年3月	改定検討中 (第三次)	改定済	26	東北町	改定済	平成29年3月	改定検討中 (第四次)	改定済 (第三次)
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定検討中 (第三次)	改定済
8	鱒ヶ沢町	改定済	平成26年6月	改定中 (第三次)	改定中 (第三次)	28	おいらせ町		平成30年4月	策定済	策定済
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市	改定済	平成30年4月	改定済	改定済
10	板柳町	改定済	平成28年4月	改定検討中 (第四次)	改定済 (第三次)	30	大間町		平成31年4月	策定済	策定中
11	鶴田町		平成20年3月	改定の予定なし	改定検討中	31	東通村			検討中	検討中
12	中泊町	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第三次)	改定済	32	風間浦村			検討中	検討中
13	弘前市	改定済	令和2年3月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	33	佐井村			予定なし	検討中
14	黒石市	改定済	平成29年3月	改定検討中 (第三次)	改定済	34	八戸市	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第四次)	改定済 (第三次)
15	平川市	改定済	令和2年3月	改定済 (第三次)	改定検討中 (第三次)	35	三戸町		平成28年12月	改定検討中	策定済
16	西目屋村			検討中	検討中	36	五戸町		平成22年3月	改定検討中	策定済
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町	改定済	平成30年2月	改定済	改定済
18	大鰐町	改定済	平成26年4月	改定中 (第三次)	改定中 (第三次)	38	南部町		平成25年3月	改定検討中	改定検討中
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定検討中 (第三次)	改定済
20	十和田市	改定済	平成28年3月	改定検討中 (第四次)	改定済 (第三次)	40	新郷村			検討中	検討中

[参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	令和2年3月31日現在		平成31年3月31日現在		平成31年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	32	80.0%	31	77.5%	1,398	80.3%
策定作業中	0	0.0%	1	2.5%	84	4.8%
策定検討中	5	12.5%	7	17.5%	111	6.4%
予定なし	3	7.5%	1	2.5%	148	8.5%

V 主な社会教育関係団体一覧

令和2年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 岩崎 洋子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター団体連絡室内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965
4	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 中村 美津緒	〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 岡田 浩介	〒038-0057 青森市西田沢字浜田368 青森県立青森第一高等養護学校内	TEL 017-788-0571 FAX 017-788-0539
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 向井 麗子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293
8	青森県図書館連絡協議会	会長 西谷 寿彦	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
9	青森県読書推進運動協議会	会長 西谷 寿彦	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 奥寺 一廣	〒035-0073 むつ市中央二丁目3-10 むつ市立図書館	TEL 0175-28-3500 FAX 0175-28-3400
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川 喜代美	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272
13	青森県公民館連絡協議会	会長 工藤 浩範	〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 八戸市教育委員会社会教育課内	TEL 0178-43-9516 FAX 0178-47-4997
14	青森県連合青年団 *活動休止			

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧 (令和2年度)

団体名	期日	大会名(開催地)
青森県子ども会育成連合会	10/24-25 11/14-15 11/21-23	第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会(北海道札幌市) 第51回東北地区子ども会育成研究協議会(岩手県盛岡市) 第47回東北地区子ども会ジュニアリーダー研究集会(秋田県秋田市)
青森県PTA連合会	8/28-29 9/5-6	第68回日本PTA全国研究大会富山大会 第52回日本PTA東北ブロック研究大会(福島県会津若松市)
青森県地域婦人団体連合会	10/21-22 11/5-6	第68回全国地域婦人団体研究大会(長崎県長崎市) 第58回北海道・東北ブロック地域婦人研究大会(岩手県盛岡市)
青森県社会教育委員連絡協議会	10/29-30 11/11-13	2020年度東北地区社会教育研究大会(秋田県秋田市) 第62回全国社会教育研究大会(新潟県長岡市)
青森県公民館連絡協議会	6/3 10/29-30	全国公民館連合会定時総会(東京都渋谷区) 第65回東北地区公民館大会(秋田県秋田市)

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成17年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子供の読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
H17	葛西 堯 藤田 明夫	木村 寛治	風間浦村立蛇浦小学校 板柳町立小阿弥小学校 県立青森商業高等学校		下田町立 北部公民館	<図書館> 岩木町立図書館 (現・弘前市立岩木図書館) <団体(者)> 平賀町読書運動推進協議会(平川市)
H18	齊藤 泰信 高田美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 県立青森若葉養護学校・高等部分教室		八戸市立 吹上公民館 むつ市 協野沢公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> MOMOおはなしの会(おいらせ町)
H19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢公民館	<図書館> 中泊町図書館 <団体(者)> おはなし・むくむく(黒石市)
H20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校		(受賞なし)	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 車力村読書サークル(つがる市)
H21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館	<図書館> 東北町立図書館 <団体(者)>
H22	高森 キクエ	伊藤 光蔵	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森西高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	<図書館> (受賞なし) <団体(者)> 子どもの森読書会(五所川原市)
H23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
H24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前豊学校		(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわっ子本の会(藤崎町)
H25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
H26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
H27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるんるん(弘前市)
H28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五所川原市 中央公民館 六戸町 中央公民館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会
H29	張摩 博子 人間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		八戸市立 根城公民館 青森市 沖館市民センター	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ
H30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 青森県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校	益川 毅 佐藤 広政 相馬 多一郎 住吉 治彦	佐井村 矢越地区公民館	<図書館> 八戸市立図書館 <団体(者)> 大鰐町読書推進会「わにっこわくわく」
R1	矢野 均 乙供 房子	對馬 祐之	十和田市立松陽小学校 新郷村立戸来小学校 八戸工業大学第二高等学校		八戸市立 大館公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> 大畑町「どんぐり」グループ

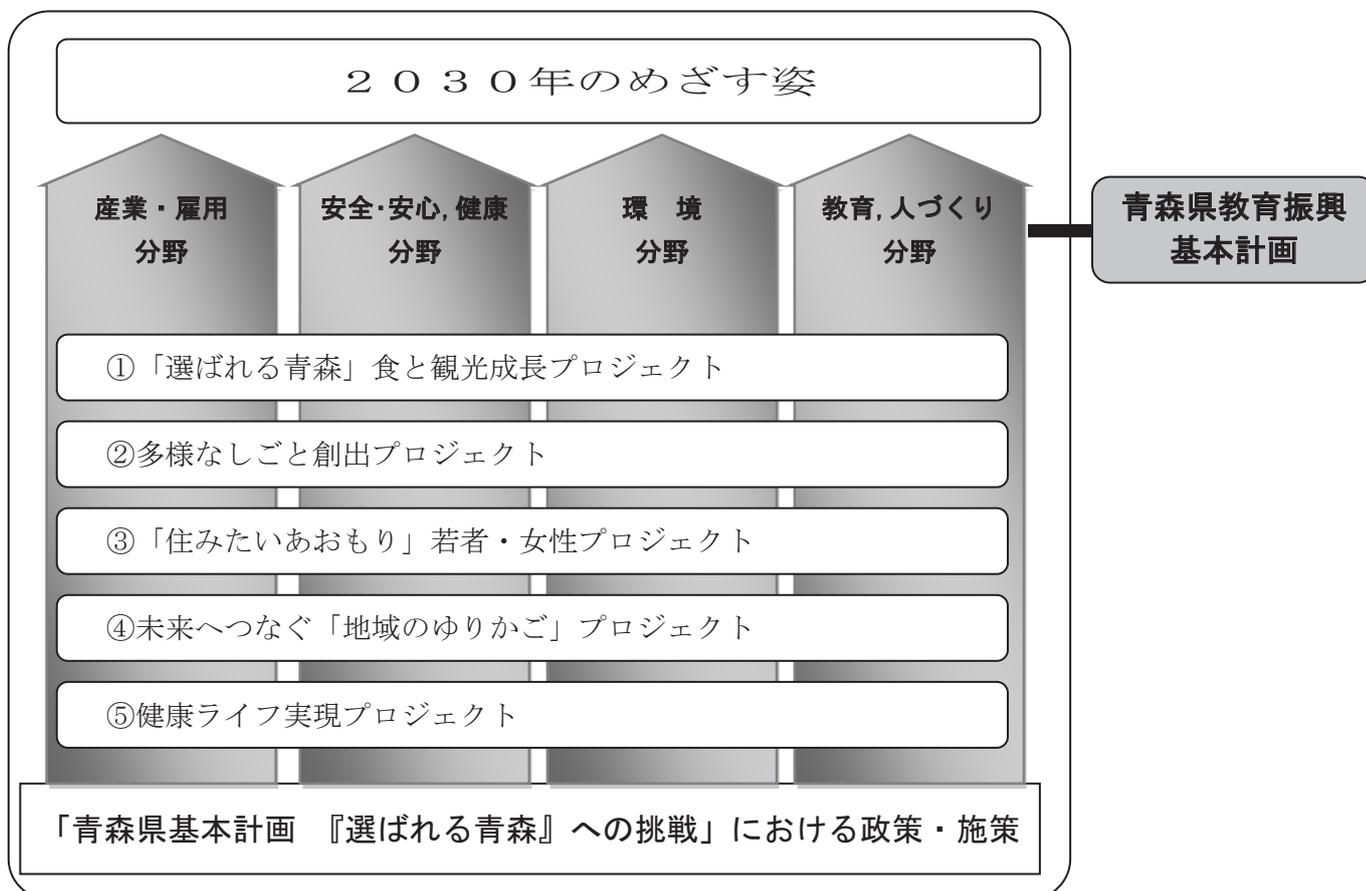
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
H23	むつ市立川内小学校 七戸町立城南小学校 八戸市立小中野小学校	H29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	H23	
H24	五所川原市立栄小学校 弘前市立第一中学校 今別町立今別小学校	H30	若木 政人(青森市)	H24	鶴田町朝ごはん運動
H25	深浦町立修道小学校 十和田市立北園小学校 五戸町立五戸小学校	R1	野澤 英二(青森市) 福沢 和彦(野辺地町)	H25	
H26	八戸市立第一中学校 むつ市立第二田名部小学校 平川市立小和森小学校		H26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家談デー(板柳町)	
H27	横濱町立有畑小学校 外ヶ浜町立蟹田小学校 弘前市立船沢中学校		H27		
年度	「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰	年度	「家庭教育支援チーム」の活動の 推進に係る文部科学大臣表彰	H28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動(大間町)
H28	黒石市立北陽小学校 八戸市立柏崎小学校 中泊町立小泊小学校	H29	鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム	H29	
H29	三沢市立古間木小学校 板柳町立板柳東小学校 むつ市立第二田名部小学校	H30	青森市家庭教育サポーター連絡会	H30	「早起き・早寝・朝ごはん」運動(十和田市立藤坂小学校)
H30	(受賞なし)	R1		R1	
R1	鱒ヶ沢町立西海小学校 鱒ヶ沢町立舞戸小学校 鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 十和田市立大深内中学校				

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり (2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成 (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進 (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり (2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と活用 (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

令和2年度青森県の社会教育行政

発行 青森県教育庁生涯学習課
〒030-8540 青森市長島一丁目1-1
電話 017-722-1111(代表)
017-734-9887(総務グループ)
017-734-9888(企画振興グループ)
017-734-9890(地域連携推進グループ)
FAX 017-734-8272
発行年月 令和2年5月
印刷 ワタナベサービス株式会社

